

特248

818

日本地理

東京予備学校



\*0046011000\*

0046011-000

特248-818

日本地理

東京予備学校

昭和10

AHF



特248  
818

# 日本地理

## 地理の學び方

地理や歴史のことを、これまで暗記學科といつて、只事實の記憶だけが、地理の學習であるかのやうに考へて來たのであるが、地理は決して暗記だけで終る學問ではない。理科などのやうに推理的な學科である。地球上における地理的現象に就いて、その有機的關係や、成立及びその變遷の原因・結果等を考察せねばならぬのであるから、それには、明敏にして透徹した頭腦の働きのよつて推理判斷する必要がある。今までは、單に「どこ」に「何が」といふことを知るだけであつたが、その外更に、「何故に」といふ考へ方を加へて學ぶべき學科であつて「どこに」、「何が」、「何故に」のこの三つは、地理學習の根本要件である。從來の學級學習は、矢張り此の理論は乏しい爲されてゐたのであるが現今では特に各般を通じて、右の如く尋究的態度を以て學ぶべき傾向となつてきた。試験問題の如きも昔はたゞ暗記してをればよいやうなものが出たのであつたが、近頃は、人文地理と人文との關係を究明せんとする地理學の本質に基きその研究態度を定めねばならないのである。

さて、地理の學習に、推理判斷の力が大切であるといつても、その根柢には、或程度の記憶を必要とするのであつて、即ち地理的事實の暗記は、最初の學習過程となるのである。先づ何よりも、各地に於ける地理上の事項をおほえて、「何が」「どこ」にあるといふことを頭に入れてしまふ。然る後に、その智識に基いて、「何故に」さうであるかといふ所まで進み、その理由を考へるやうにする。最初の記憶的方法から、次の推理的學習へと進んで、而して明確な判斷を與へるといふ順序を取るのである。是は恰も理科などで公式や定理を暗記しておいて然る後に推理判斷をするのと同様である。





# 第一編 緒論

○帝國の四極

- イ、極東 千島の占守島東端(東經一五六度三二分)
- ロ、極西 澎湖群島花嶼西端(東經一一九度一八分)
- ハ、極南 臺灣島七星岩南端(北緯二二度四五分)
- ニ、極北 千島の阿頼度島北端(北緯五〇度五六分)

**大日本帝國** 「大日本帝國は萬世一系の天皇之を統治す」とは、我國憲法第一條に定められたところであり、私どもの居住する此國土が大日本帝國である我が帝國はアジア大陸と太平洋とを垣根で境したやうな日本列島と、大陸の一部を有してゐる朝鮮半島とから成立つてゐる。

**位置及び境域** 日本列島は、アジア大陸の東部に位して、丁度防波堤の如く北東から南西に向ひ、その延長約四千七百軒、外側は太平洋を隔て、はるか北アメリカ大陸に對して居り、内側はオホーツク海、日本海、東支那海を隔て、露領シベリア及び支那に對してゐる。樺太は北緯五十度の緯線によつて露領に接してゐる。

朝鮮半島はアジア大陸の東部から突き出てゐること約八百軒に及んで、日本海と黄海とに分れ、北は豆満江、白頭山、鴨綠江によつて露領シベリアと滿洲國に境してゐる。

### 面積

帝國の面積は約四萬四千方里(約六十七萬八千方軒)あつて、六大島(本州・四國・九州・北海道・樺太・朝鮮半島)を其の主要部としてゐるが別に周圍一里以上の島嶼が約五百を算してゐる。此外に、間東州租借地、南洋

### 行政區劃表

本州	四國	九州	北海道
府縣	府縣	府縣	道廳
樺太	樺太	樺太	樺太
朝鮮	朝鮮	朝鮮	朝鮮
南洋	南洋	南洋	南洋

〔表日本表日本〕  
本州の太平洋に面せる地方を表日本と稱し、日本海に面せる地方を表日本本とも稱してゐる

委任統治等がある。試みに各島の面積を左に示して置かう。

本州	二二〇千方軒
朝鮮	二二一千方軒
北海道	八八千方軒
九州	四四千方軒
臺灣	三六千方軒
樺太	三六千方軒
四國	一八千方軒
計	六七三千方軒
關東州	三千方軒
南洋	二千方軒
總計	六七八千方軒

### 行政區劃

昔は國內を幾内、八道、八十五ヶ國に分けてゐたが、現今では之を三府、四十三縣、一道廳となし、これを本土(内地)といひ、更に新領土たる臺灣、樺太、朝鮮があり、臺灣と朝鮮には總督府、樺太及び租借地の關東州にはそれ、長官を置いてこれを治めてゐる。又委任統治地の南洋には南洋廳を置いてゐる。

### ○地理學習上の心得

- 一、眞の地理は判斷の學科。地理科は「暗記學科」であるからやゝもすれば輕視される學科である。然し、調査採用試験に取つては大切な學科であることを忘れてはならない。
- 一、自然と人文との關係に注意。人類の活動を研究するのが地理學であるから、その活動を支配する山や海の位置の狀態、暑さ寒さの變化等自然地理に關する研究を明かにし、そこで如何に人類が活動してゐるかを發見しなければならぬ。
- 一、地圖を用意せよ。地理を學ぶ上には地圖が必要である。地圖を離れて地理學習はむづかしいのであるから、是非一葉の地圖を準備して欲しい。



### ○委任統治地

歐州大戰の結果、本國より離れた領土或は植民地等で充分に獨立し得ない土地の統治を委任し、其の人民の福利を増進することにした土地を委任統治地といふのである。

### ○租借地

一定の期限を附して、他國の領土を借り入れ統治権を行ふべき土地を租借地といふのであるが、その期限は二十五年乃至九十九年間を普通としてゐる。我國の租借地關東州はロシアの租借した一八九八年から九十九年間である。更に永久租借地といふ期限を附さないものもある。



## 第二編 地方誌

○古から用ひられて来た地方名は、關東、東海、中仙道、北國、奥羽、中國等である。  
 (奥羽、北海道の名は明治初年に定められた)  
 三府  
 東京府  
 京都府  
 大阪府

○縣名と縣廳所在地の異なるものは十七縣ある  
 神奈川 横濱市  
 埼玉 浦和市  
 茨城 水戸市  
 群馬 前橋市  
 栃木 宇都宮市  
 宮城 仙台市  
 岩手 盛岡市  
 山梨 甲府市  
 愛知 名古屋市  
 石川 金沢市  
 滋賀 大津市  
 三重 津市  
 兵庫 神戸市  
 大阪 大阪市

我が國現今の行政區劃は前述の通りであるが、更らに地理講義を學ぶ便宜から地形、風土、産業等を參照して地方誌に當て、關東地方・奥羽地方・近畿地方・中國地方・四國地方・九州地方・北海道地方・樺太地方・朝鮮地方・臺灣地方の十一地方に區分して、順次その説明に入ることにしよう。

## 第一章 關東地方

### ……通説……

**位置區劃** 關東地方は所謂關八州と呼ばれた土地であつて本州南部に位し、東と南とは太平洋に面し、北は奥羽地方に境し、西は本州中部地方と境してゐる。行政上、一府六縣に分けられてゐる(下欄の表を參照すること)

### 地勢

北部及び西部には山地一帯に連り、南部には丘陵性の三浦・房總の二半島突出して東京灣を抱き、東岸には銚子半島が突出して弓形をなした砂濱九十九里濱と鹿島灘とを分つてゐる。利根川の灌流する所に我が

府縣名	府縣所在地	管轄
東京府	東京市	武藏一部・伊豆七島・小笠原島
神奈川縣	横濱市	武藏一部・相模全部
千葉縣	千葉市	安房・上總全部
埼玉縣	浦和市	下總大部
群馬縣	前橋市	武藏大部
栃木縣	宇都宮市	上野全部
茨城縣	水戸市	下野全部
		下總一部・常陸全部

○六大都市とは  
 東京。大阪。横濱。神戸。京都。

- 採用試験問題集
- 一、明治維新後我國の領土となれる土地に就いて記せ。
  - 二、日露戦争の結果我國の領土となれる處を問ふ。
  - 三、本邦の府縣數六大都市名を問ふ
  - 四、我國の委任統治地に就いて記せ

### ○活火山、休眠山、死火山

活火山とは今現在に火山の活動をしておるもの(草津白根、日光白根、那須等)休眠山とは昔活動して今は休んでゐるもの。死火山とは昔も今も活動してゐないものを云ふ。

### ○上毛の三山

標名、赤城、妙義の三山を云ふ。奇峰怪岩の眺めがあるので世に知られてゐる。

### ○温泉

一度地上に降つた雨の一部は地下水となつて地中に滲み込んでゆく。

### 國第一の關東平野がある。

#### (1) 山脈

(1) 阿武隈山脈 東北部の山地は阿武隈山脈の末端で、關東の名山である筑波山(八七五米)加波山(七〇九米)等がある。

(2) 三國山脈 北境即ち上野、越後の境を西北より南西に連らなる山脈であつて、三國峠、清水越等の昔から有名な通路がある。

(3) 關東山脈 本地方の西南隅である甲・信・武の境上を連ねる山脈で山深く最高峰として甲武信嶽(二四三八米)がある。此の山岳相重なる埼玉縣の西部を秩父山地とよび、中に秩父の盆地を抱いてゐる。南部神奈川縣の大山もまた此の山脈に屬するもので、頂上に阿夫利神社があつて登山者が多い。

(4) 房總山脈 丘陵性の山脈で房總半島にあるが、鹿野山(三六九米)鋸山(三三〇米)が高峰の分で、鋸山からは石材(房州石)を出してゐる。

(5) 那須火山脈 奥羽地方より南下せる山脈で、本地方の西北部を斜に走つて富士火山脈に合してゐる。那須活火山を始め男體・日光・白根(以上栃木縣)赤城・標名・妙義(以上群馬縣)等の諸火山を抱いてゐる。此處には又温泉として那須・鹽原・伊香保・四萬・草津・磯部等が屬してゐる。

(6) 富士火山脈 本州の中央を貫ぬく火山脈で、箱根山・伊豆七島および

### ○常に良く出る問題

- 一、帝國の領土に付いて記せ。
  - 二、我國領土所在地を問ふ。
  - 三、東京より下關に至る國有鐵道幹線名を擧げ、同線沿線の師團司令部所在地及びその師團番號を書け。
  - 四、滿洲國に於ける主要なる物産四種を擧げよ。
  - 五、日本新八景を擧げよ。
  - 六、一つの府縣内に於て三つ以上の市を有する府縣名を記せ。
  - 七、東京より東北線にて青森まで行く途中にある縣廳の所在地を記せ。
- 三浦半島——最高點は大崎山(二四二米)である。



それが地熱にあたり、められて温泉となり、即ち火山地方に温泉の多いわけである。

○利根川は一名阪東太郎の名がある。本流の長さ三二二軒、鴨綠江、石狩川、信濃川、豆満江に次ぐ、しかし支流を合せる日本一になる。

○飲料水——多摩川の水は東京に引かれ、相模川の水は横濱に引かれていづれも市民の飲料水となつてゐる。

○小笠原諸島は亞熱帯性の氣候  
○海岸地方は海洋性の氣候  
○内地地方は大陸性の氣候

小笠原諸島が属してゐる。伊豆七島中の大島には三原山の活火山がある。此の火山脈中の温泉を箱根七湯、又箱根十三湯と稱して有名である。

○河川・湖沼  
河川の主なるものは北から西へかけての山脈中に入り、關東平野を流れて東部の海に入つてゐる。利根川は本邦有数の大河で、渡良瀬川、鬼怒川等の流れを合せ、霞ヶ浦、印旛沼等の湖沼を連ね、銚子で太平洋に流れ込んでゐる。本流の長さ三二二軒、流域面積一〇五四〇方軒、水量が豊富で、上流は發電に利用され、中流以下は灌溉運輸の便が良い。

この他に、北部に那珂川、久慈川があり、南部に荒川・多摩川・相模(馬入)川等がある。湖沼には前記の霞ヶ浦・北浦・印旛沼等の他に中禰寺湖とか、蘆の湖などがある。

(ハ) 氣候

關東は北と西とに山脈があり、これで寒風を防ぐ。また東と南とは海に臨んで居り、沿岸に近く黒潮が流れてゐるため、氣候温和、風景もまたよいので、相模灣に面する逗子・葉山・鎌倉・江之島・大磯・小田原等の如く、著名なる遊覽地・保養地が多いが、北西部の山地は、稍々乾燥し、冬季は他地方に比して寒さはいくらか強い。次に小笠原諸島は、亞熱帯性の氣候で、熱帯植物が繁

茂して四季の區別は明かでない程である。

産業

平野廣く、氣候よく、人口が稠密であり交通が發達し、産業の盛んになる必要のものがよく揃つてゐる。殊に帝都を始め横濱、川崎などの大消費地を控へてゐるために色々便宜を得ることも多く、各種の産業大いに發達し、大正十二年の關東大震災のために蒙つた影響はなかく、大きかつたが、今は殆ど復興した。

(イ) 産業

面積に比し耕地の広いことは諸地方中群を抜き、氣候よく地味は肥沃であり多くの河川は灌溉交通を助け、農業は頗る進歩してゐる。牧畜は餘り振はないがそれでも乳牛は我國第一である。左に主なる農産物を列挙して見る。

- (1) 米産……利根川下流の水田の多い地方に産出が多く、即ち千葉縣が本地方第一位で茨城縣が之に次いでゐる。
- (2) 麥類……茨城縣(全國第一位) 埼玉縣(第二位)は主産地である。
- (3) 煙草……栃木縣(全國第一位) 那珂川流域の茂木・烏山・茨城縣(第二位)の太田・神奈川縣の秦野は主産地である。
- (4) 大麻……栃木縣鹿沼附近が主産地である。
- (5) 大豆……茨城・千葉・埼玉諸縣が主産地である。

○東京の咽喉元である浦賀海峽及びその附近は要塞地。觀音崎・富津に砲臺が設けられてゐる。

○霞ヶ浦の周囲一五〇軒。  
○大吹崎附近は濃霧多く、燈臺には霧笛の備がある。

○黒潮 日本海流の一部は暗黒色を呈するためにこの名あり。  
○多摩川の全長は二二八軒。

○常によく出る問題

- 一、我國の四大半島とは何か。
- 二、日本三公團とは何か。

(答) 兼六公園(石川縣金澤)後樂園(岡山縣岡山)偕樂園(茨城縣水戸)

○相模川の全長は一四四軒。  
○荒川の全長は一七七軒。

○東京の一年間の雨量約一、五六一

○最近主要農産物の産額

大麥	埼玉	千二百萬圓
茨城		千二百萬圓
小麥	茨城	三百萬圓
大豆	茨城	三百萬圓
葉煙草	栃木	六百四十萬圓
茨城		五百八十萬圓

○常によく出る問題

- 一、我國に於ける著名なる港灣を問ふ。
- 二、著名なる河川を問ふ。
- 三、關東地方の交通を問ふ。

○生絲の取引地

前橋 高崎 栃木



○絹織物の集散地  
桐生、伊勢崎、  
足利、秩父、八  
王子等。

○鬼怒川の上流及  
び相模川の上流其  
他にも大發電所あ  
り、電力は東京に  
送られてゐる。

○足尾銅山は日本  
第一で産額多い  
○東京市の内外に  
は各種の大工場が  
ある。

○静岡  
一、左の縣廳所在  
地を問ふ。  
群馬縣  
茨城縣  
埼玉縣  
栃木縣  
神奈川縣

(6) 養蠶……群馬縣・埼玉縣・栃木縣の南部が主産地である。

(ロ) 水産業  
寒流も暖流も共に近海を流れてゐるため又大河が諸所流れてゐるので、鱈・鮭・鱒・鯉・秋刀魚等の魚類に富んでゐる。九十九里濱は漁場として名高い。東京灣の海苔は産額が我國の第一位であり世に淺草海苔といはれ、賞美せられてゐるだけ、その品質もまた最上である。

(ハ) 鑛業  
鑛山は主として銅である。茨城縣の日立鑛山・栃木縣の足尾銅山は屈指の大鑛山で、この二縣だけでも我國銅産額の約四割を占めてゐる。日立鑛山に至つては各地から輸送される鑛石の精練をもするので、金銀等の産も甚だ多い。茨城縣北部の高萩地方より福島縣平町附近には炭坑が頗る多く、俗に常磐炭田の石炭の名があり、採掘した石炭は京濱地方へ多く送つてゐる。  
石材として栃木縣の大谷石は名高いが、茨城縣大田の寒水石(大理石の一種)筑波山麓の花崗岩、千葉縣の房川石等の産出もある。

(ニ) 工業  
京濱地方は工業大いに發達し、我國有数の工業地帯である。綿織・紡績・莫大小・毛織・麥酒・製糖・洋紙・軍器・機械等の大工場がある。尙、近時、肥

○よく出る問題  
日本三景とは何  
か。

(答)  
宮島(廣島)  
天橋立(京都)  
松島(宮城)  
○三大工業地とは  
大阪地方、九州地  
方、關東地方を云  
ふ。

○商業  
東京、北日本の  
中心地。  
横浜、開港場  
貿易額日本一  
輸出六億  
輸入五億

○東京市電  
東京市が經營す  
る市内電車は營業  
噸数は約一〇〇哩  
その資本金約一億  
六千萬圓。

○横浜市電  
約二十哩、資本  
金は九百五十萬圓

料・麻・製薬・セメント・藥品等の製造業が著しい發達を見せてゐるが、更に  
左に主要なる工業物を擧げて見やう。

- (1) 機業……秩父・桐父・伊勢崎・足利・八王子等。
- (2) 醤油……千葉縣の銚子、野田等  
味淋……千葉縣の流山  
共に全國第一位の産額を占む。
- (3) 造船……東京・横浜・浦賀・横須賀等。

(ホ) 商業  
政治の中心地たる東京と、その門戸たる横濱とが中心となつて、内外の取引  
は頗る多い。我國第一の商業地としてはどうしても大阪を擧げねばならぬが、  
東京はそれに次ぐ一大商業地で、内國商業上北日本の中心をなしてゐる。横濱  
は外國貿易の一大中心地であり、養蠶地には生絲・絹織物の取引に伴ふ大市場  
が少くない。

交通  
海陸共に備はつてゐる。

(イ) 道路  
日本文化の中心であり、江戸幕府以來の政治の中心地である東京からは、多  
くの主なる道路が起つてゐる。即ち東海道・中仙道・甲州街道・越後街道は、  
それ／＼箱根峠・碓氷峠・小佛峠・清水越の坂路を経て他地方へ、又東北地方

○よく出る試験問題

- 一、本邦輸出入の主なるものをとよ
- 二、左の所在地を簡単に明記せよ。  
イ、天の橋立  
ロ、新 京  
ハ、松 島  
ニ、京 城  
ホ、函 館
- 三、我國に於ける米麥主産地を問ふ
- 四、我が國輸出品及輸入品中最も金  
額多きもの各一つの品名及びそ  
の主なる仕向地及産地を問ふ。
- 五、六大都市の名及人口概数を述べ  
よ。
- 六、内地に於ける海に面せざる府縣  
名を擧げよ。
- 七、左記所在縣名を記せ。  
イ、群馬縣  
ロ、栗林公園

○關東地方主要物産表

- 〔東京府〕 毛織物、綿織、肥料、洋  
紙、書籍、印刷物、藥品類、機械類  
小笠島よりは甘蔗、八丈島より桐油
- 〔神奈川縣〕 養野の煙草、相模より  
綿、絹、絹、横濱より雜貨。
- 〔千葉縣〕 野田、銚子、佐原の醤油  
流山の味淋、近海の鱈、秋刀魚、米  
大豆、鵝卵等。
- 〔埼玉縣〕 絹織物、生絲、木綿、甘  
藷、大豆等。
- 〔群馬縣〕 絹織物、生絲、モスリン  
南等。
- 〔栃木縣〕 足尾の銅、織物、生絲、  
大麻、煙草、干瓢。
- 〔茨城縣〕 日立より金、銀、銅、太  
田附近の寒水石、煙草、石岡の酒、  
醤油、大豆、小麥、結城の織物。
- 本地方の住民は實に一千二百萬人  
に及んで全國の二十一分の一。



○東京の自動車  
毎日の運轉数は  
約一萬六千臺  
電車——約千二  
百臺  
自轉車——約四  
十四萬臺  
荷車、人力車共  
他約六十萬臺  
の乗物が動いてゐ  
る。

○圓太郎と青バ  
ス  
震災直後、交通  
機關の不足を補ふ  
ために東京市電の  
經營し初めて現在  
に及んでゐる乗合  
自動車のことを云  
ふのである。

青バスとは東京  
乗合自動車會社の  
經營する乗合自動  
車のことである。  
車體を青く塗つて  
ゐるのから來た名  
前。  
○東海道本線六〇  
一・二杆。東北本線  
七四〇・〇杆。

へは奥州街道・濱街道を通じて至る。昔は街道の要所々々に關所が設けてあつて、通行者は嚴重な取調を受けたものである。東京市の中央にある日本橋は、全國里程起算のもとになつてゐる。

（ロ）鐵道  
本地方の鐵道の發達は、近畿地方と並んで最も著しく、東京を中心とする鐵道の數はなかく多い。今この鐵道網を略示すれば次の如くである。

- （イ）六大鐵道とは東京を起點とする左の各線である。
- 東海道線……東京—静岡—名古屋—京都—大阪—神戸。
- 中央線……東京—八王子—甲府—鹽尻—福島—名古屋。
- 信越線……上野—大宮—高崎—（高崎線）  
高崎—碓氷峠—長野—直江津—新潟。
- 東北本線……上野—大宮—宇都宮—仙臺—盛岡—青森。
- 常磐線……上野—土浦—水戸—岩沼。
- 磐越線……上野—大宮—郡山—若松—新潟。
- （ロ）本地方の鐵道中、短距離線の主なるものは左の各線である。
- 總武線……兩國橋—千葉—佐原—銚子。
- 東武線……淺草—久喜—太田—伊勢崎。

鐵道記念日の話

我國に始めて鐵道の開通したのは明治五年九月十二日この日を新曆に直すこと十月十四日に當る。鐵道記念日である。

○鐵道線路の建設費

一哩 約二十萬圓  
丁度十圓札を線路上に一枚つつ並べたのと同じである。

○特別急行列車の速度は

平均 三十八哩  
最大 七十五哩

○國有鐵道の延長八千餘哩。

○停車場數二千四百餘驛。

○従業員數二十萬人。

○輸送數量（一日平均）

乗客 百八十五萬人  
貨物 十九萬五千噸

○私有鐵道とし  
ては

小田原急行（新宿  
小田原—江ノ島  
間）  
川越鐵道（川越）  
青梅鐵道（二俣尾）  
秩父鐵道（秩父）  
東武鐵道（伊勢崎）  
等がある。

○航路

橫濱（外國行）  
東京（近海）

○海底電信

○無線電信

○ラヂオ東京に放  
送局を設けて毎日  
放送してゐる。

房總循環線  
蘇我—木更津—那古—船形—安房北條—上總興  
津—大網—譽田—蘇我

水戸線—友部—小山。

兩毛線—小山—高崎。

（ハ）航路

橫濱港は海運の大中心地であつて内外の航路はこゝに集まり、南北兩米・支那・印度・歐洲・濠洲等、世界各地の港との間に日本郵船會社・大阪商船會社を始めとして外國の諸汽船會社の船舶が常に往來してゐる。東京から起る航路は、東京灣沿岸・小笠原諸島・利根川沿岸諸港との間を結んでゐる。

（ニ）通信

（一）海底電線—東京市の陣田川口から小笠原島の父島二見港に至る小笠原線があつて、二見港から米國太平洋橫斷海底線の支線に連絡してゐる。

（二）無線電信—銚子と船橋とは無線電信局があつて、主として太平洋上の船舶との間に通信してゐる。船橋の方は海軍省の支庁下にあつて機械の精巧なものと、規模の大なる點に於ては東洋第一である。ラヂオの利用さるゝ近來は、東京と千葉縣検見川（受信所）埼玉縣岩槻（送信）同福岡受信所によつて盛んに一日中あらゆる放送が行はれてゐるのである。

○常に良く出る問題

- 一、我國に於ける海に面せざる府縣を問ふ。
- 二、左の地につき知れる點を簡單に記せ。
- イ、野田
- ロ、流山
- 三、關東地方の各府縣名並に府縣廳の所在地を問ふ。
- 四、左記につき知る所を記せ。
- イ、利根川
- ロ、日立
- ハ、二見港
- ニ、検見川
- 五、東京を起點とする鐵道に就いて知る所を記せ。



……關東地方處誌……

東京府

〔管轄〕武蔵一部、伊豆諸島、小笠原諸島。〔面積〕二、二一四平方軒。〔人口〕五、七二二、〇五九人。〔地勢〕西部(山地)東部(低地)河川。

○住民 人口は一千二百萬全人口の七分の一といふ多数である  
○東京市 我が國の帝都で東洋第一の大都會、政治、學問、軍事、交通、商工業の中心地である。○八王子の人口は五萬五千三百。  
○小笠原諸島 小笠原諸島にはアリアン・カナカ等の歸化人が住んでゐる。  
○硫黄列島 小笠原の南方にある。一名鬼界ヶ島と呼ぶ。

東京市は人口五三一萬(昭和七年現在)を算し東京灣に臨み隅田川に跨る。面積約五五四方軒ニューヨークに次ぐ世界第二位の大都會である。行政上卅五區に分ち、市の西部及び北部の山の手と云はれる方面に兵營や學校が多い。東南部の下町と呼ばれる方面は、關東地方大震災のため殆ど焦土と化したけれども商工業の中心地ゆえ、忽ち市況恢復し銀行會社等の大建築が年と共に多くなつて行く。八王子市(ハチワウジ)關東平野と關東山脈との相接せる地で、絹織物を産出し、關東三大機業地の一に數へられてゐる。西方に大正天皇の英靈神鎮まらせ給ふ多摩御陵がある。青梅(アオメ)附近からは石灰岩の産がある。小金井(コガナキ)古來より櫻花の名所として知られてゐる五日市(イツカイチ)機業盛大で立川(タチカハ)は中央、青梅の分岐驛で、附近に陸軍飛行隊がある。  
東京府に屬するものに伊豆七島と小笠原諸島がある。大島の波浮港へは下田より十三里、父島の二見港は南方海中の良港である。

○江戸城

荒れに荒れた武蔵野の一角に周圍僅か數十町に足らぬ小城を築いたのが太田道灌であつた。時に康正二年、家康が領するに及んで天正十八年これを居城とし三百年、明治二年に明治大帝が京都から都を移され皇居と御定めになつてから今日に及んだのである。城の周圍約二里ある。

○多摩御陵

東京府南多摩郡横山村に關東最初の御陵をこの地に定められた。

○小笠原島

小笠原島は小笠原貞頼發見、無人文祿年間小笠原貞頼發見、無人島であつたが天保年間に移住民を送り我領土とし、明治十二年東京府の所管となつた。今の人口は約五千ある。

○よく出る試験問題

- 一、伊豆七島の名をあげよ。
- 二、東京府の機業地を問ふ。

○横濱市 人口は六六一・五〇〇  
横濱に高等工業學校、高等商業學校がある。  
(横濱に在住する外人は現在の約四千人である)  
主要輸出品 生絲、羽二重、銅、麻真田、綠茶。  
主要輸入品 穀、機械、藥品、米、羊毛。

横濱市には正金銀行、税關、各國領事館がある。  
葉山 大正天皇この御用邸にて崩御遊ばさる。

神奈川縣

〔管轄〕武蔵一部、相模。〔面積〕二、三三二平方軒。〔人口〕一、六六四、〇二九人。〔地勢〕三浦半島、箱根山。

横濱市(ヨコハマ)帝都の門戸をなし我國第一の開港場である。縣廳所在地。内外の汽船が輻輳し輸出額の如きは全國總額の約二分の一に及び、生絲、羽二重を主として米國、カナダが取引先である。川崎市(カハサキ)綿絲、電球等の産出が多く工業地帯として著名である。横須賀市(ヨコスカ)附近は要塞區に屬し第一海軍區の軍港である。海軍鎮守府、造船所、海軍工廠、機關學校、水雷學校、海軍砲術練習所等がある。追濱(オツバマ)海軍航空隊の所在地。浦賀(ウラガ)良港で造船業が盛大である。久里濱(クリハマ)嘉永六年六月米國の水師提督ペルリ上陸地として有名であり。三崎(ミサキ)は三浦半島の南端で帝國大學の臨海實驗所がある。湘南(シヤウナン)相模灣一帯の地方の總稱で、氣候良く風景の絶佳とをもつて名高い。葉山(ハヤマ)には御用邸があり。逗子(ツシ)大磯(オホイソ)は有名なる保養地である。鎌倉(カマクラ)東海道本線大船より分岐せる横須賀線に沿へる地點にあつて、鎌倉時代の遺跡に富んでゐる。小田原(ヲダハラ)箱根山の麓にある。古昔北條早雲の居城があつた所で、遊覽地としてあらはれる。箱根(ハコネ)温泉地として名高く、

○横濱港

安正六年の開港當時は戸數僅かに十三の一漁村、それが大發展を遂げ、周圍十五里二十六町、人口六十六萬の大都會になつた。

○川崎市は人口十三萬二千。

○三崎 三浦半島の南端、城ヶ崎と相對してゐる。

○横須賀市 人口十五萬。

○箱根八里は馬でも行くが越すに越されぬ大井川——とは昔の旅の容易ならぬを歌つたものであるが、その箱根の險も今や馬もいらぬ時代になり、登山電車、ケーブルカー、遊覽自動車に依つて箱根へ行くことが出来る。春は櫻、初夏の新緑、盛夏の避暑と何時も賑ふが、砂の紅葉に至つては天下第一品である。

○最近の試験問題

- 一、ペルリ上陸地を問ふ。
- 二、横濱に就き知る事を記せ。



○小田原町は昔、關八州の中心地であつた。附近に二宮金次郎を祀る報徳神社がある。

○千葉市の人口は五萬一千二百三十四人。

○船橋には海軍の無線電信局がありその規模は東洋第一である。

○検見川にも無線局がある。

○國府臺

鴻の臺とも云ひ

永祿七年、里見義

弘と北條氏綱との

争つた戰場。

○香取神宮

佐原に近くある

官幣大社。

山上の蘆湖の畔には御用邸があり、古昔の關所跡等があつて風景頗る絶佳である。蘆湖の南方にある高臺(海拔七五八米)に、我が國最初の飛行無線電信局がある。

### 千葉縣

〔管轄〕安房、上總、下總大部。(面積)五〇七九方軒。(人口)一、三九九、二六三人。(地勢)北部、南部、海岸。

千葉市(チバ)總武・房總兩鐵道の分岐點に位し、縣廳の所在地で千葉醫科大學がある。船橋(フナバシ)有名な無線電信局がある。國府臺(コフノダイ)野戰砲兵隊があり、江戸川の東岸の臺地で昔、里見義弘の旗をあげし處、習志野(ナラシノ)練兵場として有名で、騎兵旅團司令部がある。流山(ナガレヤマ)野田(ノダ)共に江戸川の左岸にある地で、味噌は流山で、醤油は野田に産出することによつて著名である。特に其産額は全國第一位である。成田(ナリタ)世人の信仰篤い成田不動尊は關東一の靈場として四時參拜者が絶えない。佐倉(サクラ)印旛沼の南に位し、總武本線と成田線の分岐點に當り歩兵聯隊がある。佐原(サハラ)は清酒・醤油の醸造が盛んで、銚子(テウシ)の醤油と共に名がある。銚子は利根川の河口に位し、附近の犬吠崎(イヌボウサキ)には無線電信局、燈臺がある。館山(タテヤマ)は房總第一の良港である。木

○箱根七湯とは湯本、塔の澤、宮の下、堂ヶ島、底倉、蘆の湯を云ふ。他に小湧谷、強羅、仙石原、銚子等の温泉場がある。

○習志野 陸軍練兵場は長年ほくも、明治天皇の御命名で、騎兵の旅團司令部が置かれてある。

○佐倉 幕末の測量の大家伊能忠敬の生地として知らる。

#### ○最近の試験問題

- 一、習志野に就いて知る事を記せ。
- 二、本縣下の醤油の産地は何處か。
- 三、船橋に就いて知る事を記せ。
- 四、大日本帝國の領土を略記せよ。
- 五、我國の軍港を記し、併せて其の所在府縣名を記せ。

○房總半島、丘陵より成り、漁港が多い。北條、一の宮、銚子等は近年海水浴場として賑はうやうになつた。

○木更津は上總西岸第一の都邑。

#### ○長瀨

荒川の上流秩父赤壁の名をもつ奇勝である。東京の近くには見られぬ水の美に富んだところである。

○川越市の人口は三萬八千人。

所澤

熊谷

飯能

○吉見の百穴は山館地方にある古代遺跡の跡。

更津(キサラヅ)と、北條(ホウデウ)は共に東京灣内の名邑である。小湊(コミナト)日蓮上人の誕生地で有名な誕生寺がある。勝浦(カツウラ)海水浴場で、近海は漁利に富み漁港で、夏期は遊覽客が群集する。九十九里濱其の長さ十五里に近い弓状の砂濱で、古來鱈の漁利が多いので著名で、鱈・鮪・鮎の産出もある。

### 埼玉縣

〔管轄〕武蔵全部。(面積)三、八〇四方軒。(人口)一、四八四、六〇〇。(地勢)西部、山地。東部、平野。

浦和市(ウラワ)東北本線に沿ひ、縣廳、地方裁判所、高等學校等がある。附近は機業盛んで絹、綿織物の産出が多い。大宮(オホミヤ)東北線と高崎線との分岐點で、鐵道省の大宮工場及び水川神社(官幣大社)がある。川越市(カハゴエ)養蠶地で、機業が盛んで斜子、袴地等を産し、附近よりは甘藷、茶を市場に出してゐる。特に甘藷は名産として著名である。所澤(トコロザワ)は又陸軍航空學校があり飛行場としても名が響いてゐる。狭山(サヤマ)所謂狭山茶の産地として名高く、熊谷(クマガヤ)は高崎線、秩父鐵道の分岐點で、養蠶の中心地を爲し、蠶、生絲の取引が行はれる。又荒川堤上の櫻花も名高い秩父(チチブ)荒川上流の山地を秩父地方と云ひ、養蠶、機業が盛に行はれ、

#### ○房總半島の保養地

半島の南部は風光よく、氣候が溫暖のため、避暑、遊樂に都人士の入り込む者が多い。東京灣の利毛、保田、勝山、富岡、北條、館山等は有名である。太平洋に面しては鴨川、天津、小湊、勝浦、大原、一ノ宮、片貝、銚子等がある。

#### ○最近の採用試験問題

- 一 關東地方にある著名の山及び平野をあげよ
- 二 關東地方の府縣名をあげ縣廳所在地を問ふ
- 三 關東地方に於て著名なる機業地を問ふ
- 四 關東地方の府縣名を問ふ
- 五 關東地方に於ける府縣名及び其縣廳所在地を問ふ



○群馬縣の地勢  
西北東は山  
東南部が平地

○前橋市の人口は  
九一九、四二人。  
○高崎市は六五、  
七九八人。  
○桐生市は六二、  
六四五人。

○赤城山  
上毛三山のうち  
一番高い山、一八  
二メートル、關  
東平野のどこから  
でも見える山だけ  
に眺望は實によい  
近頃キャンプ生活  
の好適地として名  
がある。

○妙義山  
この山の真價は  
奇岩怪石と秋の紅  
葉である。海抜一  
一〇四メートル。

○赤城の大沼湖  
○榛名の榛名湖

○妙義の奇峯  
○上毛三山

○宇都宮市の人  
口八萬一千。  
○足利市人口四  
萬五千。

○栃木縣は日光の  
やうな名所がある  
ために特殊な發達  
を遂げてゐる。

○日光附近の名  
所  
華嚴池  
喜見池  
霧降池  
方等池  
大谷川  
戰場ヶ原

地理 群馬

秩父絹、秩父銘仙の産出が頗る多い。秩父町がこの中心市場になつてゐる。

群馬縣

〔管轄〕上野。〔面積〕六、三一五方呎。〔人口〕一、一九九、二〇〇人。〔地勢〕上野三山。利根川。

前橋市(マヘバシ)縣廳の所在地、繭、生絲の大市場である。高崎市(タカサキ)信越、高崎、兩毛の諸線及び上越鐵道、伊香保電鐵の集中する地で、交通の要地である。繭、生絲、絹織物の産地にして且その集散地である。又陸軍歩兵聯隊がある。伊勢崎(イセサキ)は前橋の東方に位し銘仙、太織(産額日本第一)の産地である。桐生市(キリフ)縣の東境に位し、關東第一の機械工業地であり、高等工業學校がある。館林(タテバヤシ)は縣の東南隅にあつて、モスリン製織、製粉の工業が行はれてゐる。城山の關及及び茂林寺の文福茶釜は古來有名である。富岡(トミカ)我國最古の機械製絲工場と知らるゝと共に蠶業の中心地である。伊香保(イカホ)草津(クサツ)利根川の支流である吾妻川の流域には、温泉の湧き出るものが多く、交通は頗る便で、四時浴客が絶えない。四萬温泉(シヤマ)も亦東北に位せる有名なもので、磯部(イソベ)温泉と共に名高い。上毛三山、赤城、榛名の二山は山容雄大であつて頂上に各々

火口原湖をたへて風光愛すべく、妙義は雨や風の自然の力で山の形が壊され奇峯怪石が亂れ立つて眺めがよい。この三山は何れも那須火山脈中の休火山で上毛三山の名がある。

栃木縣

〔管轄〕下野。〔面積〕六、四四九方呎。〔人口〕一、一四一、七三七人。〔地勢〕北部山地。東部山地。南部平地。

宇都宮市(ウツノミヤ)縣廳の所在地、縣の中央に位し附近に干瓢の産多く第十四師團、高等農林學校がある。足利市(アシカガ)度良瀬川の左岸にあり、我國著名の機織地で、絹織物の産地に夥しい。北郊に足利學校の遺跡がある。栃木(トチギ)養蠶の中心市場で、繭、生絲、大麻の集散地、附近に唐澤神社(別格官幣社)の勝地がある。小山(チヤマ)は東北本線の一驛で、兩毛、水戸兩線の合する交通上の要地である。眞岡(マチカ)宇都宮の東南に位し、眞岡木綿の産地として名高い。西方の鹿沼(カヌマ)は大麻の栽培に於て我國で第一である。茂木(モチギ)烏山(カラスヤマ)縣の東部に位し煙草の産地として著名である。那須(ナス)那須山麓にある有名な温泉地で景勝の地として名高く、鹽原(シホハラ)那珂川の支流常川に沿ふ温泉地で、附近の山河また風光の絶佳なるを歌はれてゐる。日光(ニツコウ)には壯麗を極めた東照

地理 栃木

○太田呑龍  
伊勢崎の東方太田は三百年の昔、呑龍上人教化の地で今は「子育呑龍」として参拜者が多い。附近に新田義貞を祭る新田神社があり、高山彦九郎を祀る高山神社もある。

○最近の採用試験問題

- 一 本縣に隣接せる府縣名及び其縣廳所在地を記せ
- 二 關東地方の府縣名を記せ
- 三 日獨戦争によりて我が軍は何處を占領せりや
- 四 兩毛線の驛名を記せ
- 五 關東第一の機織地を問ふ

○碓氷峠  
信越本線に沿ひ縣の西方長野縣との境にある昔は仙中道の險路であつた今はアプト式の軌道が通じ二十六のトンネルがある。

○伊香保  
有名な温泉である。町は山の斜坡によつて出来てをり、屋根の上に屋根を重ねたやうな奇觀を呈してゐる。

○栃木縣の地勢は南部に平地が開けてゐて、夏の暑さ、冬の寒さが著しい。

○足利學校  
金澤文庫と共に戰國時代の文藝を維持した處で多くの古書を蔵してゐる。小野の筆の建てたものださ傳へられてゐる。

○鬼怒川の上流には有名な發電所があつて東京市に電力を供給してゐる  
○東照宮(徳川家康、別格官幣社)  
あらたう青葉若葉の日の光  
芭蕉



○中禪寺湖は火山噴出物によつて生じた湖で、男體山のふもとにある。

○日光附近には大きな電氣精銅所がある。

○水戸は商工業は盛んではない。人口は六、三二七〇人。

○筑波山は八七六軒あつて近頃はケイアルカーで登山できる。水戸を離れて東へ三里、瀧の花散る大洗は海水浴地として有名である。

宮がある。所謂日光を見ぬうちは結構と云ふなどはこの建物を指したことである。中禪寺湖(チウゼンジコ)海拔一千三百米突の高所に位し、週圍約六里、山水の美頗るよく觀光の都人士の來り遊ぶものが多い。足尾(アシテ)は渡良瀬川上流の鐵山都會で、足尾銅山は我國屈指の大銅山である。

### 茨城縣

〔管轄〕常陸、下總一部。(面積)六、一〇〇方杆。(人口)一、四〇七、四八九人。(地勢)北部山地。南部平地。海岸。

水戸市(ミト)は縣の中央、那珂川下流の右岸の丘陵上にある。徳川御三家の一、水戸侯三十五萬石の城下であつて、舊城址、弘道館、常盤神社等があり、常盤公園(偕樂園)は日本三公園の一に數へられ、昔むす老梅數千株、花時には東京から觀梅列車が出る程である。園内に好文亭、修文館(大日本史を編纂した處)があり、高等學校等がある。大田(オホタ)水戸鐵道の終點で、附近は煙草の名産地である。又寒水石の産出もある。日立鐵山(ヒタチ)我國著名の大銅山で、銅の外、金、銀をも産出し大規模の精鍊所、及び製作所がある。鐵區八百七十七萬坪に及び従業員約三千人、産額高は年々八百萬圓に達する。常盤炭田(ジャウバン)常陸の北部より磐城にわたつてゐる炭田で、京濱地方に盛んに搬送されてゐる。大洗(オホアラヒ)磯濱(イソハマ)突出せる半島

### ○最近の採用試験問題

- 一、關東地方の府縣名を問ふ
- 二、上野より青森に至る、東北本線に沿ひたる縣名及び縣廳所在地をあげよ。
- 三、關東地方に於ける師團司令部、海軍鎮守府の所在地を記せ。
- 四、利根川に沿へる縣の主要産物をあげよ。
- 五、日米間の電報經由地を問ふ。
- 六、左の所在地につき歴史上新知れぬ處を記し、併せて物産を記せ。
- イ、水戸
- ロ、鹿島
- 七、茨城縣の地勢について知る處を記せ。

○磯濱、大洗、港平磯等の小邑は那珂川附近にあつて、港は海産物の集散地として名がある。

○阿見(アミ)霞ヶ浦海岸にあつて、最近海軍航空隊が設置された。

○住民人口六百二十萬、本州中で最も少い。

○地勢 三條の山脈と二列の低地が南北の方向に走り、河川もまたこれに支配されて走つてゐる。

○日本海岸はほとんど砂丘で草園である。

で、渺茫たる大太平洋に面し風光壯大、共に避暑海水浴場として、賑はつてゐる土浦(ツチウラ)は湖港として、又南部の重要商市として知られ醤油の産地である。附近に海軍飛行學校、高層氣象臺がある。石岡(イシノカ)は土浦の東北にあつて醤油、清酒を出す。結城(ユウキ)水戸線に沿ひ、袖、木綿の名産地である。北浦の東にある鹿島(カシマ)には鹿島神宮(官幣大社)がある。

## 第二章 奥羽地方

### 通説

位置區劃 本州の東北部を占め、東は大太平洋に西は日本海に面し、北端は津輕海峡を隔て、遠く北海道に相對してゐる行政上六縣に分れてゐる。(下欄の表参照)

地勢 本地域は本州の東北部に當つてゐるので、一に東北地方とも呼ばれてゐる。而して奥羽地方の稱呼は昔時の奥陸出羽の地方であつたからである。本地方は南北に縱走する三條の山脈によつて地形上、東部・中部・西部の三區に分れてゐる。

### (1) 東部地方

地理 講義

府縣名	府縣廳所在地	管轄
福島縣	福島市	岩城大部・岩代全部
宮城縣	仙台市	磐城一部・陸前大部
岩手縣	盛岡市	陸前・陸奥各一部・陸中全部
青森縣	青森市	陸奥大部
秋田縣	秋田市	羽後大部・陸中一部
山形縣	山形市	羽前全部・羽後一部

### ○磐城銅山の年産額

全國の著名な鐵山の最近に於ける銅山額は次の通りである、日立……………八百萬圓 車尾……………一千萬圓 別子……………一千三百萬圓 小坂……………六百萬圓

佐賀縣……………六百萬圓 尾去澤……………二百萬圓 ○本地方には島嶼が非常に少い



○阿武隈山脈  
かつては高峻の山もあつたであらうが、今では風雨のためにつつかり浸蝕されて了つた。かゝる地形を老年期の地形と云ふ。

○奥羽山脈  
一旦は海に没するが直ちに現はれて本地方の脊梁となり關東地方の境にきて常陸山脈と呼ばれる。

○出羽の三山  
月山・羽黒山・湯殿山を云ふ。この内方に更に寒風火山帯がある。

○水系の特色  
本地方の河川は二つの著しい特色をもつてゐる即ち奥羽山脈を境として太平洋斜面の河川と日本海斜面の河川とは全く異つてゐる。

○大平洋斜面  
阿部隈・北上・馬淵等で南流或は北流するが共に中央及び東側山脈間の縦谷をなしてゐる。これは北海道地方とも連絡がある。

○日本海斜面  
岩木・米代・雄物・最上等で下流は海岸の砂丘に妨げられて、少し海岸線と平行した後海に注いでゐる。

- 地理講義
- (1) 北上山脈 大平洋に沿ひ、南北に走り地勢稍々高く早池峯山が高い。
  - (2) 阿武隈山脈 高峯なく、臺地状を呈してゐる。
  - (3) 仙臺平野 北上、阿武隈兩大河の流域地方で奥羽第一の原野である。
- 中部地方
- (1) 奥羽山脈 一に中央分水山脈の稱あり、奥羽地方の脊梁をなし、諸川の分水界になつてゐる。
  - (2) 那須火山脈 奥羽山脈に沿ひ、南北に走る。脈中の高峯として恐山、岩手山、磐臺山、安達太郎山、吾妻山等の火山が多い。
- 西武地方
- (1) 出羽丘陵 連続した丘陵性の山脈であつて、米代・雄物・最上川等の諸川が横切つて流れてゐる。
  - (2) 越後山脈 出羽丘陵の南部に位してゐて、越後との境界をなしてゐるが山勢稍々高く主峯である朝日嶽(二一四四米)は奥羽第一の最高山である。
  - (3) 烏海火山脈 出羽丘陵に沿ふものを云ふ。脈中には岩木山・烏海山・月山等の所謂出羽の三山がある。共に火山である。
  - (4) 原野 津輕平野・庄内平野の大盆地の外に、出羽丘陵と奥羽山脈との間に横手・新庄・米澤等の小沃野がある。

(二) 河川・湖沼

河川の主なるものは大平洋に流れ込むものに阿武隈川・北上川・馬淵川等があり、その下流に平野を開き、日本海にそそぐ諸川としては、岩木川・能代川・雄物(御物)川・最上川・阿賀川をあげることが出来る。これ等西斜面の河川の上流には盆地のあることが特色になつてゐる。

湖沼としては、猪苗湖・檜原湖・田澤湖・十和田湖・小河原沼・十三湖・八郎湖がある。中でも猪苗湖は我國屈指の大湖で周囲約十七里もあり、疏水を設けて灌漑に利用し、水力電気事業を起して電力を東京や、新潟に、送るなど其の利用範圍はなかく廣大なものである。

水気 候

本地方は概ね寒冷で、本州中最も氣温が低いが、地形及び海流等の關係上、東西両海岸の氣候は各々その趣を異にしてゐる。大平洋方面は千島海流の影響で日本海方面に比べて却つて氣温低く、日本海岸方面は對馬海流の影響を受けて、大平洋方面よりは溫和であるが、冬季は西北風強く降雪量が非常に多い。

産業

面積は關東地方の二倍以上であるが人口はその二分の一にも及ばない。氣温が寒冷で耕地が十分に發達してゐないから、産業の發達は他地方に

○北上山脈の最高峯ハヤチネ山は一九一四米でその他一千米をこすものもかなりある。此の山脈は南は牡島半島に起り、川口までつづいてゐる。東は大平洋に臨し、西は馬淵川・北上川によつて中央山地と境してゐる。

○越後山脈—この山脈は群馬縣の北部まで來てゐる。そして三戸山脈と呼ばれてゐる。

○那須火山脈—は那須山が主でそれから北に進み、北端の恐山に終つてゐる。その間有名な火山がたぐさゝある。

○海岸湖と山地方

○最上川は日本三急流の一。

八郎湖 小笠沼 十三湖

以上を河岸湖と云ふ。

猪苗代湖 十和田湖 田澤湖

以上を山地湖と云ふ。

○本地方の海岸

大平洋岸—仙臺灣 松島灣 石巻灣 牡島半島 陸中海岸 津輕海峽 陸奥灣 青森灣 津輕半島 日本海岸—牡鹿半島 灣湖。

○津輕海峽

東部に下北半島・西部に津輕半島が突出してその間に陸奥灣を抱いてゐる。そこには青森・野邊地・大湊の三小灣がある。



○氣候に就て  
土地が北に位して  
るので本州中  
最も寒冷である。夏  
は温度が低く、冬  
は長く、梅、櫻、桃  
等が一時に花を開  
くと云つた奇観を  
呈してゐる。

○櫻桃の産地  
山形縣及びその他  
の諸縣に栽培され  
てゐる。

○牧畜と馬市  
馬は全國の約二割  
五分を占めてゐる  
が中にも特に多い  
のは岩手縣であ  
る。即ち南部馬と  
云はれてゐる。  
年々各地に馬市が  
開かれて賣買が盛  
んに行はれてゐる

比して劣つてゐる。農産高は少いが、山林、原野の廣い事が林業、牧畜を盛大にさせ、礦業は各地方から各種の物を出して牧畜と共に本地方の二大産業となつてゐる。左に之れ等の概要を述べることにしよう。

(1) 農業

(1) 米産……山形縣(全國で第七位) 米澤盆地、山形盆地、新庄盆地、庄内平野を包含する最上川流域に盛んである。秋田縣(第五位) 横手盆地等雄物川流域一帯が盛んである。福島縣(第十三位) 宮城(第十二位) 等も多量に産出する。本地方からは内地全産額の約一割五分を出してゐる。

(2) 馬鈴薯……北海道に次ぎ全國第二位である。岩手、宮城、青森。

(3) 大豆……岩手、宮城、青森の三縣が多く産出する。

(4) 林檎……本地方は我國第一の産地で、特に青森縣が主産地である。

(5) 葉煙草……福島縣の三春地方が主産地で全國第四位。

(6) 養蠶……阿武隈、最上二川の流域に盛んである。

(2) 牧畜

人口は少く土地は廣大で而も太平洋岸の山脈はなだらかで、牛馬の成育には最適の地となつてゐる。青森、岩手、宮城、福島等の諸縣には古來牧畜が盛んに行はれ、三春駒、南部馬の名が世に著はれてゐる。

(3) 林業

本地方は山岳、丘陵の森林に覆はれてゐるものが非常に多く、その面積は全面積の約半ばを占めてゐる秋田、青森二縣が主産地である。

(4) 鑛業

本地方は我國有数の鑛業地である。地質が各種の鑛物に富み産する處から産するが、最も盛んなのは秋田縣である。

(1) 銅……秋田縣の小坂・尾去澤・荒川。青森縣——安部城。

(2) 銀……秋田縣の小坂(第四位) 青森縣——安部城。

(3) 鐵……岩手縣の釜石(内地第一位) 福島縣の大寺等。

(4) 石油……秋田縣の黒川・豊川・道川に多い。

(5) 石炭……常磐炭田から出る。平は採炭の中心地となつてゐる。

(6) 硫黃……岩手、福島の兩縣に産する。

(5) 水産業

東海岸には寒流が流れ、その沖合には暖流が流れてゐるので、魚族に富んでゐる。遠洋漁業等が盛んである。金華山沖から尻屋崎までが主要漁区である。中心地は宮古・山田で鮭・鱈・鰯等である。金華山沖の捕鯨もまた有名である。製造物としては鱈節が名高く、十和田湖には鱒の養魚が盛んである。

○極く最近出た試験問題  
我國住民の種類。我國人口の密度。  
我海外住民と其先行。ワシントン  
會議と列國海軍力の比率。陸軍航  
空隊の場所と我國飛行機數。  
右は極最近出た問題中で新らしきも  
のである。

○大豆の主産地

北海道、關東地方と共に全國三大  
産地の一である。

○葉煙草の主産地である三春は全國  
第四位の産額がある。

○奥羽地方の鑛の産額

福島縣は古來有名で年産額約二千萬  
圓で全國第七位で、本地方では第一  
位である。山形縣、これに次ぎ第十  
三位。福島縣の羽二重が約三百萬圓。山  
形の絹織物は米澤織を初めとして一  
千三百萬圓に近い。

○地理學上の用語解説(一)

地勢——土地の高低、平野の多少、  
河の有様、海岸の凸凹等の状態を  
稱して云ふ。

行政區分——地方を治めるため便利  
な様に設けられた境、即ち山脈の  
頂、河川、道路等を境界とする。

分水界——山脈の頂上で雨水が  
兩方に分れて流れる所。

流域——分水界から河口までその川  
水の流入する土地の廣さを云ふ。

標高——満潮、干潮の時、平均し  
た海面の高さの點から、いくらと云  
つて表す。即ち海抜いくら等。

○最近の水産額

- 青森縣——六百萬圓
- 岩手縣——六百五十萬圓
- 宮城縣——九百萬圓



(ヘ)工業

關東地方に比べると遜色があるがかなり盛んである。各地方に特殊の技術を有する織物・漆器・陶磁器・細工品の物産を出してゐる。

○商工業の振はな  
いのは交通に不便であつたからであるが、最近には随分と鐵道が計畫されて發展して來た。

○本地方は何れも舊街道に沿つて發達したので南北の交通は便利であつたが東西は不便であつた。然し現今はだん／＼と延びて行く。

○盛岡市の馬市  
本地方の街道  
1、奥州街道  
2、濱街道  
3、出羽街道

(1) 製絲……福島・山形・宮城の三縣に行はれてゐる。  
(2) 絹織物……山形・福島二縣の絲織・羽二重・軟織等が著名。  
(3) 陶磁器……相馬燒(中村)・今津燒(若松市及び附近)。  
(4) 漆器……會津塗(若松)・春慶塗(能代港)・津輕塗(弘前)。  
(5) 細工物……木道細工(弘前)・埋木細工(仙臺)・南部鐵瓶(盛岡)。

商業

大きな中心城市がなく僅かに地方特産物を取引するのみである。青森港は開港場であるが振はない。福島市は東北第一の商業地であつて、生絲・羽二重の取引が多く、盛岡市は馬市を以て著はれてゐる。

交通

陸奥の名が示す如く本地方は我國の奥地に位してゐるために交通は昔から不便であつたが、近來鐵道も發達して來た。左に主要なるものを擧げる。

(イ) 二大縦貫線

東北本線……上野—白河—郡山—福島—仙臺—盛岡—野邊地—青森。  
奥羽本線……福島—米澤—山形—横手—秋田—大館—弘前—青森。

(ロ) 六大横斷線

羽越本線……新津—秋田間。  
常磐線……日暮里(東京)—水戸—勿來—平—原町—岩沼。  
磐越線……平—小野新町—三春—郡山—若松—新津(新潟縣)。  
陸羽東線……小牛田—鳴子—新庄。  
陸羽本線……新庄—余目—酒田。  
横黒線……横手—黒澤尻。  
その他……大湊線・石巻線・生保内線等がある。

(ハ) 航路

自然の良港がない事、産業が振はぬ事、人口が少い事、濃霧や風波のために航海を防げられる事等からして航海業は振はない。小港・青森・酒田・土崎・能代港等の諸港があるが良港でない。

(ニ) 通信

磐城海岸原の町・富岡に壯大な無線電信局がある。海底線は青森と函館間に四條程あつて北海道との通信を便してゐる。本地方には尙横斷鐵道が計畫され、竣成しつつある。

○地理學上の用語解説(二)

盆地——平地で、周圍が高くなつてゐて、丁度盆の内側のやうだから盆地と云はれる。  
臺地——平地でや、高い所。  
丘陵——臺地よりも高く、山と云ふには高くない又峻しくない山形をした所を云ふ。  
高原——平原といはれる所より、や、海抜高き所にある平原を云ふ。  
開港場——外國の船が來て貿易してゐる港を云ふ。  
要港——軍事上大切な海軍の港。

○郷土地理

受驗する府縣内の問題がよく出るから志願せんとする府縣の地理に一通りの知識を得て置くが必要。

○最近の試験問題

- 一、我國輸出入品の主なるものを記せ
- 二、我國本州に於ける大河五つをあげよ
- 三、左記の地名につき知る所を記せ  
イ、大泊、ロ、清水港、ハ、立川  
ニ、若松、ホ、甲府、ヘ、小樽。

○本地方の通信

磐城海岸原の町・富岡に無線電信局がある。大正十二年の關東大震災のときは素晴らしい大活躍をしたものである。海底線は青森と函館間に四條程敷設されてゐる。



奥羽地方處誌

福島縣

〔管轄〕岩代、磐城大部。面積一三、七二〇方呎。〔人口〕一、四三七、六三二人。〔地勢〕東部、中部、西部。磐梯山。猪苗代湖。

福島市(フクシマ) 東北、奥羽本線の分岐點で縣廳及び高等商業學校あり、商・生糸の取引が盛んである。郡山市(コホリヤマ) 縣の中央に位し、交通上の要地で商・生糸の産地である。若松市(ワカマツ) 會津盆地中央に在る城下町で、會津塗・會津焼の名産地である。富岡(トミタカ) 國際的大規模な送信所があり、原ノ町(ハラノマチ) には發信所がある。中村(ナカムラ) 相馬侯の城下町で、相馬焼で有名である。白河(シラカハ) 奥羽地方の門戸にして、有名な白河の關は此處に在り、馬市で有名である。三春(ミハル) 謂所名馬「三春駒」の産地である。二本松(ニホンマツ) 製糸業、紙・木材の取引が盛んであつて、附近に安達ヶ原の史蹟がある。川俣(カハマタ) 輸出向羽二重の本邦有数の産地として知られてゐる。飯坂温泉(イヒザカ) 有名な温泉場で、浴客に賑ふ。鹽山(リヤウザン) 川俣の東北に位し、有名な鹽山神社のある所である。平(タヒラ) 附近に常盤炭田あり、石炭の産地である。勿來(ナクソ) 古來奥羽に入る關門である。

宮城縣

〔管轄〕磐城一部、陸前大部。〔面積〕七、二八六方呎。〔人口〕一、一六六、九五〇人。〔地勢〕西境山地、東部山地。仙臺平野。松島。

仙臺市(センダイ) 奥羽第一の都會である。東京・青森のほぼ中央に位して縣廳所在地、陸院、東北帝大、第二師團司令部等あり、東北文化の中心地である。仙臺平・八橋織・埋木細工等を産する。岩沼(イハヌマ) 縣の南部にあつて交通上の要地である。鹽釜(シホガマ) 仙臺の門戸であり、米、水産物・石材の取引が盛んであつて、有名な多賀城址は此の附近にある。金華山(キンクラサン) 牡鹿半島の東南に位して、眺望よく、東北沖合は漁利多く、特に捕鯨地として名高い。鬼首(オニカウベ) 縣の北西部にあつて、諸所に硫黄泉、塩泉が湧き出でゐる。中でも吹上の間歇温泉は熱海と共に有名である。小牛田(コウタ) 東北線と陸羽線の會合地點で、交通上の要地である。石巻(イシマキ) 北上川口の右岸にあり水産物・米穀・石材の集散地である。水陸交通の便利はあるが、河口で水の浅いのが缺點である。萩濱(オギハマ) 牡鹿半島の西岸に在り、水の深い良港で、日本郵船の寄港地となつてゐる。石巻塩釜との交通も便利で米穀・水産物の取引が盛んである。松島(マツシマ) 仙臺市の東北方にあり、青松を戴いた無数の島が灣中に散在し、風景うるはしく日本三景の名に背かない。内外人の來遊が頗る多い。

○磐梯山に就いて 磐梯山は猪苗代湖の北に聳えてゐる火山であつて、會津富士とも呼ばれてゐる。小磐梯の爆發は明治二十一年七月十五日であつて、泥流は山麓に流れ下つて、人畜を殺し、長瀬川の水を堰止めて、楢原、秋元、小野川の三湖を作つた。

○猪苗代湖に就いて 本邦第三の大湖であつて陥没によつて出来たのである。伊賀川によつて排水され、その水を利用して大變電所を造り、東京市にも送電されてゐる。

○勿來の關は今も尙残つてゐる。

○松島灣 松島灣の沿岸は砂岩から成つてゐる。灣内には、大小二百數十の島々があり、世に八百八島といはれてゐる。いづれも車狀で、その上に青松が生へてゐて、さながら一幅の繪の様な景色である。五大堂、七浦、八崎、八島等は古來風光明媚を以て有名である。見物には、鹽釜港から汽船で五大堂に行くのが最も便利かよ。

○最近よく出る試験問題

- 一、左の縣廳の所在地を問ふ。
宮城・愛知・埼玉・三重・島根・愛媛。
二、東京を發し青森に至る東北本線に於ける沿線の縣廳所在地を問ふ。
三、日本三景を問ふ。

地勢 東部には阿武隈山脈があり中央には奥羽山脈があり、越後山脈は西に聳えて、縣の境をなしてゐて次のやうな三つの特色ある地方を作つてゐる。
海岸平野—太平洋
河成平野—中央湖
底平野—會津地方

〔福島市の人口五萬一千〕
〔郡山市の人口五萬八千〕
〔若松市の人口四萬三千〕
飯盛山 會津市の東郊に在つて白狐殿の記念碑がある。

鹽山神社 南朝の忠臣北畠顯家一族を祀つてゐる。
地勢 縣の西方は那須火山脈があり、東部の北上山脈は南にのびて牡鹿半島となつてゐる。阿武隈山脈は南に延び阿武隈川の河口に終つてゐる。これ等の山脈と仙臺灣とにこまれた低地が仙臺平野である。(仙臺の人口二十萬三千)

間歇温泉 一定の時を定めて噴出する温泉で、熱海が活動しない今日、吹上げ最も珍らしいものである。

埋木 廣瀬川のはざりから發掘する多少炭化して、俗稱神代杉といふ。



### 岩手縣

〔管轄〕陸奥一部、陸中大部。〔面積〕一五、三三四方軒。〔人口〕九七、五七七一一人。〔地勢〕東部山地。西境山地。中央低地。リヤス海岸地方。

盛岡市(モリヲカ)北上川の左岸に在る。地方の中心都市で、縣廳の所在地で高等農林學校があり、又馬市が盛大に開かれるので有名である。南部鐵瓶・釜・林檎等の産がある。更に北方の岩手山の麓には小岩牧場があり、種牛・種馬・耕作・造林等がよく行はれる。一ノ關(イチノセキ)縣の南部の門戸で産生糸・米穀の取引が盛んに行はれる。平泉(ヒライズミ)有名な中尊寺のある所で、その寺の中、金色堂は八百年前、藤原氏全盛時代の建築物で、その繁華の名残を今に残してゐる。水澤(ミヅサハ)平泉の北方に在つて、緯度の觀測所がある。釜石(カマイシ)西方に釜石鐵山があつて、こゝは内地唯一の製鐵の産地である。宮古(ミヤコ)本縣第一の漁港であるが、地勢上背後との交通が不便である。大船戸(オホフナト)天然の良港ではあるが、宮古と共に背後との交通に便を欠いてゐる。黒澤尻(クロサハジリ)水澤の北方、交通の要地に當り、鋼鐵の集散地である。花巻(ハナマキ)黒澤尻の北方に在り、西方には花巻温泉がある。本縣は府縣中第一の面積をもつてゐるけれど、住民の密度は最少であつて開拓は未だ十分ではない。

### ○金色堂

平泉は約八百年前藤原氏四代(清衡)基衡・秀衡・泰衡の繁華を極めた土地で、藤原氏全盛時代の建築の好模範となつてゐる。

### ○リヤス式海岸

本縣海岸の大半は地勢の所で述べたやうに鋸齒状になつてゐる、これをリヤス式の海岸といふ。

### ○最近の試験問題

- 一、左記湖水の所在地を問ふ。
- イ、十和田湖 ロ、琵琶湖 ハ、猪苗代湖
- 二、上野より青森に至る東北本線に沿ひたる縣名及び所在地を舉げよ。
- 三、奥羽六縣の縣廳所在地を問ふ。

地勢 本地方の骨子をなしてゐる二山脈及び那須、奥羽山脈は、何れも本縣に姿を現はしてゐる。奥羽山脈は本縣に入り三つに分れ、中部は下北半島の島部となり、東は下北半島の頸部となり、西は津軽半島となつてゐる。本地方の海岸は到つて、單獨であるが小河原沼及び十三湯等の湖水に當り(青森市の人口八萬八千)(弘前市の人口四萬三千)(八戸市の人口五萬五千)

地勢 東境に那須火山、西方に出羽丘陵及び鳥海火山があつて、西部山地を發した米代川及び雄物川が切斷

### 青森縣

〔管轄〕陸奥大部。〔面積〕九、六三一方軒。〔人口〕九一八、〇〇〇人。〔地勢〕青森平野。南部地方。津軽海峡。十和田湖。

青森市(アヲモリ)縣廳の所在地で、東北本線・奥羽本線の終點に當り函館との間に鐵道連絡によつて北海道に通ずる交通上の要地である。材木・林檎・水産物の集産地である。弘前市(ヒロサキ)津軽平野の中央に位し、第八師團司令部・高等學校があり、津軽燒・木道細工・綿織物等を産する。附近から林檎の産が多い。八戸市(ハチノヘ)東部商業の中心で、水産物の取引が盛んに行はれ、附近には南部馬の産がある。七戸(シチノヘ)縣の東部、牧畜が盛んに行はれて、國立種馬牧場がある。野邊路(ノヘヂ)大港線の分岐點で、交通の便よく、木炭・牛・馬の集散地である。三本木(サンボンギ)七戸と共に牧馬が盛んで、軍馬補充部支隊がある。大湊(オホミナト)下北半島の海岸にあり、海軍の要港で、軍事上の大切な處である。阿部城(アベシロ)本邦屈指の鑛山で、銅及び金・銀の産がある。淺虫温泉(アサムシ)附近は風光明媚で、著名、温泉を訪ねて、浴客集まり、又東北帝大の臨海實驗所があつて、その水族館は公開されてゐる。

十和田湖(トワダコ)日本八景の一つとして有名な此の湖は風景がよく行客は漸次増加して行く。

### ○最近の試験問題

- 左記につき知る所を記せ
- 一、弘前 二、相川 三、壇ノ浦



### 秋田縣

〔管轄〕羽後大部、陸中の大部。〔面積〕二一、七二四平方杆。〔人口〕九九七、七〇〇人。〔地勢〕東境山地。西部山地。諸盆地。湖沼海岸。に在る良港であるが、冬期は風波が荒いので碇泊に不便である。秋田市の咽喉に當り、米・石油、木材の積出港になつてゐる。黒川（クロカハ）土崎港の東部に在り、日本石油會社經營の油田がある。船川港（フナカハ）男鹿半島の南端に在り、冬期風浪高き際の避難港として有名である。土崎港の短所を補つて最近開港場となつた。能代港（ノシロ）米代川の河口に在り、廣大な製材所銅鑛の洗練所があり。木材・鑛物の集散が盛んに行はれる。横手（ヨコテ）横手盆地の中心地で、米穀・綿織物の集散が盛んに行はれる。阿仁（アニ）縣の北部、大阿仁川の上流にあつて、金・銀を産し、殊に銅の産額が多い。

### 山形縣

〔管轄〕羽前、羽後の一部。〔面積〕九、三〇六平方杆。〔人口〕一、〇八〇、〇三四人。〔地勢〕東境山地。西部山地。最上川。山形市（ヤマガタ）縣の東南部にあつて縣廳及び高等學校の所在地である。

○田澤湖に就て  
面積は二十五平方杆で大きくはないが、深さは最深四百二十五米で本邦湖沼中第一である。水も清く周囲の山の景色と共に、その美を訪れて集る者が多い。

#### ○よく出る試験問題

- 一、奥羽地方の水産業について記せ
- 二、名高き鑛物の産地を擧げよ
- 三、奥羽地方の湖沼について記せ

#### ○出羽の三山

月山・羽黒山・湯殿山を出羽の三山と云ひ、各山頂には、同名の神社を祀り、靈驗を崇へて所謂道者の参拜する者が常に絶へない。

#### ○常によく出る問題

- 一、奥羽地方の産業と文化のをくれし原因を記せ。
- 二、奥羽地方の交通に就いて記せ。
- 三、我が國の地形と産業との關係如何。
- 四、我が國に於て左の物品を最も多く産出する縣名一を擧げよ。

- イ、米
- ロ、茶
- ハ、金
- ニ、銅
- ホ、石炭
- ヘ、陶器
- ト、産物
- チ、生糸

○富士火山脈は南端・北端・両山系に相會する所へ噴出してゐる。

秋田市（アキタ）雄物川の流域に在り、縣廳及び鐵山専門學校の所在地で、米穀・製材・絹織物業の取引盛んに行はれ、附近に大蔵を産する。市の北郊に油田があり、黒川・旭川と連続してゐる。土崎港（ツチザキ）は雄物川の河口に在る良港であるが、冬期は風波が荒いので碇泊に不便である。秋田市の咽喉に當り、米・石油、木材の積出港になつてゐる。黒川（クロカハ）土崎港の東部に在り、日本石油會社經營の油田がある。船川港（フナカハ）男鹿半島の南端に在り、冬期風浪高き際の避難港として有名である。土崎港の短所を補つて最近開港場となつた。能代港（ノシロ）米代川の河口に在り、廣大な製材所銅鑛の洗練所があり。木材・鑛物の集散が盛んに行はれる。横手（ヨコテ）横手盆地の中心地で、米穀・綿織物の集散が盛んに行はれる。阿仁（アニ）縣の北部、大阿仁川の上流にあつて、金・銀を産し、殊に銅の産額が多い。

### 山形縣

〔管轄〕羽前、羽後の一部。〔面積〕九、三〇六平方杆。〔人口〕一、〇八〇、〇三四人。〔地勢〕東境山地。西部山地。最上川。山形市（ヤマガタ）縣の東南部にあつて縣廳及び高等學校の所在地である。

海岸は卑調で砂丘ばかりである。又本縣は西岸に雨量の多いことをもつて有名である。〔山形市の人口六萬六千〕〔米澤市の人口四萬五千〕〔鶴岡市の人口三萬五千〕

○地勢  
大體次の如くに分つて研究するのが便利である。  
中央高地（昔の東山道地方）

## 第三章 中部地方

### ………通説………

#### 位置區劃

本州の中央の最も幅の広い部分を占め、東は關東・奥羽地方に西は近畿地方に連なつてゐる。また南は太平洋、北は日本海に面し、昔の東海道・東山道の一部と北陸道の全部から成つてゐる。これを現在では行政上九



縣に分れてゐる。(下欄参照)

本地方は日本列島を構成する南嶺・北嶺兩山系の相會する所で、地勢最も高峻を極め、三千米以上の高峰は所々に聳え立つてゐる爲め「日本の屋根」の稱がある。

地勢

本アルプスとも云はれてゐる。今ではこの語は次の木曾・赤石の二山脈にも使用される事が多い。脈中には白馬嶽(二九三三米) 鎧ヶ嶽(三一九二米)の高山が聳えてゐる。

(1) 飛騨山脈及び乗鞍山脈 全國第一の高峻なる山脈で、日本アルプスとも云はれてゐる。今ではこの語は次の木曾・赤石の二山脈にも使用される事が多い。脈中には白馬嶽(二九三三米) 鎧ヶ嶽(三一九二米)の高山が聳えてゐる。

(2) 木曾山脈 木曾・天龍兩大河の間に廻り、駒ヶ岳(二九六六米) 惠那山(二二四〇米)等の高峰がある。

(3) 赤石山脈 南日本アルプスと呼ばれる事もある。山形の峻峻な事や規模の廣大な事は飛騨山脈以上であると云はれてゐる。即ち三千米を超える山は飛騨山脈に倍してゐて、特に北岳(三一九二米)は内地に於ては富士山に次ぐ高山である。赤石岳(三一二〇米) 白峰山(三一八九米)など最高峰である。

(1) 關東山脈 比較的短い山脈ではあるが關東との境をなしてゐて、金峯山脈

縣名	所在地	管轄
長野縣	長野市	信濃全部
山梨縣	甲府市	甲斐全部
静岡縣	静岡市	伊豆大部・駿河、遠江全部
愛知縣	名古屋	三河・尾張全部
岐阜縣	岐阜市	美濃・飛騨全部
福井縣	福井市	若狹・越前全部
石川縣	金澤市	加賀・能登全部
富山縣	富山市	越中全部
新潟縣	新潟市	越後・佐渡全部

御岳

五ヶ所に火口があるけれど、現今では休止してゐる。奥の院に御嶽神社があつて夏季には白衣の参拜者が非常に多い。

南島に連なる赤石、木曾の兩山脈もこれとよく似た山形をもつてゐるので共にこれも含んで日本アルプスとしたものである

日本アルプスを分けて北日本アルプス(飛騨山脈)中央アルプス(木曾山脈)南日本アルプス(赤石山脈)等と呼んでゐる。○北日本アルプスに在る二千五百米以上の山は本地方にのみ集つてゐるのである。他地方には全然ない

富士山脈

南嶺山系と北嶺山系との相合する所に噴出せる一帯の火山脈で、北は越後の中部より信濃の中央部を走り、富士山を起し、延いて伊豆半島の諸火山をつくり、遠く南洋方面に噴起してゐる脈中有名なのは富士山(三七七六米)を始めとして八ヶ岳・立科山・戸隠山・黒姫山・妙高山・焼山等がありいづれも二千米以上でかなりの高峯をもつてゐる。

乗鞍火山脈その他

乗鞍火山脈は飛騨山脈の上に重り走るもので、脈中に御嶽(三〇六三米) 乗鞍嶽(三〇二六米) 焼ヶ岳(二四五八米) 立山(二九九二米)等がある。

白山火山脈 中國山脈と共に中國地方から本地方に來り、中國山脈は飛騨高原に没し去り、白山火山脈は白山(二六四〇米)を盟主として加賀の西に起つてゐる。白山は四時雪を載るので此の名がある。

那須火山脈 北海道地方から諸火山を起して南下してきた山脈で、信濃の東

乘鞍岳

頂上に火口・火口湖がある。山深く登山困難である。この山の頂上を御嶽峠と呼び、北面の大雲漢は白馬岳のそれよりも大きく日本アルプス第一である。

燒岳

唯一の活火山。明治四十年と大正四年に大噴火をした。全山に樹木の緑なく禿山である。大正池はその時神川の上流を噴出物でせき止めて出来たものである。

穂高岳

約三千米の山が四つも並んでゐる雄姿は壯大なものである。この山の登山はもつとも困難なものと思はれてゐる。即ち前穂高・穂高・奥穂高・北穂高の總稱である。



○本地方水系の特徴に就いて  
分水嶺は三國山脈から碓氷峠—關東山脈—八ヶ岳—和田峠—鹽尻峠—鳥居峠—野麥峠—飛騨の中央—越前美濃の境界に及ぶ一線でこれによつて太平洋斜面と日本海斜面とに分れる。

○日本三急流の一

○大井川の難所

○富士の五湖  
この湖の一つである山中湖に源を發する桂川には上流に大發電所がある。

境にある淺間山(二五四二米)の活火山を噴起させてゐる。

(本)平野・河川・湖沼

(1)平野 主なる平野としては、太平洋岸に名古屋を中心とする濃尾平野をはじめ、日本海方面に越後・越中・越前の各平野がある。盆地は、甲府盆地・松本盆地・佐久盆地・伊那谷盆地等がある。

(2)太平洋斜面 本地方の河川は主に信濃・飛騨の山間に源を發し日本海、太平洋の兩斜面に分流してゐる。太平洋斜面の河川・湖沼として

富士川—釜無川・笛吹川の水を集めて甲府盆地をうるほし、富士・赤石兩山脈の接合點を切つてこゝに急流をつくり海に入る。日本三急流の一。

大井川—舊幕時代には「越すに越されぬ大井川」と呼ばれた難所。

天龍川—源を諏訪湖に發してゐる。上流に天龍峽の勝地をなす。

木曾川—源を信濃の鳥居峠に發し木曾谷の美林をつくり濃尾平野を潤して伊勢海に注ぐ。本川は支流を多くもつてゐる。即ち益田川・長良川・揖斐川を始め三百有餘に及び、舟運・發電等に利用されてゐる。寢覺床・惠那峽を始め

日本ラインと呼ばれる犬山城附近の名所をもつてゐる。

富士五湖—裾野湖で何れも風光がよい。始めは一つの大湖だったと思はれるが、現今では五湖をなしてゐる。

○濱名湖  
海に通ずる所を今切れさいふ。水産の利が多い。

○信濃川には鮭鱒が放棄されてゐる。

○本地方の海岸

西部の若狭灣は土地陥没の跡である。こゝには敦賀・小濱の良港がある。中央に能登半島が突出してゐる。七尾灣がある。

諏訪湖—天龍川の水源地で、附近に温泉が湧出する。水質が製絲に適するの

で湖岸には有名な製絲場がある。湖上では冬季スケートが盛んである。

濱名湖—元淡水湖であつたが、今から四百年程前に津波のために一方が切れて海に通ずるやうになつたもので、辨天島附近は風光がよい。

(3)日本海斜面 河川・湖沼としては

信濃川—信濃川に源を發し、上流を千曲川・犀川といひ川中島で合して下

流して信濃川と呼ばれ、有名な越後平野を潤して海に入る。長さ三百七十軒、本州第一の長流で、長岡以下は汽船が通じて交通の便が多い。

阿賀川—猪苗代湖から發し越後山脈を横切つて新潟縣に入つてゐる。

黒部川—立山から發して有名な黒部の大峽谷を作つてゐる。

神通川—飛騨高原から流れを發するもので下流に富山平野がある。

九頭龍川—大日岳から發して、福井平野に出で海に注いでゐる。

呂知海・河北湖—何れも潟湖で、河流が砂丘のために堰止られて生じたものである。

(へ)氣候

地勢上から本地方の氣候は、太平洋方面、日本海方面、中央高原方面の三部に分れ、それと異つてゐる。日本の氣候の典型的のものと云へる。

槍ヶ岳

日本アルプスの主峯。最高峯であるばかりでなく、諸方へ多くの支脈を出してゐる。此の絶頂に立つて立山・穂高岳・白馬岳の峯々は足下に集り、木曾・赤石の連山・富士火山脈・白山火山脈の山々を望むことが出来る。

白馬岳

氷河の遺跡に富む事と、大雪溪(約二軒)と御花島(我國高山植物の九割がある)とによつて非常に名高い。

○飛騨高原—著名な高原で神通川・長良川の源をなす。

○本地方河川の特徴

一、中央地方から多く放射状に流れ出る。(信濃川・木曾川・天龍川) 川はよい例である。 二、長大な大川が多い。(右三川の如きもの)

三、流域に盆地及び平野を多くつてゐること。

四、山岳地の高所から急に出るので水運の便が乏しく洪水がよくある事。

五、急流なるが爲めに上流は發電事業に利用されること。

○諏訪湖

湖畔の平野が諏訪平で、だんごこ湖面が狭められる傾がある。

○黒部の四十八龍は有名である。

○九頭龍川と呂知海

本地方の海岸

太平洋岸は東に伊豆半島が突出して駿河灣をつくり、その中に清水港の良港がある。北岸一帯に砂濱が遠く連り、勝地が多い。



富山港が東にある以外に日本海特有の卑湿な砂丘の海岸である。親不知の難所が新潟と富山縣との境界をなしている。佐渡島は東海をもつていて、新潟から海上三十四哩ある。

産業表  
農産 米 麦 茶 果物  
林産 野菜 養蠶  
木産 檜 天城杉  
鑛産 石油 金 銀 鉛 亜鉛 銅 石材  
水産 水産物  
大洋岸——日本海

工業 製絲 絹織物 綿織物 紡績 製紙 陶磁器 漆器 その他

○我國の石油 近時秋田縣の産出が多く殆ど新潟縣と伯仲して来た。○銅は石川縣の遊泉寺からも出る。

○水産業

○工業

地理講義

(1) 太平洋方面 夏季は南風及び東兩季節風が多く、涼しいので避暑地が多い。殊に駿河灣沿岸は天氣晴朗で保養の地に適する。

(2) 日本海方面 冬季は西北季節風の關係で気温が低く降雪が多い。夏季は気温が割合に高いので米作に良好である。

(3) 中央高原 土地が一般に高地であるために夏は涼しく輕井澤等の避暑地で分り、冬は諏訪湖のスケートによつて寒冷さを知る事が出来る。

産業 本地方は産業がよく發達して、平野には各種の農業・工業・山地には林業・養蠶が盛んである。

(4) 農業

(1) 米産……越後平野の産出(全國第一位)をはじめ愛知縣(第九位)富山縣(第十一位)は收穫高は最も多く、美濃米・越中米は良質である。

(2) 麥……愛知・静岡二縣に産出する。

(3) 茶……静岡縣(全國第一位)は全國の約半ばを出し米國へ輸出する。

(4) 果物 蜜柑は伊豆半島及び駿河灣沿岸に多く、我國第二の産出地で京濱地方へ送り出されてゐる。梨も有名である。

(5) 野菜 濃尾平野に多く、また漬物としても名がある。

(6) 養蠶 甲府盆地を始め長野縣下は盛んであつて、長野縣は繭・生絲の

産額が共に全國第一である。愛知・山梨・岐阜の諸縣はこれに次ぐ。

(5) 林業

日本三美林の一として木曾檜は古來天下に知られ帝室御料林中最も重要なものとされてゐる。檜・樺・樟・羅漢柏・榎を木曾の五木と云つてゐる。天城山からは檜・樺の良材が多く出でゐる。

(6) 鑛業

地域の廣い割合に其産額が少いが、新潟縣の石油は最も有名である。

(1) 石油 新潟縣の新津・東山・西山・頸城の四ヶ所が主な油田であつて古來我國第一の石油産地である。各所に製油工場がある。

(2) 金 佐渡の相川鑛山・伊豆の蓮臺寺鑛山等が有名である。

(3) 銀・鉛・亜鉛——飛騨の神岡鑛山から出る。

(4) 銅——石川縣の尾山屋・静岡縣の久根等から出る。

(5) 石材——美濃の赤坂から出る大理石は良質である。

(二) 水産業

太平洋方面からは鱈・鯉・鰯・てんぐさの産が多く、静岡縣の鯉節の産額は(全國第一位)多い。又日本海岸からは富山の烏賊・鰯・雪丹等が有名。

(水) 工業

御前崎から遠美半島の伊良湖崎との間は出入少く、その沖は志摩半島の大王崎までつづいて遠州灘と呼ばれ波浪の激しい所である。その中央に濱名湖の入江がある。西部には伊勢灣があり、更にその東に遠美・三河の二つの支灣が入り込んでゐる。以上——太平洋岸

○最近の試験問題

一、本地方の大河五つを挙げよ。

○本地方生産品中全國第一といはれてゐるものは

品名	産地	割合	中心地
茶	静岡	五三%	静岡清水
鑛産	静岡	二四%	下田焼津
陶磁器	愛知	四六%	瀬戸
毛織物	愛知	三八%	名古屋

生絲	長野	二五%	岡谷・須坂
米	新潟	六三%	長岡・相崎
羽二重	福井	五九%	福井
綿織物	愛知	二六%	名古屋
漆器	石川	一一%	輪島・山中

(註) 割合は百分の比。中心地は代表的なるもののみ。

○常によく出る試験問題

- 一、中部地方の縣名と縣廳所在地を記せ。
- 一、中部地方の地勢を記せ。
- 一、日本アルプスに就て記せ。
- 一、中部地方の氣候を三地區に分ちて述べよ。
- 一、北陸地方の交通と氣候との關係を述べよ。



○製絲 愛知縣の豊橋市・岡崎市 山梨縣の甲府市が長野に次ぐ

○輪島・山中(石川縣)の漆器は内地向である。

○静岡縣の漆器は輸出向である。

○石川の九谷焼

○賣薬で名高い富山縣

○商業

天龍・木曾・信濃の諸川は豊富な電力を供給し、一方には廣大な平野があつて物産に富み、且つ交通至便であるから工業はよく發達してゐる。

(1) 製絲——長野縣(岡谷・須坂・丸子)の生糸の産額は全國第一位。

(2) 絹織物——福井縣の羽二重(全國第一位) 石川縣(第二位) 其他山梨縣の甲斐絹も名高く、福井・金澤市及び岐阜市附近が主な機業地である。

(3) 縮織物——愛知縣(第一位) 静岡縣が主で濱松市附近も盛んである。

(4) 紡績——愛知・静岡の二縣に行はれ、東海道小山に富士紡績工場がある。

(5) 毛織物——愛知縣が全國第一位で、年額八千萬圓に及んでゐる。

(6) 製紙——西洋紙は静岡縣大宮に、和紙は静岡・岐阜・福井に産する。

(7) 陶磁器——愛知縣が全國の年ばを出してゐる。これに次いで、岐阜の多治見焼・石川の九谷焼等もまた有名である。

(8) 漆器——石川縣・静岡縣に多く産し、其他各縣からも産出する。

(9) その他——賣薬行商で名高い富山の藥、甲府の水晶細工、高岡市の銅器・鐵器、愛知の時計・清酒等が有名である。

商業

名古屋は、關西・關東の接觸點で本地方に於ける商業の大中心地である。静岡・濱松・福井・金澤・高岡・長岡・新潟等もその地方に於ける商業地である。殊に松本・長野は繭・生糸の取引が盛大で、清水港は茶の輸出が

○最近の試験問題

(一) 日本海に面せる府縣名を記せ

(二) 左の地名につき知る所を記せ

イ 金澤    ロ 大湊    ハ 釜山

○内國商業

名古屋市を主とし静岡・福井等各市共盛んであるが、中央山地の松本・長野等も盛んである。

○外國貿易

清水・武豊・名古屋・敦賀・七尾・伏木・新潟・夷の八港で行はれてゐる。

○常によく出る試験問題

一、本地方の鐵道道路と氣候との關係を述べよ。

二、何故に中央高地に人口は少きか

三、本地方の商業に就いて知る所を記せ。

○中央本線は四〇九軒

○北陸本線は三六六軒

○信越本線は四三〇軒

○清水港は茶の輸出。

○武豊港は陶磁器の輸出。

○名古屋港は築港及び大運河の工事の竣工と共に繁盛を増しつゝある。

○夷港は佐渡の良港である。

○最近の試験問題

山梨縣に接する府縣名及びその府廳の在る市名を記せ

多い。

交通

本地方は昔から東西に政治上・文化上の大都會を控へ交通路は比較的よく開けてゐた。只南北だけが地勢上發達が劣つてゐた。鐵道網は

東海道本線……東京を出て本地方に入り静岡・濱松・豊橋・名古屋・岐阜を経て京都に至る。我國鐵道幹線の最も主要部をなしてゐる。

中央本線……東京から本地方に入り笹子トンネルを始め幾多のトンネルを縫うて名古屋に至る甲府・鹽尻・木曾・福島等が主要驛である。

北陸本線……米原で東海道線と分れて敦賀を経て北陸の各都市を縫つて直江津に終つてゐる。福井・金澤・高岡・富山が主要驛である。

信越本線……高岡から碓氷峠を通過して長野縣に入り上田・長野を経て北陸本線に合してゐる。

上越線……高岡から清水トンネルを通り長岡を経て新潟市に至る。

その他……篠井線(鹽尻—篠井) 小湊線・七尾線・富士身延線・尾西線・武豊線・駿豆線等の各小線があり、關西本線・磐越線がある。

1) 航路及通信

太平洋岸はよく發達し陸上の交通も盛んで水運もよく、開港場は清水・武豊及び名古屋がある。日本海方面は一般に砂丘海岸で良港が少い。冬期は風浪荒

○ウラチオストツクと敦賀の間定期航海(四九四運四十六時間)があり。大阪商船會社のウラチオ航路の起點である。○本地方は山間、平野共によく開けてゐるが山地が多いため人口は割合に少く、關東地方の五〇%に相當してゐる。

地理 講義



○地勢 本縣は極めて複雑な地形をなし、多くの山脈はこゝに集まり、本州の大屋根を呈してゐる。東に三國・那須両火山脈、南に赤石、木曾山脈連なり西には飛騨山脈、その中央の低地に富士火山脈が通つてゐる。本地方の主なる河川は大低源を此處に發して、天龍川は諏訪湖を發して伊那谷を作り、千曲川の上流は松本平野、千曲川の上流は佐久平野を作つてゐる。

### 中部地方處誌

#### 長野縣

〔管轄〕信濃。〔面積〕一三、五五七方呎。〔人口〕一、七七一、一八八人。〔地勢〕諸山脈と盆地。諸河川の源泉。諏訪湖。

長野市(ナガノ) 善光寺平の中心都市で縣廳あり、當市は本縣政治的都市であると共に佛都として有名である。市街の北端にある善光寺を中心として門前通が發達して、停車場から寺迄の大通が最も賑ふ。米・生糸の取引甚だ盛んに行はれ、又附近には川中島・姥捨・田毎の月等の名勝がある。上田市(ウヘダ) 千曲川の河口、上田盆地の中心にあつて、附近に産する麻・生糸・産卵紙の取引盛んに行はれる。上田織の特産があり、産絲専門學校がある。松本市(マツモト) 本縣の中部松本平の中心に在つて、麻の集散が多く、製絲業が盛んに行はれる。市には高等學校があり、又北郊には浅間温泉がある。輕井澤(カルキザハ) 眼前に浅間山の噴煙を眺む。海拔三千尺の高所に在る。高燥明媚の地で夏期は著しく涼しいので、避暑地として名高く、内外人の來遊する者が多い。上諏訪(カミスワ) 諏訪湖畔に位して、温泉多く、冬期は湖上氷結して近來スケートに來遊する者が多い。又附近から寒天の特産物が出る。大町(オホマチ)

○天龍峽に就て 天龍川が飯田町から南下して、赤石山脈を縦斷して、深い溪谷を造つてゐる。これは天龍川が出來た後に、伊那谷が陥没した結果である。流清く、岸の岩にからむつ、じうるはしく、風光の明媚を愛で、來遊する者が多い。

#### 川中島

長野市の南方に在り、千曲・千曲川の合流點で、戦國時代に上杉謙信・武田信玄の兩雄決戦場であつた。

#### 最近よく出る試験問題

- 一、左記につき知る所を記せ。
- イ 關ヶ原    ロ 敦賀    ハ 名古屋    ニ 濱松
- 二、愛知縣に於ける古戰場を問ふ。

#### ○地勢

東部には越後山脈南には三國山脈が、高く流れて、西方から流れ込む信濃川は廣大な信濃平野を作つてゐる。信濃川は、近來築河工事によつて土砂の堆積をふせぎ、往年の不便を次第に取り除いて、新潟は良港となりつゝある。海岸は軍調で殆ど出入がなく、砂丘が發達して、僅かに縣の兩端が噴崖になつてゐる。

#### 新潟市

(新潟市の人口は一三萬九千) (長岡市の人口は五萬八千) (高田市の人口は三萬一千)

縣の西部に在り、日本アルプス登山者の根據地となつてゐる。又附近の上高地はキャンピングに適し、夏期來遊する者が多い。飯田(イヒダ) 天龍川上流河岸、伊那谷の中心地で、製絲業盛んに行はれ、その南方に天龍峽の奇勝がある。岡谷(オカヤ) 諏訪湖畔の天龍川の吐口に在り、日本第一の製絲業地である。

#### 新潟縣

〔管轄〕越後、佐渡。〔面積〕二二、五九五方呎。〔人口〕二、〇四九、七九四人。〔地勢〕東南。西の山地。中部海岸。越後平野。

新潟市(ニヒガタ) 信濃川の河口に在り、信越・越後兩線の終點であつて、佐渡の夷港を副港にし、古い開口場の一つである。縣廳・醫大・高等學校の所在地で、米穀・水産物の取引が盛んである。併し港は信濃川の運ぶ土砂によつて浅く、大船の淀泊に不便の嫌があり、又冬期風波荒く、相俟つて近來開港場としては、ふるはない。長岡市(ナガタカ) 信濃川中流右岸に在る交通上の要地で、米穀・石油の集散盛んに行はれて、東山・西山兩油田は市の近郊に在る高等工業學校あり、また板紙・絹・綿織物・銅鐵器を産す。高田市(タカダ) 信越線の西驛で、冬期降雪多く、附近にスキー場が多い。村上(ムラカミ) 附近の三面川は鮭の産地として知られ、堆朱塗・村上平等を産する。附近の源波には温泉がある。新發田(シバタ) 新潟市の東部に在る附近の中心地である。

#### ○清水越の大トンネル

上越北線は、新潟市から長岡を経て南に向ふものであつて、清水越の大トンネルによつて(昭和六年九月開通)本州横斷の主要線路となつたものである。全長九七〇二米、東洋第一の長いトンネルである。

#### ○高田町

高田町附近はまた我國第一の降雪地で、昔は冬季「この下に高田町あり」等といふ札を立てたものが多い。

#### ○最近の試験問題

我が國の都會は概して太平洋面に多く、日本海面に少なきは何故か。

#### ○佐渡

佐渡は南北二條の山脈があつて、中間に平地がある。能登半島と續いてゐる事は種々の點で證明される。又史蹟に名高い。



五泉平  
越後上布  
綾透・紋二重  
西山油田

新潟(ニヒツ)新潟市の東南に在り、信越・磐越兩線の會合點に當り、新津油田は此の附近に在つて、近くに宏大な製油工場がある。五泉(ゴセン)五泉平といふ袴地の産地である。小千谷(チヂヤ)長岡市の南に在り越後上布の産地である。十日町(トホカマチ)信濃川の中流に在つて透綾・紋羽二重の産地として知られてゐる。柏崎(カシハザキ)米山の山麓に在つて、附近に西山油田あり、附近に大なる製油工場がある。直江津(ナリエツ)日本海岸の要津で、又信越・北陸兩線の會合點に當り、水陸交通上の要地である。相川(アヒカハ)佐渡ヶ島の西岸に在り、金鑛を以て有名である。

### 富山縣

〔管轄〕越中。〔面積〕四、二五七方呎。〔人口〕八五五、三七七人。〔地勢〕富山平野。東南西の山地。

富山市(トヤマ)縣廳・藥學專門學校・高等學校の所在地で、賣藥の製業盛んに行はれ、南洋・支那方面に輸出されてゐる。魚津(ウオヅ)縣の北東部にある漁港で、水産物の取引が盛んに行はれる。高岡市(タカヲカ)北陸本線中越線の會合點で、銅器・鐵器の産地である。伏木(フシキ)高岡市の北方に在る開港場であるが、貿易は振はない。新津(シンシナト)富山灣の南岸に在る漁港で、塩鱈・干鰯の製造が盛んである。

### 石川縣

〔管轄〕加賀、能登。〔面積〕四、一九八方呎。〔人口〕七八六、八三七人。〔地勢〕南東部の山地。能登半島。湯湖。

金澤市(カナザハ)犀川に跨つてゐる。裏日本第一の大都會で、前田侯の居城地であつた。縣廳・第九師團・醫大・高等學校・高等工業學校等の所在地で羽二重・九谷焼・漆器等の産出が盛んである。また市には有名な兼六公園がある。山中(ヤマナカ)加賀の南に在り、温泉場として名高い。小松(コマツ)縣の西南部に在つて羽二重・九谷焼・生糸の産地である。金石(カナイシ)犀川河口に在る金澤市の前港である。併し水が浅く大船の出入には適しない。七尾(ナ、ヲ)七尾灣の南岸に在る開港場で、清酒・醬油等を産する。輪島(ワジマ)能登半島の北端に在つて、堅牢な輪島塗を産する。和倉温泉(ワクラ)風景絶佳の温泉場で、浴客が絶えない。

### 福井縣

〔管轄〕越前、若狭。〔面積〕四、〇一九方呎。〔人口〕六一八、一四一人。〔地勢〕東部山地。福井平野。若狭灣岸。

福井市(フクキ)福井平野の中心に在つて、縣廳・高等學校の所在地である。市況活氣を呈し、羽二重・奉書・絹ハンケチの産地で、輸出羽二重、機業は全國第一である。又市の西南には藤島神社があつて新田義貞を祀つてある。又東

○常によく出る試験問題  
一、新潟縣に於ける主なる油田地を記せ。

- 二、佐渡ヶ島について知れる處を記せ。
- 三、左記につき知る所を記せ
- イ、五泉
- ロ、十日町
- ハ、小千谷
- ニ、相川
- ホ、村上

○管轄  
富山の近海は春夏の天氣の穏な日に曇氣模が見られる事がある。これは一種の氣流と光線の屈折の關係である。

○兼六園  
兼六園とは六つの長所、例へば眺望・幽玄さかいふやうなものを含んであるといふ意味であつて、日本三公園の一つとして名高い。

- 常に良く出る問題
- 1、中部地方の主なる温泉場をあげよ。
- 2、中部地方の勝地及び史蹟に就いて記せ。

○歐州の最捷経路  
東京からヨーロッパへの最捷経路は、東海道・北陸兩線を経て、敦賀に到り、ウラジホストツクとの間に行はれる定期航路によつて、ロシアに入り、世界交通の幹線たるシベリヤ鐵道の經由によるものである。



る。若狭海は出入に富み日本海方面には珍らしい良港の敷賀及び小濱がある。

(福井市の人口は六萬七千)

郊には曹洞宗本山の永平寺がある。三國(ミクニ)福井市の門戸であつて、その北西海岸の東尋坊は玄武岩といふ奇岩突出せる風景絶佳の地である。大野(オホノ)大野盆地の中心で、羽二重の機業が盛んに行はれる。武生(タケフ)日野川の上流で、鎌・蚊帳を産し、又奉書紙・鳥の子紙はその東方の岡本と共に有名である。小濱(チハマ)若狭の北岸に在る良港で若狭塗の名産地として知られてゐる。鯖江(サバエ)越前の西部に在り、蚊帳・羽二重の名産地である。敷賀(ツルガ)敦賀灣の奥に在り、日本海岸第一の良港で、開港場である。北風を受けるおそれがなく大船の淀泊に適してゐる。又シベリヤ鐵道との連絡線で、ウラジホストツクとの間には定期航海が行はれてゐる。又附近に金ヶ崎宮がある。

### 静岡縣

(管轄)駿河、遠江、伊豆大部。(面積)七、七八七方呎。(人口)一、八二七、七七八人。(地勢)東部、北部山地。富士山。濱名湖。

地勢 縣の東部に富士火山脈が走り、伊豆半島はそれによつて出来たものである。それがためこの半島は我國屈指の温泉地である。東北には三國一の富士山が聳えてゐる。北部

静岡市(シヅナカ)縣の中央に位し、阿部川の支流に在つて、縣廳・高等學校があり、種々な産物中漆器・竹細工・茶・半紙・生糸等の集散が特に盛んである。昔は駿府といひ家康の隠居した所である。濱松市(ハママツ)縣の西部の中心地で、高等工業がある。茶・鹽表の取引が盛んで樂器・帽子リボ

には赤石山脈がそびえ、これより發した大井川は、富士川・天龍川と共に太平洋に注いでゐる。それ等の下流は三角洲が發達して、その隆起した産地には密柑や茶がよく栽培される。

ン綿織の製造が盛んに行はれる。清水市(シミズ)東海屈指の良港で、開港場で、本縣産の茶を米國に輸出する事が多く、又漁港としても有名である。沼津市(ヌマズ)水陸交通の便よく、氣候温和で、避暑・避寒に適し、附近に御用邸がある。又モスリン工場あり漁港としても名高い。大宮(オホミヤ)富士登山口の表口として名高く、附近に製絲の大工場があつて、製絲業が盛んである。又近郊には淺間神社がある。熱海(アタミ)氣候温暖で、保養地として適し、本邦に珍らしい間歇温泉場として有名であつたが、大震災後噴出が殆ど歇んで終つた。伊東(イトウ)熱海の南方に在る温泉地として有名、海運の便利がよい。下田(シモダ)良港で、艦節、木材の集散多く行はれ、又歴史上、開國史上に名高い。修善寺(シウゼンジ)有名な温泉地で又史蹟に富む。島田(シマダ)大井川の沿岸にあり、金谷に面した昔の交通町である。焼津(ヤイツ)日本武尊の草薙いで、賊を拂つた所として名高く、又漁港であつて、艦節製造業地としても名高い。

### 愛知縣

(管轄)尾張、三河。(面積)五、〇五五方呎。(人口)二、八一七、三九八人。(地勢)東部山地。濃尾平野。鳳來寺山。

名古屋市(ナゴヤ)我が國第三の大都會である。東海道の本拠で、往年、徳

#### ○最近の試験問題

- 一、本州中部地方に於ける主なる河川を擧げ何れの海に注ぐかを記せ。
- 二、本邦府縣中海に面せざるもの、及びその縣廳所在地を問ふ。

#### ○金ヶ崎の宮

福井縣敦賀町金ヶ崎にあり、官幣中社で、後醍醐天皇の皇子尊良、恒良の二親王を祀る。

#### ○久能山

静岡市の東南に在る丘陵でその海に面した崖上に東照宮を祀り、建築の美麗な事は日光に似たものがある。

#### ○三方原

濱松市の北に在り、徳川家康、織田信長、武田信玄の戦かつた所として名高い。

#### ○丹那トンネル

静岡縣熱海町の西方高地から丹那盆地の下を通り、三島町南東の大竹までの複線トンネルで、長さ七七六〇米、我國第二の大トンネルで、東海道線はこのトンネルにより十一軒の短縮をすることが出来た。

#### ○最近よく出る試験問題

日本海岸と太平洋岸との氣候の差違及びその原因を述べよ



地勢 本縣の東部には木曾山脈が西南にのびてゐる。山地は延びて知多半島となり、中に渥美灣、三河灣を抱いてゐる。東方紀伊山脈と、赤石山脈との連絡の方向を指示してゐる。西部一帯はよく開けて濃尾平野となつてゐる。

川氏親藩の居城として現在も有名であり濃尾平野の中心に位し交通至便、人口稠密で、政治・工業・商業・文化あらゆる點に於いて、中部日本の中心である。縣廳・控訴院・師團司令部・醫大・高工・高商・高等學校等あり、市の内外には、陶器・ビール・時計・マツチ等の大工場が櫛比し、各種産物の集散が盛んに行はれて殊に外國貿易は大築港場の完成と相俟つて益々盛んにならうとしてゐる。又本州鐵道の幹線はこゝに集り、水陸共に至便である。その他名古屋城は五層の天主閣を以つて名高く、熱田神宮は草薙の劍を奉安されてゐる。熱田は現今、名古屋市の一部となつて陶器・絹布を輸出してゐる。一ノ宮（イチノミヤ）名古屋市の西方に在つて陶器・綿布を産し、又農産物の大市場である。豊橋市（トヨハシ）縣の東部にあり製絲、セメント業が盛んに行はれ、繭・米穀の集散が行はれる。岡崎市（オカザキ）附近に三河木綿の産多く、市はその中心である。城趾三河城は徳川氏の發祥地である。龜崎（カメザキ）知多半島にあつて酒、醬油の醸造が行はれてゐる。鳴海（ナルミ）名古屋市の東方に當り、有松と共に木綿絞の産地である。瀬戸市（セト）有名な瀬戸焼の産地で、その産額は全國に冠たるものである。武豊（タケトヨ）知多半島の東岸にある開港場で、大豆・豆粉を輸入する。犬山（イヌヤマ）木曾川中流の左岸に在りこの邊一帯日本ラインとも云はれ、風光絶佳の地である。

○史蹟

長篠は天正三年織田信長と武田勝頼との戦つた所である。桶狭間は尾張の東南部に在り、永祿年間信長が、今川義元を撃破した所として名高い。長久手は名古屋市の東方に在り、家康が秀吉の別軍を破つた所。清洲は信長の生地で清洲城址のある所である。小牧山は天正十二年家康が信雄を援けて秀吉と對陣した處である。

○最近の試験問題

富山・上野兩縣間の沿線府縣及び市名を上げよ

滑にも無業がよく發達してその産額は全國第一である。

岐阜縣

〔管轄〕美濃、飛騨。〔面積〕六、四六二方軒。〔人口〕一、二七八、三六六人。〔地勢〕東境。西北境山地。飛騨高原。木曾川。

岐阜市（ギフ）縣の南方、長良川の左岸に在つて、縣廳・高等農林學校あり生糸・傘・提灯・團扇・美濃紙等の産物は此處に集散される。また長良川は鷄の嶺で名高い。大垣市（オホガキ）水運の要地で、伊勢の桑名と河川の便がある。モスリンを産し、米の集散が行はれる。各務ヶ原（カガミガハラ）岐阜市の東方に在つて、陸軍航空隊の飛行場のある所である。多治見（タジミ）縣の東南部にあつて、土岐津と共に有名な多治見焼の産地として名高い。高山（タカヤマ）飛騨山中にある。官川に臨んだ清麗な小都市で、生糸・春慶塗・一位細工の産地である。神岡（カミタカ）飛騨の北部にあり、銀・亜鉛・鉛の鑛山で、三井鑛山會社の經營に係る大製鍊所がある。

山梨縣

〔管轄〕甲斐。〔面積〕四、四六〇方軒。〔人口〕九四、八三七〇人。〔地勢〕四周の山地。甲府盆地。富士五湖。

甲府市（コウフ）縣の中部に在り、縣廳・高等工業學校の所在地である。生糸・水晶細工・ブドウ酒の産地で、それ等の集散は又此の市で活潑に行はれ、又市の北部には武田信玄の城趾がある。勝沼（カツヌマ）甲府市の東に在り、ブドウ

○最近の試験問題

本州中部地方の太平洋及日本海岸に於ける島嶼海灣を列舉せよ。

○關ヶ原

縣の西部にあり、慶長五年家康が石田三成を破つた古戰場のある地である。

○白川郷

庄川の上流に在る僻遠の地で古風を残した大家族制で知られてゐる。



桂川流域の郡内地方がある。  
(甲府市の人口は八萬九千)  
○笹子トンネルは延長四五六米で第三の大トンネルである。

ウの産地の中心地で、ブドウ酒の醸造が盛んに行はれる。谷村(タニムラ)桂川の谷を郡内地方といつてその中心がこの谷村である。甲斐絹の主要産地として名高い。猿橋(エンキヤウ)中央本線の一驛である。桂川の峽流に橋脚を保持しない奇橋があつて、これを猿橋といひ有名である。又附近に發電所が多く東京市に電力を供給してゐる。

○身延山 縣の西南山地の南麓に日蓮宗本山の久遠寺がある。寺院は宏大で參詣人が常に絶えない。

### 第四章 近畿地方

#### ………通説………

#### ○位置

○二府五縣に分けられてゐる。

**位置區劃** 本州の南西部に位して畿内五ヶ國及びその附近の地を占めてゐる。東は中部地方と境し伊勢海に臨み、北は日本海、南は太平洋に面し、西は中國地方に連なり、瀬戸内海及び紀伊水道に臨んでゐる。瀬戸内海の淡路島によつて播磨と大阪とが分かれてゐる。此地方を行政上二府五縣に分けてゐる。(下欄参照)

府縣名	府所在地	管轄
三重縣	津市	伊賀・伊勢・志摩・紀伊一部
滋賀縣	大津市	近江全部
京都府	京都市	山城・丹後・丹波一部
大阪府	大阪市	和泉・河内・攝津一部
奈良縣	奈良市	大和全部
和歌山縣	和歌山市	紀伊大部
兵庫縣	神戸市	播磨・丹波一部・但馬・播磨・淡路

#### ○本地方の山系水系に就いて

北部 中國山脈。白山火山脈。朝來川。由良川。天橋立。  
南部 紀伊山脈。志摩半島。紀の川。有田川。熊野川。瀨八丁。大壑ヶ原。和歌の浦。  
中央 鈴鹿山脈。伊吹山脈。笠置山脈。比叡山脈。金剛山脈。和泉山脈。六甲山脈。淡路島。琵琶湖。淀川。大和川。大阪平野。攝津平野。その他各盆地。

○吉野川 紀伊山脈の大壑ヶ原に源を發してゐる。

#### 地勢

本地方は地勢上から三つに分れてゐる。即ち西北部・兵庫縣地方は丘陵性山岳があるのみで大平野はないが、東南部(和歌山・奈良縣)は土地が高峻で本地方第一の山地を作つてゐる。紀伊山脈は紀伊水道の西南より東北に走り伊勢海に没して赤石山脈に連なつてゐる。脈中に山上ヶ岳・彌山(一八四〇米)・釋迦ヶ岳・大壑ヶ原山等の高峰がある。大阪府と和歌山縣の境界をなして東西に走るものが和泉山脈であつて、その西端淡路島の南部を経て四國の讃岐山脈に連続してゐる。鈴鹿山脈は伊勢平野と近江・伊賀の二盆地にある山脈で、脈中には伊吹山・御在所山等千二百米以上の高峰があつて我國を二分する自然的境界線となつてゐる。此の山脈を地壘山脈といふ。本地方の金剛・生駒・笠置等は何れもそれである。

#### 1) 平野・河川・湖沼

(1) 淀川……琵琶湖の南西隅から流れ出て初め瀬田川といひ、山城では宇治川と呼び、桂川・巨椋池・木津川等の諸水を合せて大阪平野に出ると淀川と稱し、河口に大三角洲を作り大阪灣に注いでゐる。  
(2) 大和川……大和盆地の水を集めて、生駒山脈を貫ぬき河内の平野を流れて堺市の北で海に入る。  
(3) 琵琶湖……我國第一の大湖で周圍約二百五十軒(六十里)深さ九十米に

○琵琶湖の別名 埴の湖とも云ふ

○本地方の諸川 中國山脈が分水界となつて日本海斜面には 由良川・朝來川 瀬戸内海斜面には 千種川・揖保川・市川・加古川 大阪灣斜面 武庫川・淀川・大和川 ○東南部(紀伊山地帯には) 紀の川・有田川(紀伊水道) 備田川・宮川(伊勢海) ○熊野灘斜面には 熊野川……この支流北山川に有名な瀨八丁がある。



○近江八景

瀬田の夕照  
粟津の晴嵐  
三井の晩鐘  
石山の秋月  
比良の暮雪  
聖田の落雁  
唐崎の夜雨  
矢走の歸帆

○氣候

○東南部の氣候

○西北部の氣候

○中央部の氣候

農業

達し北に向ふに及んで水深を増してゐる。近江盆地の陥没地帯の中央低地に水が溜つてできた陸沼湖であつて、水面は大坂灣に比べて八十五米高い。沿岸には近江八景を始め景勝の地が多い。

- (4) 大坂平野・伊勢平野……共に海岸平野である。
- (6) 播磨平野……主に加古川によつて出来た平野である。
- (7) 伊賀・奈良・山城・近江盆地……以上四つの大盆地がある。

(ロ) 氣候

氣候も地勢と同様に三部に分れて各特色がある。

- (1) 東南部……紀伊半島は暖流の影響を受け気温高く雨量が多い。南部は熱帯植物が繁茂する程で、冬季も快晴な天氣が續く。
- (2) 西北部……冬季西北風を受けるので気温低く、冬季は積雪が多い。
- (3) 中央部……大阪灣沿岸及び播磨灣沿岸は一般に雨量少く、氣候温暖で所謂瀬戸内海式の氣候型を示してゐる。京都盆地は寒暑の差が強い。

産業

本地方は我國に於て最もよく農業の發達した地方で、耕地よく開け、産物は各種共に豊富である。左に主要産物を挙げて見る。

(イ) 農業

- (1) 米……兵庫縣は新潟縣、北海道に次ぐ内地第三位の産額で、播磨平野を

○龍野の醤油

兵庫縣の麥は本地方では一番多く、龍野の醤油の原料となつてゐる。

○本地方の林業

○京都府の竹材

全國の産額は六百萬圓程でその主要地である。竹は東洋の主産物である。

○本地方の鑛業

○本地方の水産業

本地方は鑛山に乏しく、現在採掘されてゐるのは生野鑛山位のものである。石材では六甲山麓の花崗岩が主要なものである。

水産業

海岸一帯は魚族に富み殊に熊野灘一帯には鯉・鯔・鰯の魚獲が多く、志摩半島には真珠貝の養殖が盛んである。滋賀縣には淡水産の魚族が多く、瀬戸内海

琵琶湖の利用

- (1) 舟運湖上汽船があつて沿岸の交通は便利である。三井寺下から京都の順上に至る疎水が交通を助けてゐる。
- (2) 發電疎水の京都順上。宇治川の宇治平等院附近に發電所がある。(圖西一)
- (3) 飲料水疎水は京都市の上水となり又大阪・境の二市へも淀川によつて供給されてゐる。
- (4) 漁利源五郎鮎・鯉・鮎の水産多く、養魚も盛んである。
- (5) 風光の美(近江八景)山水の景がよく行客が非常に多い。

○本地方に農業の發達する理由

- 一 左にその原因を列挙する
  - (1) 南北兩山地間の陥没地帯に平野盆地が多くて耕地が比較的多い。
  - (2) 氣候が一般に良好であること。
  - (3) 河川・湖沼が多く、また池・溝がよく作られて灌漑に便利であること。
  - (4) 古來久しく帝都のあつた地であるがよく發達し人口も稠密で産物は共に豊富である。
- 以上のやうに古來農商が盛んであつた。本地方はまことに我國の商業の中心地であるとも云へる。

○立武洞附近の立武岩も有名である。



○赤穂の製鹽

沿岸は氣候・地勢・地質が製鹽によく適してゐるので、坂出・三田尻に次いで赤穂の鹽は良好を以て知られ我國屈指の産出地である。

本工業

一工業品

○工用薬品  
大阪府が第一位で、一千八百萬圓ある。

○マッチ

兵庫縣は一千三百萬圓で全國の八割五分を占めて第一位。大阪府は約七十萬圓で全國第二位。

○ガラス

大阪府が全國第一で一千六百萬圓。

○ゴム製品

兵庫縣は第一位で二千五百萬圓。

本工業

我國第一の工業の生産地である。殊に阪神地方は我國四大工業地区の第一位で煙突は林立し、空は煤煙で雲つてゐる。主産物としては、

(1) 紡績……大阪府が我國第一の綿絲工業地である。産額は全國の三割に達し、兵庫縣は第二位で一割、三重縣・和歌山縣がこれに次いでゐる。

(2) 絹織物……最も有名なものは京都府の西陣織で年産額六千四百萬圓。その他友禪染等所謂京染として年産額二千四百萬圓に達してゐる。

(3) 織織物……大阪府の白木綿の二千八百萬圓を始めとして綿ネル・タオル等で總額一億八千萬圓に達し我國第二で全國の約四分の一を占め、兵庫縣の四千萬圓が第四位、和歌山縣の第五位等で其他の縣からも相當の産額がある。

(4) その他……大阪府のモスリン(第二位)毛布(第一位)兵庫縣のラシヤ(第一位)セル地(第二位)滋賀縣の蚊帳地(第一位)と濃縮糖等が有名。

(5) 陶磁器……産額は京都府が全國第三位、三重の第五位位であるが、その美術的價値は古くから著名なものが多し。清水焼・萬古焼・信樂焼等。

(6) 漆器……和歌山縣の黒江塗(第二位)京都府の蒔繪(第四位)等。

○造船

兵庫縣が第一位で大阪府は第三位である。

○本地方の街道

京都市を中心として四方に通じてゐる。

東海道

中山道

北陸道

三道は東へ向つて史上に有名な鈴鹿・不破・愛媛等の昔の關所跡を通る

山陽道

山陰道

西に向つて中國地方の南と北の海岸を通つてゐる。

その他

紀州街道

鳥羽街道

○本地方の工業に就て

本地方の工業は阪神地方の近代式工業と京都等の在來の美術工藝との二つに分たれる。

在來の美術工藝は古い文化の後を受けて成長し、近代式工業は海岸地帯の近代文明を受けて發達したもので、全く郷土的地理的影響を受けたものである。

○本地方の陶磁器

著名なのは京都府の清水焼・栗田焼・三重縣の萬古焼・伊賀焼・兵庫縣の白石焼・淡路焼・滋賀縣の信樂焼等である。

○外國航路と神戸港

アメリカ合衆國・ヨーロッパ・オーストラリア・南アメリカ・インド等への諸航路の起點又は寄港地として、世界航路の一中心地である。

○平野縣(大阪市の東)にある無線電信局はヨーロッパ各國から受信する

湖神のは海上船舶との通信。また最近四日市に壯大な對歐無線電信所が新設された。

○神戸海洋氣象臺にもある。

○大阪に十キロのラヂオ放送局がある。

○最近の採用試験問題

我國著名の湖三ツを挙げ其の所在縣名を記せ。

大阪を起點として各港に通ずる内國航路、神戸は起點又は寄港地として外國航路の中心地である。無線電信は平野縣と潮岬にある。

(4) 航路・通儀

大阪を起點として各港に通ずる内國航路、神戸は起點又は寄港地として外國航路の中心地である。無線電信は平野縣と潮岬にある。



近畿地方處誌

○地勢 伊勢平野は伊勢海に沿って南北に長く、西に鈴鹿山脈があり、その西に笠置山脈が走つてゐる。志摩半島は海岸の出入が非常に多く、海岸平野は雲出川、宮川等がこれを灌漑して伊勢平野を造つてゐる。

(津市の人口は五萬六千)  
(四日市の人口は五萬一千)  
(宇治山田市の人口は五萬一千)

津市(ツ) 縣廳・高等農林學校があつて、伊賀平野の中央に當り、伊勢海に面した要港である。往昔藤堂氏の城下として開けた所で、綿絲紡績・綿織物業が盛んである。桑名(クワナ) 縣の北方に位し揖斐川航運汽船の要地で、木曾の木材の集散地である。又米の取引が盛んで、時雨蛤の特産がある。四日市(ヨツカイチ) 築港の完備した開港場であつて米の集散が行はれ、製茶・綿絲を輸出し、綿・豆粕を輸入する。縣内第一の機業地で又近郊には、大きな無線電信局がある。附近より万古焼を産し、菖野温泉は市の西北方に在る。龜山(カメヤマ) 關西線の一驛で交通上の要地に當り、北郊の白鳥の御陵は日本武尊の薨去の地である。宇治山田市(ウヂヤマダ) 伊勢神宮の所在地で、五十川の畔にあり、内宮・外宮の社殿は高きであつて拜する者は自ら敬神の念を起す。一身田(イツシンデン) 眞宗高田派の本山で専修寺のある所である。松坂(マツザカ) 交通上の要地にあたり松坂船の産地であつて、有名な國學者本居宣長の生れた地である。鳥羽(トバ) 志摩半島の北岸にある良港で造船所があり、

三重縣

〔管轄〕伊賀、伊勢、志摩、紀伊の一部。〔面積〕五、七〇二平方尺。〔人口〕一、〇七、六九〇人。〔地勢〕鈴鹿山脈、笠置山脈、伊賀盆地、志摩半島。

○伊勢神宮 五十鈴川の畔に皇大神宮(内宮)山田に豊受神宮(外宮)があり、これを併せて伊勢神宮と申す。社殿は質素な白木造であるが、その崇高さには誰も讃を正さしめられる。近海に二見が浦の勝地があり、又東郊の朝熊山はケープアルカの便があつて、山上の眺望が頗る絶佳である。

何ごそのおはしますかは知られども、かたじけなきにぞ涙こぼる、  
西行法師

○最近の試験問題

左の地の所在縣名を知らせ。

- (イ) 桃山
- (ロ) 伊勢神宮
- (ハ) 熱田神宮
- (ニ) 權原神宮

又附近で眞珠の養殖が行はれてゐる。上野(ウヘノ) 伊賀盆地の中心地で、木材薪炭の取引が行はれ、附近から伊賀焼が出る。

滋賀縣

〔管轄〕近江。〔面積〕四、〇三二平方尺。〔人口〕六九一、六三一人。〔地勢〕四境の山地。琵琶湖。

大津市(オホツ) 琵琶湖畔にあつて、水陸交通の便がよく、疏水で京都に通ずる事が出来る。縣廳の所在地で、附近には有名な三井寺がある。彦根(ヒコネ) 琵琶湖畔の要港で、交通の便よく、米の取引が盛んに行はれる。伊井氏の城下である。八幡(ハチマン) 縣の中部で、琵琶湖畔の町で、疊表・蚊帳の産がある。東北方の安土城址は信長の築いたものである。長濱(ナガハマ) 附近に養蠶が盛んで、これに加工した長濱縮緬の産地である。米原(マイハラ) 東海道本線・北陸本線の會合點で交通上の要地にあたり、東海道本線中最も降雪の多いのを以つて有名である。

京都府

〔管轄〕山城、丹後、丹波の大部。〔面積〕四、五五九平方尺。〔人口〕一五五、八一三人。〔地勢〕山城盆地。丹波山地。淀川。

京都市(キヤウト) 京都盆地の北隅に位し、桓武天皇の奠都以來一千年間帝都であつた所で、市の内外には由緒ある社寺・佛閣の舊蹟に富み、歴史の都、美術

○比叡山

傳教大師の開いた延暦寺がある。山上の佛閣は歴史に名高く、現今はケープアルカの便がある。

○伊吹山

海拔一三七七米、傳説に富み、最近冬季スキー場として賑ふ。

○史蹟

笠置山は山城の東南部で、後醍醐天皇の行在所のあつた處である。天王山は山城盆地から大阪方面へ出る交通上の要地に當り、山崎合戦で有名な處である。八幡は淀川の中流に沿ふた名邑で石清水八幡がある所である。

○地勢 四方山でかこまれ、中央に一大盆地をつくつて、その低地に琵琶湖を湛へてゐる野州川・愛知川は琵琶湖に注ぎ、溢れた水は瀬田川となつて、山城盆地を灌漑してゐる。(大津市の人口は三萬四千)

○地勢 地勢を二分して、東西の山城盆地と、丹波高原に分ける事が出来る。是等の山地から源を發した、宇治川・木津川・賀茂川等は盆地に集つて淀川となり大阪平野に出てゐる丹波高原は中國山



阪の一部で、東に延びて飛騨高原に達する。由良川は丹波高原から發して、北に流れ舞鶴灣に注いでゐる。天ノ橋立は三保ノ松原と同じく日本海の風波を潮流によつて出來たものである。

○地勢 東には金剛山脈が南北に走り、南には東西に和泉山脈が連つて奈良・和歌山・兩

工業の都であると共に、學術・軍事・政治の中心地である。古來市民は美術工藝に長じ、精巧を極めた織物・陶磁器・染物その他の工業品を産する。帝都が東京に遷つてからは、府廳の所在地であつて、帝大、醫大、第三高等學校・高等工藝・同志社大學等の諸學校や第十六師團司令部がある。伏見市(フシミ)京都市の南方にあつて、清酒・伏見燒酎の産地で、近郊には、明治天皇・昭憲皇太后の御陵をはじめ、乃木神社がある。宇治(ウジ)宇治川上流の左岸にあつて、宇治茶の名産地である。平等院は歴史に名高く、京都市に通ずる一要地で往時屢々戦争の争奪戦となつた處である。福知山(フクチヤマ)由良川の中流にある都市で、山陰本線・福知山線の會合點で、交通上の要地に當つてゐる。龜岡(カメチカ)山陰本線の一驛で、保津川下りの出發地であり、舞鶴(マヒヅル)ワシントン會議の結果、現今では軍港ではなくなつたが、尙日本海軍事上の要港で、海軍工廠・無線電信局等がある。宮津(ミヤヅ)日本海有数の良港で、開港場である。北方には日本三景の一である天ノ橋立の勝地がある。峰山(ミネヤマ)交通不便な、丹波高原の北部にあるが、峰山縮緬の産地として知られてゐる。鞍部(アヤベ)山陰本線の一驛で交通上の要地に當り、此處から支線を出して奥丹後地に通ずる。

山崎は天正十年秀吉が明智光秀を破つた所である。

○遊覽の京都

水清く、山紫で、全市がそのまゝ、一大公園の觀がある。東山・嵐山の櫻・高尾の紅葉・賀茂川の納涼・保津川下り等數へれば限りがない。蒲團着て寝たる妻や東山 嵐雲

○最近の試験問題

近畿地方に於ける各府縣名を擧げ主要なる産物を記せ。

○公園・史蹟

箕面・住吉・濱の諸公園。千早城址・四條堰(大阪市の東方小楠公奮戦の地)四條堰神社。

大阪府

〔管轄〕河内、和泉、攝津大部。〔面積〕一、七八一平方杆。〔人口〕三、〇五九、〇二二人。〔地勢〕金剛山脈、丹波高原、大阪平野。

縣を境してゐる。北には丹波高原が連り、西に大阪灣を抱いてゐる。大阪海岸平野は是等の間に在つて、これを淀川・大和川が灌漑してゐる。大阪市は海に面して、この平野の中央にある。

(大阪市の人口は二百四十五萬で全國第一位である。堺市の人口は十二萬五千) (岸和田市の人口は三萬五千)

○地勢 本縣は地形上大和盆地と吉野盆地に二分される。大和川は金剛山脈を切つて大阪

大阪市(オホサカ)淀川の三角州に跨つた大都會で、大阪灣にのぞみ、市を縦横に河渠が貫いてゐて、舟運の便利がよく、昔から橋の都、水の都と呼ぶ政治・商業・交通・學術等西部日本のあらゆる經濟・文化の中心となつてゐる。市の内外には、綿絲・メリヤス・モスリン・セメント・マツチ・藥品等の工場がならび、黒煙は終日空を掩ふて、「煙の都」にふさはしい。砲兵工廠・造幣局・鐵工場等は規模の大きなを以つて有名である。築港の完備と相俟つて貿易は日に盛んになり、横濱・神戸に次いで全國第三の地位に在る。府廳をはじめ第四師團司令部・控訴院・醫大・高工・高等學校の所在地である。堺市(サカヒ)大阪市に接續する良港で、足利時代から支那との交易が行はれ當時商業は大坂を凌ぐほどであつた。現在は關西工業地帯の中心地で、綿絲・綿布・刃物・セルロイドの産額が多く、取引が活潑である。東郊には我が國最大の御陵・仁徳天皇の大山陵がある。岸和田(キシワダ)堺市の南方に當り、綿絲・織物業等の工業が發達して、堺市と共に有力な工業地である。吹田(スイタ)東海道線の一要驛で、ビールの醸造で名高い。池田(イケダ)大阪北方の名邑で清酒を醸造し、附近に木炭・寒天などの特産がある。

○遊覽の大阪

生國魂神社・高津神社(仁徳天皇) 天滿天神宮・豊國神社(豊臣秀吉) 四天王寺・大阪城址・中之島公園 道頓堀等。

○最近の試験問題

一、左記各湖の所在縣名を記せ。  
(イ)琵琶湖。(ロ)鏡ヶ浦。(ハ)四尾湖。(ニ)濱名湖。(ホ)八郎湖  
二、左記の所在府縣名を問ふ。  
(イ)熱田神宮。(ロ)大宰府。(ハ)日光東照宮。(ニ)澁川神社。(ホ)金刀比羅神社。



### 奈良縣

〔管轄〕大和。〔面積〕三、七三〇方杆。〔人口〕五九六、二二二人。〔地勢〕大和盆地。吉野平野。

灣に排水してゐる。その北端の盆地。地盤山脈との間に奈良市がある。吉野山地は高峯が並び大和アルプスとも呼ばれてゐる。吉野川は縦谷を作り、熊野川の上流は横谷を作つて流れてゐる。(奈良市の人口は五萬二千)

○法隆寺は推古帝の御代聖徳太子の建立されたもので我が國最古の寺院であり、貴重な國寶を蔵してゐる。

○地勢 大部分は山地で特に東北の高野山が有名である。紀の川・有田川・日高川は山

奈良市(ナラ) 大和盆地に在る、産業・交通・學藝の中心都市で、縣廳がある。奈良人形・筆・墨等の工藝的産物に富み、皇室博物館・女子高師がある。

併し奈良の生命は、これ等の中心都市以外に歴史の都である點である。現在の市の西部一帯は昔の平城京のあつた所で、奈良七代・七堂伽藍・八重櫻の名残を今に止めて、名所舊蹟に富み、訪ねて來遊する内外人が常に絶へない。その主なるものは春日神社・東大寺・興福寺・正倉院・若草山・三笠山等である。郡山(コオリヤマ) 奈良市の西南にあつて柳澤氏の舊城下である。綿絲紡績が盛んに行はれ、又附近で金魚の養殖が盛んである。丹波市(タンバ) 奈良市の南方に在る交通上の要地に當り、天理教本部があり宗教的都市として名高い。櫻井(サクライ) 大和盆地の中心にあり、附近の物産の集散地である。五條(ゴデウ) 吉野川に臨み、吉野杉の取引が盛んに行はれる。吉野(ヨシノ) 縣の中部、吉野川の左岸にあつて、昔吉野朝のあつた所で史蹟に富み、古來我が國第一の櫻の名所として名高い。吉水神社・塔尾の御陵如意輪堂等がある。漆吉野紙等を産する。月ノ瀧(ツキガセ) 我が國第一の梅の名所として名高い。

○欽傍山 高田の東郊にあつて、神武帝(高天原)の地で、山麓には神武陵・橿原神宮がある。

○生駒山 大和・河内の國境にそびえ、大和側の中腹には名刹寶山寺がある。

○最近の試験問題 左の地について知る所を記せ。(イ)伏見(ロ)下ノ関。(ハ)伊吹山。(ニ)兼六公園。

○那智の瀧 那智山中に在つて、直下二百七十米、遠くからもこれを望むことが出来る。

### 和歌山縣

〔管轄〕紀伊大部。〔面積〕四、七三三万杆。(人口)八三〇、七三四人。〔地勢〕山地部。海岸。紀ノ川。有田川。

地を西に流れ、熊野川は南流してゐる、平野は少なく紀の國の谷間に平野らしいものを見る丈である。海岸は出入多く、潮岬は本州の最南端である。(和歌山市の人口は十一萬)

和歌山市(ワカヤマ) 紀の川に臨んで、縣廳の所在地である。紀州五十萬石の城下町であつて名高く、和歌山・山海兩線の會合點に有り、綿フランネルの産額は全國一で、木材・蜜柑の集散が盛んに行はれ、附近に和歌ノ浦・紀三井寺等の名所が多い。黒江(クロエ) 縣の西北に當り、黒江塗の産地で名高い。箕島(ミノシマ) 有田川の下流に位し、湯淺と共に蜜柑の積出港で名高い。瀬戸鉛山(セトカナヤマ) 京都帝大の臨海試験場のある處で、附近に温泉がある。新宮(シングウ) 熊野川の右岸にあつて、町には大きな製材所がある。木材・水産物の集散地である。串本(クシモト) 西南の海岸にあつて、沿岸航路の寄港地であり、又漁港で特に捕鯨の根據地になつてゐる。

### 兵庫縣

〔管轄〕但馬、播磨、淡路、攝津、丹波の一部。〔面積〕八、四二七方杆。(人口)三、七二一、四〇〇人。〔地勢〕中國山脈。瀬戸内海。日本海方面。

神戸市(カウベ) 大阪灣の西北岸にあり、六甲山脈を背にした天然の良港で風破の憂なく、水深く、築港の築成と相俟つて、大船の淀泊に適してゐる。横濱と共に我が國二大港の一つである。又東海道・山陽兩線の會合點で特に背後

○熊野三社 熊野坐・速玉・夫須美の三社を熊野三社といふ。

○須磨・明石・舞子 何れも、瀬戸内海に面し、白砂青松、一幅の巻繪である。東灘地方の瀬南地方に相當する。阪神地方の保養地帯である。



慶應を二分して  
 漢路島がある。  
 (神戸市の人口は  
 八十二萬七千)  
 (尼ヶ崎市の人口  
 は五萬四千)  
 (明石市の人口は  
 四萬四千)  
 (姫路市の人口は  
 七萬六千)  
 (西宮市の人口は  
 七萬九千七百)  
 ○神戸は東海道本  
 線・山陽本線の連  
 絡地で、東京まで  
 六百一十、九時間  
 下開まで五百二十  
 九軒十一時間半。

○餘部にある陸橋  
 の高さ四十米、長  
 さ三百七十米で我  
 が國第一である。

には大阪・京都の大生産地を控へてゐるので、今後尙發展を豫想される。税關  
 銀行等完備し支那・印度及びヨーロッパ諸國と取引してゐる。従つて市の内外  
 に外人の居住者が多い。又市内の工場ではマツチ・綿紡績・機械製造も盛んに  
 行はれ、川崎・三菱の二大造船所がある。縣廳はじめ、商大・高工等の諸官廳  
 學校も多い。尼ヶ崎(アマガサキ)大阪市に接近した工業地で、綿絲・ガラス  
 銅管・セメント等の製造が盛んに行はれる。明石市(アカシ)明石海峡にのぞ  
 み、明石船・帆木綿・明石焼の名産があり、又明石城址・人丸神社も市の近郊  
 に在る。姫路市(ヒメジ)播磨平野の中心で酒井氏の據城した白鷺城は今も残  
 つてゐる。播磨線の分岐點に當り、革細工・高砂染の産に名高く、播磨は市の  
 外港である。播州米の集散が活潑に行はれる。有馬(アリマ)寶塚と共に温泉  
 地で名高い。加古川(カコガハ)加古川の下流にあり、毛織物を産する。龍野  
 (タツノ)揖保川に沿つて、網干はその外港であつて、又醬油の産地である。  
 赤穂(アカホ)有名な製鹽地である。淺野氏の城下町で、四十七士の物語りで  
 名高い。生野(イクノ)は今は衰へてゐるが、金・銀・銅の鑛山があつて名高い。  
 豐岡(トヨオカ)岡山川の中流にあつて、但馬第一の都會で柳行李の特産物が  
 あり、附近一帯には養蠶業が行はれてゐる。城崎(シロサキ)岡山川の下流で  
 温泉場があり、又近郊は玄武洞で名高い。餘部(アマルベ)山陰線の通する我

○灘地方  
 御影から西の宮市・鳴尾及び伊丹  
 の一帯の地方は灘地方と呼ばれ、有  
 名な酒造地帯で、清酒の品質の優良  
 である事、産額が冠絶してゐる事、  
 全國第一である。これは氣候・水質  
 がよく吉野杉(酒樽材料)の好條件に  
 よく適してゐるためである。

が國無比の高架構がある。由良(ユラ)紀州海峡に臨んで、瀬戸内海の東門防  
 備の要塞のある所である。出石(イズシ)豊岡の東南方にあつて、有名な出石  
 焼の産地である。

### 第五章 中國地方

#### ………通 説………

○位置  
 ○五縣に分けられ  
 てゐる。  
 ○本地方の山系。  
 山陽方面は中國  
 山脈、山陰方面は  
 白山火山脈。

○秋吉臺  
 秋吉臺は厚東川  
 によつて二分され  
 東を秋吉臺、西を  
 江原臺といつてゐ

縣名	所在地	管 轄
岡山縣	岡山市	美作・備前・備中
廣島縣	廣島市	備後・安藝
山口縣	山口市	周防・長門
島根縣	松江市	出雲・石見・隱岐
鳥取縣	鳥取市	因幡・伯耆

○位置區劃  
 本州の西南部に突出した半島で、西南は關門  
 海峡を挟んで九州に、北は日本海、瀬戸内海を隔て、四國に  
 對してゐる。中國山脈によつて山陰・山陽の兩道に分けられてゐる。行政上か  
 ら五縣に分けられる。(下欄参照)

○地 勢  
 本地方の地勢は至つて簡單で、中國山脈が東西に、その北に並ん  
 で白山火山脈が走つてゐる。この地勢のために山陽・山陰に二分され、氣候・  
 人文に特色をそなへた對稱を作つてゐる。中國山脈は本地方の主軸となり東に  
 のびて丹波高原となつてゐる。氷山・三國山・冠山等が脈中の主なる山で、無  
 数の支脈が南北に出て平坦な高原状を作つてゐる。白山火山脈中の主なるもの

○本地方の諸川  
 本地方の諸川は何れも源を中國  
 山脈に發して、山陰・山陽兩方面に  
 分流してゐる。

○瀬戸内海に注ぐもの  
 吉井・旭・大田・岩國の諸川。  
 ○日本海に注ぐもの  
 斐伊・日野・天神・千代の諸川。



つてある。平均二百米から三百米の高さに在り、この洞窟は秋吉洞といつて奥行が半里もあり一巡するのに数時間を要する天下の奇観ださされてゐる。

○瀬戸内海の七区  
大阪・廣島兩海及び播磨・水島・備後・安藝・伊豫周防の諸灘を合せて七區といふ。

○氣候  
○雨量が少ない原因

は大山・三瓶山である。

一 海岸

(1) 瀬戸内海……中國と四國との間に在る内海である。湖中に在る青松を戴いてゐる無數の島は侵蝕されずに残つた部分である。良港灣が多く、水陸の連絡は便利で又風光がよいので世界の一大公園だといはれてゐる。交通・軍事色々の方面から我が國に重大な意味を持つてゐる。

(2) 兒島半島……瀬戸内海の陸地が隆起した際、残つて島となつたものが、連続して半島となつたものである。

(3) 夜見ヶ濱……日野川から流れ出した土砂が西北の風に運ばれて出来たもので、長さ約十二軒、對岸に接近してゐて壟中中海となるものである。

二 平野・河川・湖沼

(1) 旭川……瀬戸内海方面に注ぐ川で別名西大川とも云ふ。上流は發電所に利用されてゐる。兒島灣を埋めて年々肥沃な新田を作つてゐる。

(2) 斐伊川……日本方海面に流れて宍道湖に注ぐ川で、杵築平野はこの堆積で出来たものである。

(3) 岡山平野……吉井川・旭川の支流、兒島灣沿岸の平野である。

(4) 中海・宍道湖……斐伊川・神門川が上流から運ぶ土砂によつて出来たもので湖面は次第に縮少して行く傾向がある。

氣候

(1) 日本海方面……秋・冬にかけて降雨・降雪が多く、西北の季節風が吹いて曇天の日が続き陰鬱な天候となる。裏日本獨特の氣候である。

(2) 瀬戸内海方面……東南の季節風は四國山脈に、北西の季節風は中國山脈に遮られ、雨量は少く、快晴の日が多い。

産業

(1) 農業……山地が多く、平野は少いが、氣候がよく文化が開けてゐるので農業は非常によく進んでゐる。山陰方面はふるはない。

(2) 米……内海方面に多く、良質である。岡山縣の備前米、山口縣の防長米。

(3) 繭……三備地方の沿岸に作られる。岡山縣約三百萬圓、全國第一位。

(4) 其他……夏蜜柑・乾柿類・大麻・除菊虫・薄荷等がある。

(5) 牧畜……本地方は奥羽地方と共に我が國の二大牧場地で、牛は廣島縣が内地第二位に當り、他の五縣を合すると内地の四分の一である。馬は出雲・伯耆地方に多く、又隱岐では耕地に放牧してあつて、是を牧畑といふ。

地理講義

(6) 水産業……魚族が豊富で、漁場にめぐまれてゐるので、鯨・鯖・牡蠣・柔

○瀬戸内海の主な島、海峡  
淡路島・小豆島・大三島・江田島  
明石海峡・鳴戸海峡・紀淡海峡・豊後海峡・下關海峡。

○名勝地

入江、島嶼に惠れ風光明媚の地が多いので、勝地、舊蹟にさむ。  
名勝地——須磨・明石・舞子・廣島  
嚴島・壇ノ浦。  
舊蹟——一ノ谷・屋島・壇ノ浦。

○最近よく出る試験問題

一、瀬戸内海に面する府縣名と其の府縣所在地を記せ。  
二、瀬戸内海に製鹽業の盛んな所及び主なる製鹽地を記せ。

○最近よく出る試験問題

一、左の地名の所在縣名を記せ。  
(イ)尾道。(ロ)箱根。(ハ)別府。  
(ニ)大宰府。  
二、鳥取縣に於ける河三つを擧げよ

○瀬戸内海の製鹽業

四季雨が少く、海水の鹽分が強い  
ため、製鹽業が盛んで、内地の八割以上を産出する主なる製鹽地は  
赤穂・撫養・坂出・波止濱・松永  
等。



特殊の工業は殆ど山陽方面に限られてゐる。

○街道 山陰、山陽兩街道は京都を起點としてゐる。兩道を連絡するものに、倉吉・米子・三次の三街道がある。

○山陽の地勢

○山陰の地勢

○氣候

○産業

魚などがとれ、製鹽業が盛んで、山口縣が全國第三位、岡山・廣島三縣合計で全國の約三割である。

(二)鑛業 岡山縣から銅・金・銀、鳥取縣から砂鐵が採れ、又山口縣からは無煙炭が出る。又秋吉臺の大理石は名高い。

(本)工業 特殊の工業は殆ど山陽方面に限られてゐる。岡山縣、廣島縣が主な工業地で紡織・織物業・鹽・表・花筵・眞田等で、岡山縣の洋紙・肥料、廣島縣の鑛結・鳥取・鳥根縣の和紙、洋紙、山口縣の和紙・セメント等である。

商業 山陽方面は人口が多くて、海陸の交通が便利であるから、商業が盛んである。廣島・岡山等が中心で、山陰方面には松江・米子等がある。

交通・通信 山陰・山陽兩道の連絡は中國山脈に遮られ不便で、又日本海方面も山地が海邊に近く、風波が荒いので不便であるが、内海沿岸は海・陸ともよく交通が開けてゐる。鐵道線の主なるものを挙げると次の如くである。

山陽本線……神戸—岡山—廣島—下關—連絡線。  
山陰本線……神戸—松江—濱田—須佐。  
海底電線は下關・釜山間を連絡するものが名高く、又兒島半島には無線電信局の設けがある。

山陰と山陽との比較。

産業	氣候	地勢	山陰	山陽
ホ、産業遅れ、農業、牧畜、水産業で工業は振はれない	ニ、冬期季西北風強く、海上風波荒く曇天の日が多い	イ、山地多く、平野少し ロ、海岸の出入なし ハ、良港灣がない	イ、平野が所々にあり ロ、出入多し ハ、良港灣が多い	ホ、文化は進みあらゆる産業がよく發達してゐる

### 中國地方處誌

#### 岡山縣

〔管轄〕備前。備中。美作。〔面積〕七、〇一九方呎。〔人口〕一、二八三、九三五人。〔地勢〕中國山地。諸河川。岡山平野。兒島半島。

岡山市(チカヤマ) 縣廳の所在地で、旭川の下流に跨り、山陽本線・宇野・中國兩線の會合點で、中國地方東部の商工業の中心地である。織絲・鹽表・ゴム・製粉などの産地であり、備前米と共に此處に集散される。池田侯の城下で日本三公國の一つである後樂園がある。倉敷市(クラシキ) 縣の南方、花筵・鹽表の産地で、北郊には有名な帯江銅山がある。津山市(ツヤマ) 津山盆地

地理講義

○本地方の開港場 宇野・糸崎・尾道・徳山・下關・萩・濱田・境。

○下關からの連絡船 下關—門司 約十分 下關—釜山 約十一時間

○最近よく出る試験問題 一、地理上より觀察して山陰・山陽兩道の異なる點を挙げよ。 二、中國地方の開港場を列挙せよ。 三、瀬戸内海に雨の少ない理由を記せ

#### ○兒島灣の水田

水が浅くて(約四米位)殆ど沼澤となつてゐて、水田にする可能性があつたので一部分は埋立て、立派な水田とした。尙縣當局では力を入れて埋立てを續けてゐる。

#### ○最近の試験問題

瀬戸内海に沿へる府縣名を挙げよ 中國地方の名勝、史蹟を記せ。 中國地方の市制施行地を挙げよ。



○地勢 北方に中國山脈がそびえ、本縣は概して高原性の山地で、この山中を發した諸川は江ノ川に集り、盆地を灌漑して日本海に注いでいる。青田川は東南、大田川は西部を南に流れて、各々その下流は小野平野を作つてゐる。海岸は出入が多く、廣島灣には廣島・江田島等の島がある。

### 廣島縣

〔管轄〕備後・安藝。〔面積〕八、四四八方呎。〔人口〕一、六九二、〇五二人。〔地勢〕三次盆地。中國山脈。大田川海岸。

○地勢 北方に中國山脈がそびえ、本縣は概して高原性の山地で、この山中を發した諸川は江ノ川に集り、盆地を灌漑して日本海に注いでいる。青田川は東南、大田川は西部を南に流れて、各々その下流は小野平野を作つてゐる。海岸は出入が多く、廣島灣には廣島・江田島等の島がある。

の中心地にあり、ボール紙・足袋・生絲の産地である。三石(ミツイシ)縣の東方に當り、鰯石・耐火煉瓦の特産がある。伊部(インベ)縣の東南部に在つて、備前燒の名産地である。宇野(ウノ)兒島半島の東南岸にあつて、宇野線の終點で、高松との間には鐵道連絡の便があり、開港場である。

○殿島 殿島は又宮島とも云ひ、日本三景の一つで殿島神社のある處である。潮が満ちるさ山を貫つた朱塗の社殿が水に浮び、天然、人工の美がよく調和して、風光絶佳である。毛利元就が、陶晴賢を破つた古戰場として名高い。

○尾の道市の人口は三萬四千  
○福山市の人口は五萬五千

### 山口縣

〔管轄〕周防・長門。〔面積〕六、〇八七方呎。〔人口〕一、三三五、六一七人。〔地勢〕中國山脈。日本海岸。瀬戸内海。蒲河川。

○地勢 中國山脈は次第に低くなつて臺地となつてゐる。三方海にかこまれ、岩國川は瀬戸内海に、そのいである。各川の下流は長い帯形の小平野を作つてゐる。

山口市(ヤマグチ)縣廳・高商・高等學校の所在地で、戰國時代には小田原と並んで文化の發達した所である。又近郊には毛利元就を祀つた豊榮神社がある。宇部市(ウベ)炭坑によつて急激な發展をとげた町である。下關市(シモノセキ)瀬戸内海の門戸に當る開港場で、水陸交通の要地である。鐵道連絡船は門司・釜山に連絡してゐる。米・水産物・肥料の取引が盛んで、又附近には造船・製藥などの工場が多い。岩國(イハクニ)岩國川の下流に當り、船の産あり、錦帯橋で多高。防府(ボウフ)三田尻と宮市とを合せて防府といひ、附近に製鹽が行はれ、防長米の集散地である。萩市(ハギシ)日本海岸の開港場で、萩焼・夏蜜柑の産がある。長門峽(チヨウモンキョウ)阿武川の中流で峽谷の美を以つて知られてゐる。

○吳市に就て 廣島灣の支灣に在る軍港で、前に江田島、倉敷島を控へ、天然の良港となし、江田島には海軍兵學校がある。



### 島根縣

〔管轄〕出雲。石見。隱岐。〔面積〕六、六一八方呎。〔人口〕七六二、〇〇〇人。〔地勢〕中國山脈。白山火山脈。島根半島。

松江市（マツエ）縣廳の所在地で、宍道湖に跨る山陰第一の大都會である。風景うるはしく、「水の都」としても有名である。市の附近から瑠璃細工・出雲焼を産する。大社（タイシヤ）杵築平野にある交通上の要地で、大國主の命を祀つた出雲大社がある。濱田（ハマダ）山陰道有数の開港場で、和紙・木炭の取引が盛んである。隠岐（オキ）島前群島と島後島から成る所で、漁港として、殊に鳥賊の漁獲が多い。日ノ御岬（ヒノミサキ）大社の西北にあつて有名な燈臺のある處である。

### 鳥取縣

〔管轄〕因幡。伯耆。〔面積〕三、五〇〇方呎。〔人口〕四九五、〇〇〇人。〔地勢〕中國山脈。白山火山脈。夜見ヶ濱。

鳥取市（トトリ）千代田川の下流に位し、池田氏の據城した處で、縣廳。高等農林學校の所在地である。近海から白珊瑚が採れる。下流の賀露は副産である。米子市（ヨネコ）中ノ海湖に臨んだ、湖港で水陸交通の要地である。生絲・織物・煙草を産する。浦富（ウラトミ）鳥取市の東方にあつて、白珊瑚

○船上山  
大山の東方にあり、元弘年間名和長年が後醍醐帝を迎へた所で、島前島には後鳥羽上皇の居られた舊蹟がある。

### ○最近の試験問題

中國地方の略圖を描き、縣廳所在地に就き知る所を記せ。

### ○大社

東南方の船通山の麓には素戔嗚尊で有名な鏡の川の傳説地がある。

○地勢 中國山脈が縣の南境に連り白山火山脈がこれに並んでゐる。一般に山地で杵築平野があるばかりである。海岸は島根半島をのぞく他單調である。（松江市の人口は四萬七千）

○地勢 南方縣の境には中國山脈と白山火山脈とが並んで連り、日野川千代川・天神川は皆南へ流れて、小平野を作つてゐる

海岸は出入に乏しい。  
○鳥取市の人口は四萬七千  
○米子市の人口は三萬五千

## 第六章 四國地方

### ………通説………

#### 位置區劃

本地方は四國島と附近の小島から成つてゐる。

北は瀬戸内海を挟んで、中國地方に、東は紀伊半島、西は九州・南は太平洋に面してゐる。此の地方は行政上四縣に分けられる。（下欄参照）

#### 地勢

中央を走る四國山脈が本島の主軸である。山高く、谷深くため、隣縣との交通が不便で文化を遅らしてゐる。大體四國山脈を境として北、南の兩四國に二分されてゐる。

#### (1) 平野・河川

（1）高知平野……物部・仁淀の二川が上流から運搬した土砂によつて、海岸山脈の陥没地を埋めて出來た平野である。

府縣名	府縣廳所在地	管轄
德島縣	德島市	阿波
香川縣	高松市	讃岐
愛媛縣	松山市	伊予
高知縣	高知市	土佐

### ○本地方の諸川

太平洋斜面には吉野川。那賀川。物部川。仁淀川。四萬十川。瀬戸内海斜面には那賀川。重信川。



○四國三郎

(2)吉野川……四國第一の長流、長さ二百三十六軒、一名四國三郎と呼ばれてゐる。池田の近くから讃岐・剣山兩山脈の間の地溝帯に沿つて東に流れる。紀伊水道に注ぎ、舟運・灌漑に利する所が少くない。

○海岸

出入は少い。内海・豊後水道・紀伊水道・太平洋の四區に分けられる。西海岸は山脈がせまつて、そのまゝ海中に沈没したので無数の半島・島嶼が出来、良港もあるが、背後が悪いために振はない。東海岸は是と反對で、吉野・勝浦等の巨流が運搬した土砂によつて三角洲を造り、西海岸とは大いに異つてゐる。

○浦戸灣

太平洋岸は浦戸灣をのぞく他出入なく、瀬戸内海方面には、讃岐高嶺兩半島が突き出てゐる。高松・多度津等の良港が多い。

○氣候

氣候

脊梁山脈に南・北は著しく對照をなしてゐる。太平洋は西南風で、雨量が多く、湿度が高い。米も年二回出来る程で純表日本式の氣候である。高知は水量年二千七百二十七耗。瀬戸内海方面は山陽地方と同様の氣候である。

産業

産業は概して振はない、著しいものは水産業・鑛業・林業位である。農業の主産物は米であるが、山地が多いため收穫高は少い。その他に裸麥・三稜・甘藷等の産物があり、又最近養蠶が發達しつゝある。林地の面積は全

○水産業と産地  
製鹽。香川・徳島・愛媛。  
漁業。高知・愛媛・徳島。

○産業

○鑛産物  
銅、別子。  
アンチモニー、市川。

○商業

○本地の航路  
大阪四國線  
大阪一宿毛  
大阪細島線  
大阪一細島

土の二分の一を占めてゐるので杉・楠などの良材が出る。四面が海にかこまれてゐるので、水産業が盛んで殊に中國地方と共に内海方面の製鹽は我が國の主産地である。又近海は漁獲に富み、鯉・鯔・鯖・鰯等で、珊瑚は我が國の世界的特産物で、高知の西海岸中から産する。鑛業は記すほどのものなく、綿織物・製紙・麥稈眞田等の工業が主たるものである。

商業

主に阪神地方を中心に行はれ、高松・徳島・高知などがその主たる取引港である。

交通

山地が多いので交通は一般に不便である。四國山脈があるために南北交通の障壁となつてゐるから殊に土佐地方は海陸共に交通不便である。唯瀬戸内海沿岸には良港が多く、又高松から宇野へは鐵道連絡線の便がある。鐵道の發達も初期にあつて主要線となるものを擧げると左の諸線である。

- 讃岐線……高松—丸龜—多度津—今治—松山(終點)
- 徳島線……徳島—池田(終點)
- 又、航路の主なるものを擧げると
- 大阪四國線、大阪細島線、大阪門司線。
- 高知宿毛線、高知甲浦線、大阪別府線。
- 大阪甲浦線、大阪高知線。

○屋島に就いて

屋島は瀬戸内海が次第に陸地になつて行く事を證明するものである。以前は島であつたのだが、次第に四國島に陸地が出来て来て、今では細い水路を残す丈で、全く半島となつて終つた。

○瀬戸内海に雨量の少い理由

夏東南季節風が、冬西北季節風が各四國、中國兩山脈に當つて、その濕氣が雨又は雪となる。この水氣の少い風が四季吹いて来るので雨量が少い。雨量が少いため稲作に不利であるから一年中の水量を貯へる様に貯水池が設けられてゐる。貯水池の多いのは瀬戸内海地方の特徴である。

○常に良く出る問題

四國地方の河川に就いて記せ。四國地方の産業に就いて記せ。屋島に就いて記せ。

○別子銅山

別子(愛媛縣)は我國四大銅山の一つで元祿三年に發見され今日に及んでゐる。鑛石は索道で山麓に運んで鐵道で新居濱に送りこ、から海上三十軒の四坂島に運んで製鍊してゐる。年産額一千萬圓以上云はれてゐる。



### 四國地方處誌

#### 徳島縣

〔管轄〕阿波。〔面積〕四、一三五方呎。〔人口〕七五九、〇〇〇人。  
〔地勢〕讃岐山脈。東部海岸。徳島平野。

徳島市(トクシマ) 吉野川の三角州に跨る四國第一の名邑で、蜂須賀侯の舊城下である。水陸交通の便よく發達して、縣下の物資の中心取引場である。商業も亦活潑に行はれて、大阪市との關係が深い。又阿波縮・綿・足袋等の産あり、縣廳・高等工業學校の所在地である。池田(イケダ) 吉野川の上流に臨み、貞光と共に煙草の栽培が盛んに行はれる。脇町(ワキマチ) 吉野川中流の城に在つて藍の産地として名高い。撫養(ムヤ) 鳴門海峡に臨む。通航船の避難港である。又昔から寶田鹽の産地として名高い。小松島(コマツジマ) 徳島市の東南の地にあり、市の外港として大阪・神戸との交通の便よく、又綿絲工場がある。

#### 香川縣

〔管轄〕讃岐。〔面積〕一、八四五方呎。〔人口〕七五二、八一八人。  
〔地勢〕讃岐山脈。丘陵山地。島嶼。

高松市(タカマツ) 縣廳の所在地で宇野との間に鐵道連絡船あり、築港の完

○地勢 縣の北部香川縣との境に讃岐山脈が、南部には剣山山脈が走つてゐる。この山地は最も大きく、その流域に平野を作つてゐる。東部風折が多く、西南は旱涸である。(徳島市の人口は九萬)

○地勢 讃岐半島を占め、南境に讃岐山脈が走つて、徳島縣と境してゐる。

る。地勢は北へ行くにつれて次第に低くなり平野となつてゐる。併しこの平野には丘陵性の山塊が多く、讃岐山・飯野山・屋島等がこれである。海岸は出入に富んでゐて、島嶼が多い。(高松市の人口は八萬六千)(丸龜市の人口は三萬)

○地勢 石鎚山脈(四國山脈)は南に連り西に延びて佐田の岬となる。東部は海近く山脈がそびえて平地がほ

成と相俟つて、阪神地方との交通盛んに行はれ、保多織・マツチ等の産が多く市況活潑である。高等商業學校があり、栗林公園は日本三大公園の一つに數へられる。丸龜(マルガメ) 商業市として本縣第一で、米穀の取引盛んに、竹細工・花笠・團扇等の産がある。板出(サカイヂ) 全國第一の製鹽地で、製帽眞田の産も多く又東北方の白峯には崇徳天皇の御陵がある。多度津(タドツ) 内海では有数の良港で、對岸の尾ノ道との間に船舶の交通が繁しい。又讃岐・讃岐線の會合點で丸龜市の門戸である。善通寺(ゼンツウジ) 讃岐線の一要驛であつて又第十一師團司令部の所在地である。弘法大師の誕生地だと云はれ、名利善通寺のある所である。琴平(コトヒラ) 象頭山の東北麓に在り、その山中腹に有名な金刀比羅宮があつて、参詣人が四時絶えなない。屋島(ヤシマ) 高松市の東方に當り、往年は島であつたのが、今は陸地に違つて、一高臺を作つてゐる。源平の古戰場で名高い。

#### 愛媛縣

〔管轄〕伊豫。〔面積〕五、六九九方呎。〔人口〕一、一四二、一一一人。  
〔地勢〕四國山脈。佐田岬。高嶺半島。

松山市(マツヤマ) 重信川流域平野の中心で、縣廳・高等學校・高等商業があり、伊豫絨・綿絲・砥部燒の産地として知られてゐる。今治(イマバリ) 高

○祖谷の村 祖谷川谷の奥に祖谷の村の仙境がある。文化を遠くはなれて、住民は昔ながらの言語風俗の生活をしてゐる。一説には平家の後裔だといはれてゐる。

○常に良く出る問題 四國地方の交通を記せ。

○最近の試験問題

我が國の四國に於ける縣名及び縣廳の所在地を問ふ。

○小豆島 奇景寒霞溪のある所で、東瀛の特産物がある。(周圍約三十六里、瀬戸内海屈指の大島)。

○最近の試験問題

左記の所在地を問ふ。

(イ) 屋島。(ロ) 別子。(ニ) 琴平。(ホ) 打狗。(ヘ) 銅路。



○地勢 四國南部の大部で、四國山脈は北境を東西に走つてゐる。山地が多く、仁淀川の下流に小平野があり、海岸は出入にさばしい。高知市の人口は十萬。

○位置 本地方の山形は北九州に筑紫山脈、中九州に阿蘇火山脈、南九州に九州山脈・霧島火山脈。

○阿蘇火山中の諸山、九重山(千七百八十四米)、由布岳(千六百八十二米)、温泉岳(千四百八十五米)、英彦山(千二百四十四米)、鶴見岳(千四百八十五米)

高知市(カウチ) 浦戸灣に臨む風景のよい港で、縣廳・高等學校の所在地、浦戸はその門戸であるが入口が狭いため大船の出入には不便である。甲浦(カノウラ) 本縣東部の要津である。伊野(イノ) 仁淀川に臨んで、土佐紙の製造地で名高い。須崎(スサキ) 灣形がととのひ、船舶に便利な土佐灣では有数の良港で水産物の集散が盛んである。津呂(ツロ) 室仁崎の西岸にある漁港で捕鯨船の根據地で知られてゐる。清水(シミズ) 足摺崎の西南岸にある。水産物に依る工業として、土佐節の製造を行つてゐる。

高知縣

〔管轄〕土佐。〔面積〕七、〇八八方杆。〔人口〕七一八、一五七人。〔地勢〕四國山脈。河川。高知平野。海岸。

第七章 九州地方

通説

○位置區劃 九州島は日本列島西方の大島である。これに附近の諸島と、琉球諸島とを合せて九州地方といふのである。西北は朝鮮に對し、西は東支那海を隔て、直接支那本部に接してゐるので、經濟・文化・交通・軍事上から重要な位置を占めるものである。行政上から八縣に分ける事が出来る。(下欄参照)

○地勢 北の筑紫山脈、南の九州山脈との間に阿蘇火山脈が噴起して、南部と北部とは陸続きとなつたのである。筑紫山脈の北には白山火山脈が、九州山脈の南には霧島火山脈が通つてゐる。本地方は地勢が複雑で火山が多く、海岸線の多いことは全國第一である。本地方は九州山脈を境に、南・北中九州、肥前半島の四區に分ける事が出来る。

- (1)阿蘇山……高さ千五百九十二米、火口の直徑は東西十

○四坂島 別子銅山の銅は積み出されて、一小島の四坂島で精錬される。これは日立鑛山等で煙突を高くするので同じで、工場周囲の煙害を豫防するためである。

○最近の試験問題 一、四國四縣の略圖をかき縣廳所在地を記入せよ。二、高知縣の位置地勢を問ふ。

○最近よく出る試験問題 一、四國地方の地形圖を描き、山脈海川を記入せよ。二、中國・四國兩地方の産業の關係を記せ。

○常に良く出る試験問題 瀬戸内海に就いて記せ。鳴門海峡に就いて記せ。

府縣名	府縣廳所在地	管轄
福岡縣	福岡市	筑前、筑後、豊前一部
佐賀縣	佐賀市	肥前一部
長崎縣	長崎市	肥前一部、壹岐、對馬
熊本縣	熊本市	肥後
大分縣	大分市	豊前一部、豊後
宮崎縣	宮崎市	日向
鹿兒島縣	鹿兒島市	大隅、薩摩
沖繩縣	那覇市	琉球



○唐津川は日本三急流の一つで、五家荘の山中に源を發し、八代灣に注いでゐる。

○熊本平野は熊本縣全面積の二分の一、肥後米の産地。

六軒、南北二十四軒で世界第一の大規模なものである。火口原は阿蘇谷及び南郷谷で十四ヶ町村を含み五萬人の人間が生活してゐる。

(2)霧島山……二十有餘の火山が集つて出来た火山群で、火口は沼になつてゐる。主なる山は高千穂で高さ一五七四軒、圓錐形で山姿が麗しい。

○(河川・湖沼・平野)

(1)山國川……英彦山の東に源を發し、耶馬溪の奇勝は此の上流に在る。

(2)筑後川……九州第一の大河で長さ百四十軒、一名筑紫二郎ともいふ。球磨川と大山川とを合して本流となり有明の海に注ぐ、水量豊富で船舶の航行に便利がよい。沿岸は地味肥沃で農産物が多い。又上流には發電所がある。

(3)池田湖……本地方には湖沼といふべきものがない。池田湖は霧島火山の火口に出来た湖である。

(4)筑紫平野……筑後川・矢部川の流域に出来た平野で有明海に沿つてゐる。土地が肥沃なために米・麥・粟種・茶等の主産地となつてゐる。

(ハ)海岸……海岸の出入が極めて多く、海岸線の長さは我が國第一である。半島・入江が多いから従つて良港も少くない。

(1)對馬海峡……半島・灣入が非常に多く、東に企救半島が突き出て、周防女海の兩端を造つてゐる。西には唐津灣、東は北松浦半島等があり、門司・博多

○本地方の水系

東部斜面

瀬戸内海—山口川・大分川・大野川。大平洋—五箇瀬川・美々津川。一ツ瀬川・大淀川。

西部斜面

對馬海峡—遠賀川。東支那海—筑後川・菊池川・白川・練川・球磨川・川内川。

○最近の試験問題

九州に於ける歴史上の有名な地を三つ擧げよ。

○五島

中江、若松、奈留、久賀、福江の諸島を總稱して五島といふ。

○最近よく出る試験問題

一、福岡縣につき左の事項に答へよ。

(イ)隣接縣名。(ロ)人口。(ハ)都市の數。(ニ)主なる産物四つ。(ホ)主なる港三つ。

○琉球列島は主として珊瑚礁からなる。

○農産物と府縣名

米は福岡・熊本・大分・鹿兒島。麥は熊本・福岡・長崎。甘蔗は沖繩鹿兒島・長崎。甘蔗は沖繩・鹿兒島。其他煙草・粟種・粟等。

○竹材に就いて

大分・熊本・福岡の諸縣からは産額が少いが竹材・竹の特産物が出る。

○最近の試験問題

我縣に於ける石炭の主要山地。

○志布志灣は鹿兒島灣の東部にあり亞熱帯植物を産し、天然記念物となつてゐる。

○鹿兒島灣は大隅薩摩二半島の間に灣入してゐて、櫻島は灣頭近くに噴出してゐる。

唐津等の良港が多い。

(2)博多灣……北方から海ノ中道が突き出て、防波堤を作つてゐる。灣内は淺いので近時博多港に築港工事を施した。

(3)有明海……島原半島と宇土半島とで圍まれ、南方を島原灣といふ。干潮の差が大で、ために三池港は船渠を設けてゐる。

(4)琉球列島……沖繩諸島から先島諸島を経て、臺灣に到る。主として珊瑚礁から成り、丘陵性の臺地である。

産業

北東の沿岸に工業行はれ、その他の地方は主として農業である。特に熊本・筑紫の兩平野は我國の米産地方で、福岡縣は最も名高い。

(1)農業……氣候溫暖で地味が肥え、耕地の開拓が行きとゞいてゐて、農法が進歩し、ために多種類の物が栽培されてゐる。稻作は本地方に最もよく、成育に適し、福岡は全國第二位で熊本・佐賀等の諸縣が是に續いてゐる。麥・甘蔗の栽培も至る所で行はれ、甘蔗は沖繩縣に、その他煙草・粟種・粟等を産し、最近未だ盛んとはいはれないが養蠶も將來を注目されてゐる。

(ロ)林業……九州山脈の兩斜面に盛んで、宮崎縣には未開の處女林が多く、鹿兒島縣の尾久杉は木理が美しいので名高い。

(ハ)牧畜……火山が多く裾野が廣いために、奥羽地方と共に牧畜が非常に盛ん



○本地の牧畜の主なる縣は牛が鹿兒島・熊本・長崎。馬が鹿兒島・熊本・宮崎等。

○久留米耕は昔井上お傳が發明した木綿織物で、年額九百萬圓。品質がよく染色がよく、値段が安い。

○長崎縣の水産額は年千九百萬圓で府縣中第一位。

である。牛は熊本縣は阿蘇山の麓に、長崎縣は島原半島を主として行はれ、馬は内地の四分の一に及び鹿兒島縣は薩摩馬の名で知られてゐる。その他、豚は沖繩縣に、鶏は鹿兒島縣に養育され、愛知・千葉に次ぎ全國で第三位である。

(二) 鑛業 石炭は本邦全産額の約七割を占め福岡縣の三池炭坑・長崎縣の高島炭坑及び佐賀市の北郊から東松浦半島一帯にかけては豊富な炭田があり、金は川内川の河口一帯から、その他銅・硫黄・陶土等の鑛産物も豊富である。

(本) 工業 北九州一帯は水陸の交通が便利で、石炭の産出が多いので、近代工業が發達し、我が國の四大工業地区の一つである。八幡製鐵所をはじめ、大規模な製鍊業が行はれ、その他造船・織物・陶磁器・ガラス・セメント・製糖業などが盛んである。

水産業 四面海を環らしてゐる關係上魚族に富み、漁業が盛んで鯨・鮪・鱈・鯉・真珠・珊瑚等多種に亘り、年産額四千萬圓で全國の五分の一に及ぶ。商業 本地方は朝鮮・支那に接近してゐる關係から古くから大陸との交通が行はれ、徳川時代には歐州文化の門戸となつてゐた。開港場が多く、現在も活潑な内國商業と相俟つて、國の内外貿易が盛んである。

交通 北九州炭坑地方の鐵道網は四通に發達し、全國稀に見る鐵道網を成してゐる。最近日豊本線が通じて東南九州方面の交通も便利になつた。

○本地方の街道九州街道(門司-鹿兒島)長崎街道(小倉-長崎)東街道(小倉-鹿兒島)

地勢 縣の中央を筑紫山脈が走つて、その陥没地域が遠賀川流域平野福岡海岸平野となつてゐる。廣大な筑紫平野は南方の筑後川の流域に開けて、大分縣との境には英彦山がそびえてゐる。北は玄海灘、東は周防灘に面し海ノ中道

九州地方處誌

福岡縣

(管轄) 筑前・筑後。豊前一部。(面積) 四、九二二方軒。(人口) 二、五二七、〇七九人。(地勢) 下關海峡。筑紫山脈。筑紫平野。海岸。

福岡市(フクオカ)博多灣の南岸に臨み、石炭の輸出で有名な海港場である。市は博多・福岡に二分されて居り、黒田氏の舊城下で、縣廳・九州帝大・高等學校・女子専門學校等の所在地である。九州第一の商工業の中心地で、博多織・博多人形等を産する。博多は昔から太宰府の門戸で知られてゐる。石炭の輸出が行はれ、近郊には舊蹟が多い。門司市(モジ)九州の咽喉に當る海陸交通の

地理講義

○八幡製鐵所 官設で年額三十萬噸以上。構内の鐵道延長約百三十軒、職工一萬七千人、東洋無比。

○佐賀製鍊所 久原製業會社の經營で鐵石は九州・四國・中國・朝鮮各地から買集めて製鍊する。金は四百萬圓、銀は百二十萬圓で共に全國第一位である。

○本地方の開港場 門司・若松・博多・三池・唐津・住ノ江・長崎・口ノ津・嚴原・鹿兒島・那覇。

○海底電線 長崎附近-上海・ウラヂホストツク・大連・淡水。佐世保-大連。大隅半島-淡水。上海-那覇-ヤツア島。

○無線電信局 大瀬崎・那覇・ラサ島。

○太宰府 昔九州及びその一帯を統治した役所の都府樓のあつた所で、その蹟趾が未だに残つてゐる。又菅原道實の配所の地名高く、太宰府神社がある。東北にあつた奈良朝以前に築いた水城の蹟趾がある。

○最近の試験問題 九州及關東地の左のものを記入せよ。(イ) 縣名 (ロ) 縣廳所在地



は玄海灘の海岸から突き出て、博多湾を抱いてゐる。

- (福岡市の人口は二十六萬一千人)
- (門司市の人口は十一萬三千人)
- (小倉市の人口は十萬八千人)
- (戸畑市の人口は五萬人)
- (八幡市の人口は十七萬八千人)
- (若松市の人口は六萬七千人)
- (久留米市の人口は九萬三千人)
- (大牟田市の人口は九萬七千人)
- (直方市の人口は四萬一千人)
- (飯塚市の人口は四萬人)

便利な地で、下ノ関に對して瀬戸内海の西口に臨み、貿易が盛んである。又軍事上にも大切な地域で下ノ関要塞に屬してゐる。市の内外にはセメント・ビール等の工場が多い。小倉市(コクラ)門司市の南方に當り、鹿兒島・日豊線の會合點で洋紙・電球等の産がある。特産物小倉織は近年産額が減じた。戸畑市(トバタ)洞ノ海の入口に臨み、工業が盛んで、市の内外には戸畑織物・明治製糖・旭ガラス等の大工場が櫛比し、明治専門學校がある。八幡市(ヤハタ)洞ノ海の南岸にあり、官設八幡製鐵所があつて職工町で賑ふ。若松市(ワカマツ)八幡市と相對し、洞ノ海に臨んだ開港場である。又水陸交通上の要地に當り、石炭・鐵・鐵礦の貿易が盛んに行はれる。久留米市(クルメ)筑後川の流域に臨み、筑後第一の都會で、米穀の集散が盛んで、特産久留米餅の産地で名高い。第十二司團司令部があり、近郊の太刀洗には陸軍飛行場がある。大牟田市(オホムタ)縣の南部、有明海に臨み、附近に有名な三池炭田を控へて綿絲紡績・亜鉛精練などの工業行はれ、又市の南方に當る三池港は干潮の差が大いので有名である。大里(ダイリ)門司・小倉の中間に在る最近發達した町で製糖・金屬精練・澱粉業が活潑に行はれる。

### 佐賀縣

(管轄) 肥前の一部。(面積) 二、四四四平方。(人口) 六八四、六〇〇人。(地勢) 脊振山地。筑紫平野。海岸。

○地勢 北には筑紫山脈の一部である脊振山地が、東西に連り、南は一帶に山地で、此の兩山地の間に筑紫平野が開けてゐる。東松浦半島は北岸に突出して、唐津・伊萬里の兩灣を分ち、有明海は東南方に深く灣入してゐる。

○地勢 大部分は半島から成つてゐる。北には北松浦半島が、平戸瀬戸と伊萬里灣との間に突き出てゐる。本縣に屬する島嶼には高島・端島・五島列島・平戸島・鹿島・壹岐・對馬等がある。

佐賀市(サガ)縣の中央に位し、縣廳・高等學校の所在地で、清酒・醬油の産あり、米の集散が盛んに行はれ、鍋島侯の據城地である。唐津(カラツ)唐津線の終點に當る海港で、唐津炭田から産する石炭の輸出港である。唐津焼は今は衰へて産額が著しく減じた。近郊に虹の松原の名勝地がある。住ノ江(スミノエ)島原灣に臨み、米・石炭の輸出が盛んな開港場である。武雄(タケヲ)長崎線の一要驛で、名高い温泉場である。伊萬里(イマリ)有田町の北方に當り、伊萬里線の終點で、昔から名高い伊萬里焼の産地で伊萬里港から積出すので、一名伊萬里焼の名がある。有田(アリタ)有田焼を産し、又その積出港として名高い。鳥栖(トス)長崎本線の分岐點で、交通上の要地に當つてゐる。

### 長崎縣

(管轄) 肥前の一部。壹岐。對馬。(面積) 四、一一六平方。(人口) 一、一六四、一九七人。(地勢) 半島。火山。島嶼。

長崎市(ナガサキ)長崎本線の終點に當り、徳川時代には唯一の開港場で、支那・オランダと交易し、海外文化の輸入地であつた。現今では、上海・ウラジオストク・大連等との間に貿易が盛んで、陶磁器・海産物を輸出し、豆粒・石油等を輸入する。控訴院・醫大・高商等の所在地で、宏大な三菱造船所がある。海底電線は附近から上海・淡水・ウラジオストクに通じてゐる。佐世保

○三池港の干潮 三池港の干潮の差は五米に達し内地第一である。その差が大きくて船舶の出入に不便なので港灣施設をほどこして盛んに石炭の輸出をしてゐる。

○常に良く出る問題 (イ)九州地方の名高き火山名を擧げよ。(ロ)九州地方を四分(本島の北・中・南部・琉球列島)して氣候の特徴を述べ産業との關係を記せ。(ハ)長崎が古くから發達した理由。

○名護屋 松浦半島の北端に名護屋がある。豊臣秀吉が朝鮮征伐した時の根據地であつて歴史に名高い。

○領巾振山 唐津の東方に在る、小高い山で、佐保姫の古事である。  
○最近の試験問題 左記所在府縣名を問ふ。  
(イ)有田 (ロ)唐津 (ハ)大宰府 (ニ)別府 (ホ)鹿島 (ヘ)日本アルプス

○五島列島 近海は我が國有数の島嶼、嶺の連綿地帯で、特に「五島嶼」の産で名高い。西南端にある。五島列島中で最大の福江港には大瀬崎があり、無線電信局の設備がある。







○都城市の人口は三萬七千  
○延岡市の人口は四萬人

○地勢 本縣は全般に丘陵地帯で北に九州山脈、霧島火山脈が連り、薩摩・大隅の兩半島が突き出て、櫻島半島を包んでゐる。河の主なるものは川内川で、薩摩半島の尖端に池田湖がある。  
○鹿兒島市の人口は十五萬五千

### 鹿兒島縣

〔管轄〕薩摩・大隅。〔面積〕九、〇二一方軒。〔人口〕一、五九二、一八七人。〔地勢〕九州山脈、霧島火山脈、櫻島、二半島、川内川。  
鹿兒島市(カゴシマ) 鹿兒島灣に臨み、櫻島を前にして風光明媚な地である。南九州第一の都會で縣廳、高等農林學校、高等學校等あり、薩摩焼・薩摩餅の特産がある。開港場で又鹿兒島、肥薩兩線の會合點で、水陸交通の要地に當る。近郊の城山は南洲嶺最後の地で名高く、その山下には照國神社がある。川内(センナイ) 川内川下流にあり、鹿兒島本線に沿ふた名邑である。坊ノ津(ボウノツ) 薩摩半島の西海岸に在る小港で、往昔の支那との交易の要地に當り、津・博多と共に日本三津と稱せられた。山川港(ヤマカハ) 鹿兒島灣に臨み、火山の火口に水を通じて出來た港で、煙節の産地で名高く、又附近に温泉がある。國分(コクブン) 國分煙草の産地で名高く附近には彦火火出見の命を祀つた

○靑島 官崎市の南方に當り、周囲約二軒の小島である。全島熱帯植物殊に蒲葵が繁茂してゐるので有名である。

○霧島山 活火山で二十有餘の諸山から成り立つてゐる。中で東・西兩霧島山が最も大きい。

○薩南諸島 種子ケ島、屋久島、大島等の諸島から成り、氣候は一般に温暖で大島以南には飯匙橋が棲んでゐる。種子ケ島は鐵礦の産地で名高く、屋久島は屋久杉の産地で名高く、大島は民の風俗は沖繩縣に似てゐる。大島の特産物がある。

○常に良く出る問題 九州地方の市制施行地をあげ、關縣にその多い理由を述べよ。

鹿兒島神社がある。

### 沖繩縣

〔管轄〕琉球。〔面積〕二、一五一一方軒。〔人口〕五五七、六二二人。

○地勢 沖繩諸島と先島諸島との二つに分けられる。一般に低い丘陵性の島嶼で海岸には珊瑚礁が發達してゐる。東方は太平洋で急に深くなり世界有数の深海がある。  
○那覇市の人口は七萬二千  
○首里市の人口は二萬一千

## 第八章 北海道地方

### 通説

#### 位置區劃

本地方は日本列島の東北方に當り、北海道本島とその附屬諸島と千島列島との總稱である。東は太平洋に西は日本海を隔て、露領沿海州に、北は宗谷海峡を隔て、樺太島に臨んで、南は津輕海峡によつて青森に呼應してゐる。北海道廳を置いてゐるが尙十二支廳に分かれてゐる。

地理講義

支廳	所在地	支廳	所在地
札幌	札幌市	宗谷	稚内町
後志	倶知安町	浦河	浦河町
留萌	留萌町	根室	根室町
室蘭	室蘭町	檜山	江差町
釧路國	釧路市	上川	旭川市
函館	函館市	網走	網走町
空知	岩見沢町	河西	帯廣町

○ラサ島 別名沖ノ大東島ともいひ、樺嶺の産物は我が國第一で、又無線電信局がある。

○最近の試験問題 九州地方及び關東地方の左のものを記せ。

(イ)縣名 (ロ)縣廳所在地  
○常に良く出る問題 沖繩縣の産物を問ふ。



地勢

○主なる山脈は日高山脈、天鹽山脈、北見山脈、千島火山脈、那須火山脈。  
○主なる川は石狩川、天鹽川、十勝川、釧路川。  
○芽室岳は高さ千八百米。

○千島火山脈の諸山。雄阿寒岳は千三百七十一米、旭岳は二千二百九十米、石狩岳は千九百八十米、十勝岳は二千七十七米。

本島はほぼ菱形の胴體部と半島部に、胴體部から點々と東に延びてゐる千島列島から成つてゐる。本島の主軸は、本島の中央部を南北に縦走し、南部の日高山脈とその西に横る夕張、北部の北見とその西を走る天鹽山脈がその主なるものである。諸河川はいづれも中央の高地に源を發して流れ、流域に石狩、釧路、根室、天鹽等の諸平野及び盆地を作つてゐる。海岸線は單調で、西部の半島を除いては胴體部は殆ど單調である。

(1) 山系

(1) 日高山脈……本島の南部にある、峻峻な主要山脈で、東方の十勝平野は急傾斜で、西方の日高海岸平野に向つては緩傾斜で到る處に廣い溪谷が開けてゐる。芽室岳が最高で南端の海に近い所で約一千八百米程ある。

(2) 千島火山脈——諸山脈とはほぼ直角に中央部から東に向つて三十餘の千島列島を起しカムチャツカに結つてゐる。

(2) 平野・河川・湖沼

河川は本島の地形に應じて、何れも中央高地に發してその流域に低平な臺地及び平野を有してゐる。又本地方は湖沼が多く、周圍二軒以上のものが三十箇以上に達してゐる。

(1) 石狩川——上川盆地の沃野を灌漑して神居古潭の峽流を過ぎて日本海に注いでゐる。流さ三百五十軒、内地第二の大河で、水運の便がよく汽船は百五十

○明治初年の區分  
本地方は明治初年には以下の十一ヶ國に分けた。渡島、後志、石狩、天鹽、膽振、日高、十勝、釧路、根室、北見、千島。

○雄、雌阿寒岳

釧路の北部、周圍二十五軒の阿寒湖を挾んでゐる。雄阿寒岳は三百三十米。雌阿寒岳は三百米の直徑。

○十勝岳

日高山脈の中軸にある活火山。火口の直徑は六十米。

○駒ヶ岳

渡島富士ともいはれてゐる。安政二年、明治三十八年、昭和四年六月に大噴發をした。

○湖沼は火山湖に洞爺湖、阿寒湖、海湖に遠瀧湖、網走湖、熊取湖、風蓮湖等。

○上川盆地地方の最極温度は最高三十五度、最低零下四十一度、較差七十六度。

○本島の住民アイヌ人一萬五千他は内地人及びその混血兒。

○大豆の産額は内地の五分の一。

○主要な牧場は日高の新冠、浦河、十勝の倉庫、浦根、釧路の白糠、初田牛、月寒、真駒内等。

○農務  
夏季は東南の風が多いので、暖流上の潮氣は、千島寒流のためにガスと稱する濃霧となり、航海者の最も恐れるもの、一つである。

○最近の試験問題  
左の地につき知る所を記せ。

- (イ)五稜郭 (ロ)帯廣 (ハ)金剛山 (ニ)豊原 (ホ)西郷

○常に良く出る問題  
北海道の國名を挙げよ。  
北海道本島の地勢を述べよ。

平野は廣いが氣候、交通の關係で未だによく開拓されてゐない。中心地は石狩平野である。耕地面積が大い上に人口が稀薄であるからアメリカ式大農組織によつて大規模な農業が行はれてゐる。米は近年種類と方法の研究の結果産額を著しく増した。大麥、裸麥、小麥等も石狩平野を中心に行はれ、豆類、玉蜀黍、馬鈴薯、亞麻、茶種、果實類等の産物がある。

○(牧畜)  
本島の牧畜は主として馬である。二十六萬頭、全國第一である。東部・南部



○鐵道用枕木は主に支那及び米國方面に輸出される。

○工業のうちでも製紙が多い。

○水産物は主に鰯が主となつて或は鹽蔵されて内地、支那、歐洲方面へ送られてゐる。

は降雪が少く、日高方面は氣候がよいので天恵の畜産である。牛は二萬頭で純良な牛乳を出し、中國・九州と共に我が國の三大牧場と云はれてゐる。其の他牛・豚・綿羊の飼育も月寒牧場を中心に行はれてゐる。

(ハ) 林業  
内地森林面積の二割六分を占めて、北見・石狩・十勝などには廣大な處女林があり、マツチの輪木・タンニン・製紙原料・建築材料となる、若し適當な方法を施すならば林産額は巨額なものとなるに違ひない。

(ニ) 鑛業  
石炭が主で本邦産額の一割五分を占め、石狩・釧路兩炭田が名高く、又鐵・硫黄などの鑛産も多い。

(ホ) 工業  
製紙は苫小牧の王子製紙工場をはじめ、富士製紙等は洋紙を主とし年産額は約三千萬圓で全國第一である。室蘭市の日本製鋼は各種の機械を製作し、其の他、製糖・醸造・鑛産・マツチ輪木・セメント・肥料・製革の諸工業が大規模の企業方法によつて行はれてゐる。その主なる中心地は旭川・釧路・小樽・函館・札幌等である。

商業

産業の發達と相俟つて、商業も活潑に行はれて、函館・小樽を中

○郵便といふのは通路の要所に郵便所といふ旅舎と郵便局とを兼ねたものを設備して、旅行者は此處で馬をかへ旅を續けるもので、近年鐵道の發達につれて、この郵便は減じつゝある。

○主なる鐵道路は六線である。

交通

中央地方は高い山脈が蟠つてゐるために、道路は主に海岸に開けてゐる。新開地のために特に市外の道路は内地で見られない廣潤なもので井然となつてゐる。又鐵道は開拓のためであるから人口の稀薄な地方へも敷設されてゐる。青函連絡線は青森へ四時間半、大泊・稚内へ約八時間かかる。航路は函館・小樽・室蘭を中心地に内地・樺太・ウラジホストツクとの間に航路が開かれてゐるが、冬季は氷結のため航行が杜絶し、千島等は半年間にも及ぶことがある。又石狩・落石には無線電信局の設備がある。

鐵道線の主なるものを示すと左の通りである。

- 函館本線……函館—旭川
- 室蘭本線……室蘭—岩見澤
- 根室本線……瀧川—根室
- 網走本線……池田—網走
- 宗谷本線……旭川—稚内
- 長輪線……函館—岩見澤

北海道地方處誌

北海道本島

〔面積〕九五、〇〇〇方軒、〔地勢〕ほぼ菱形をなす巔幹部と渡島の半島から成つてゐる人口二、八二二、〇〇〇

○主要な樹種  
針葉樹にエゾ松、樺松、蝦小松。闊葉樹に桂、ツゲ、樺、アナ、栗。

○本地方の石炭  
石炭は九州に次ぐ主産地で、本島はついでに産出する。我が國産額の約一割五分を占め、石狩炭田は良質で、主なる炭坑は夕張、美唄、新夕張、釧路炭田は泥炭である。

○最近の試験問題

- 一、左の都市に就き知る所を記せ。  
(イ)室蘭 (ロ)普通寺 (ハ)釧原
- 二、左の都市に就き知る所を記せ。  
(イ)札幌 (ロ)函館 (ハ)室蘭
- 三、北海道の人口及び國名を挙げよ

○常に良く出る問題

北海道の工業に就いて述べよ。  
北海道の水産業に就いて述べよ。  
北海道の都市の特色を挙げよ。

○最近の試験問題

札幌から朝鮮の釜山に到る間に、無難所在地があれば記せ。  
但し、鐵道は函館本線、東北本線、東海道線、山陽線を行くものとす。

○本道の貿易に就き左の如く記せ。

- 輸出品。取引先。取引高。取引港。
- 輸入品。取引先。取引高。取引港。



○地勢 本島は菱形で、胴部部と渡島半島部から成つてゐる。山脈は十文字に走つてゐる。本州北海岸系の連続で、本州の中央部を西北に走つてゐる。日高山脈は南部の主要山脈で、襟裳岬から北走し夕張山脈は、日高山脈の西に併走してゐる。又千島火山脈は天龍北見兩山脈とほぼ直角に中央部から東に向ふ山脈を千島火山脈といふ。奥羽地方の中央を走つて一度津軽海峡に渡した山脈が再び本島に現はれて那須火山脈を造つてゐる。河川は何れも源を中央高地に發して四方に流れる。石狩川は石狩岳に、十勝川は十勝岳に發して、石狩

札幌市(サッポロ) 石狩平野西南に位し、豊平川に沿つた全道第一の大都會である。道廳の所在地で、控訴院、北海道庁大がある。アメリカ型の新様式に市區は整然としてゐる。石狩平野の中心市場で近年工業が著しく進歩し、市の内外にはビール、製粉、製麻、製材業が盛んに行はれてゐる。又近郊には札幌神社がある。小樽市(ヲタル) 小樽灣の西端、石狩平野の門戸に當り、本島第一の開港場である。港灣の設備もよく整ひ、内地、大泊、ウラジホストック等に航路を通じて、内地、外國貿易が共に活潑に行はれる。石炭、木材、水産物を輸出する。市の附近には製油、製材の大工場が並び、又高等商業學校がある。函館市(ハコダテ) 津軽海峡の北岸に位し、本道の門戸に當り、天然の良港である。青森との間に鐵道連絡線があつて、本州との交通が便利である。支那との取引が盛んで水産物を輸出する。本道有数の開港場である。又附近一帯は軍事上の要地帯で、津軽海峡の防備に當つてゐる。市には控訴院がある。室蘭市(ムロラン) 内浦灣の東方に位し灣内が廣く天然の良港である。石炭、木材等の取引活潑に行はれ、又市には日、英人共同經營の日本製鐵所があつて、兵器、鐵器等製作をしてゐる。旭川市(アサヒガハ) 上川盆地の中心に在り、開拓によつて新しく開けた都市で、街路井然としてゐる。第七師團がある。附近は豊饒な地味で農産物がよく出来る。鐵道は四方に通じ交通の中心地で米の集

○五稜郭 函館市の北方に當り、明治元年に榎本武揚が官軍に抵抗した處で名高い。

○大沼公園 駒ヶ岳の南麓にある、扇形の沼と駒ヶ岳とが相映して風光うるはしく北海道第一の勝地である。

○神居古潭 高い山々が前後から迫つて石狩川が峽谷となつてゐる處で、風光絶佳の地である。

○登別温泉 登別火山の南方に當り、本島第一の温泉地であつて、夏季浴客に賑ふ。

○日本製鐵所 室蘭に在り、兵器、鐵器の製作所で、我が國の北海道炭礦汽船會社と英國のアームストロング會社及びカナカースマクシム會社の共同經營である。

○狩勝峠 根室本線の石狩、十勝の境上にあつて、風光うるはしく、日本新八景の一つに數へられてゐる。

十勝の平野を灌溉してゐる。海岸は出入に乏しく、島は奥尻、利尻、禮文等がその主なるもので、いづれも火山島である。千島列島は三十餘の火山島から成り、爾後、擇捉、得撫、新知などがその主なるものである。(札幌市の人口は十七萬五千)(小樽市の人口は十五萬四千)(室蘭市の人口は二十萬五千)(旭川市の人口は五萬六千)(釧路市の人口は八萬二千)(網走市の人口は五萬二千)○夕張炭坑年産額七百八十萬圓、年産百萬トン(我が國第三位)○美唄炭坑、年産額七百四十萬圓、

散が活潑に行はれ、製材業、マッチの輸木、酒糟等の工場が多い。尙、冬夏の寒暖の差が著しく、大陸的氣候であるので名高い。釧路市(クシロ) 釧路平野の中心に當り、開港場であるけれども、後背地が悪いので貿易は餘り振はない。木材、紙、マッチの輸木等の取引が活潑に行はれ、又馬市で名高い。近海は鮭、鱈の漁獲に富む。福山(フクヤマ) 本島の最南端に在る小都會である。松前氏の居城地で昔は松前ともいつた。地位を函館に奪はれ、現在は振はない。苫小牧(トモコマイ) 室蘭本線の一驛で、王子製紙會社が出来てから、急激に發展した。平取(ヒラトリ) 沙流川の下流にあり、アイヌの部落がある。新冠(ニイカツ) 平取の東南にあり、飼料牧場がある。根室(イワミザワ) 函館、室蘭兩線の分岐點で、夕張炭坑地への門戸である。帯廣市(オビヒロ) 十勝平野の中心地で大豆の集散が行はれる。池田(イケダ) 根室、網走兩線の分岐點で帯廣と共に十勝平野の中心地である。附近には、製材、製糖の工場が多い。厚岸(アツケシ) 厚岸灣に臨む。近海は昆布の名産地である。根室(ネムロ) 本島東岸の開港場である。根室線の終點で近海からの漁獲物、鱧詰の集散が活潑に行はれるが、港は冬季氷結して航行が困難であるから、近くに在る花咲港がこれにかはつて、汽船は此の港から出入する。網走(アバシリ) オホーツク海岸第一の良港で又漁船の避難港となる。水産物取引が盛んである。稚内(ワ



(本島第二位)  
(帯廣市の人口は  
三萬三千)

地勢、根室灣から  
北東に向つて連な  
る、三十餘の火山  
島で、五六のもの  
を除く他、悉く無  
人島である。

### 千島列島

(面積)四國さほど同じ。  
(人口)一五、〇〇〇。

紗那(シヤナ)擇捉島に在り、漁民で賑ふ。占守島(シユムシユ)本邦の極東に位し、郡司大尉の探検で有名である。幌筈島(バラムシル)本島には無線電信局の設備がある。阿頼度島(アライド)我が領土の最も北に位置してゐる島である。羅臼嶽(ラウス)國後島にある火山で、山麓から硫黄がとれる。

## 第九章 樺太

### 通説

○本島の主なる山脈は西樺太山脈、東樺太山脈、鈴谷山脈、那須火山脈。

○本島の主なる河川は鶴内川、鈴谷川、内瀬川。

○本島の住民は二十萬で大部分は内地から移住したもので土人は約一千人アイヌ・オロチロン・ギリヤーク等

○海底電線は大泊から宗谷岬、真岡から稚内。

○樺太島の七支脚は豊原、大泊、元泊、敷香、泊居、真岡、本斗。

**位置** 樺太島は日本列島の最北を占める所に位置し、東はオホーツク海、西はソビエト聯邦の極東地方、南は北海道本島に面してゐる。北緯五十度以南が我が領土である。人口は著しく少く密度は一方杆に六人である。

**地勢** 山地は南北に延び東北にせまく、二條の山脈が南北に連なるので西部山脈、中央凹地帯、東部山脈の三部に分けることが出来る。西樺太山脈は西に偏して縦に走る脊梁山脈で、東北山脈が北知床半島に伸びてゐる。川は中央の凹地帯か或は南北に流れる。平野は南・北の凹地帯に二分され、海岸線は非常に單調で中知床岬と西能登呂岬とが突き出て亞庭灣を抱いてゐる。又海狗島・海馬島等があるが小さい島である。

**産業** 本島の主要産業は水産業で鱒・鮭・鱈等魚族は二百餘種に達し水産額は二十萬圓以上である。森林は全面積の六割以上に達してゐる。樹種用途はほとんど北海道と同様である。鑛業は主に石炭で良質で分布も廣い。他に東樺太山脈から流出する礫床から砂金がとれる。農業は振はない。

**交通** 主要山地には道路が新設され、鐵道は、樺太・川上・真岡等の諸線が完成されてゐる。航路は冬季海面が氷結するため西岸の真岡を除く他殆ど杜絶の状態であるが、夏季は漁船で賑ふ。大泊・稚内の間には鐵道連絡船の往復がある。又大泊には無線電信局が設けられてゐる。

### 樺太地方處誌

#### 樺太

(面積)三六、〇〇〇方杆。(地勢)南北に延びて東西に狭くなり山系もこれに一致してゐる。(人口)二〇〇、〇〇〇人。

豊原(トヨハラ)鈴谷川の上流平野に位置する、本島の首都で樺太廳がある

#### ○最近の試験問題

- (一) 北海道の略圖を描き主要鐵道線を記入せよ。
- (二) 北海道に於ける主要なる産物を問ふ。

○千島は産業よりも軍事上に重大な價値のある處である。將來は世界一周航路の要地となつて益々重大さを加へるであらう。

#### ○國境線

日露の間の境界線のために北緯五十度の所を東岸から西岸へかけて十米の空林地を作つて、四ヶ所に天測境界線を設けてある。

#### ○本島の氣候とツンドラ

北極に近いので温度低く、北部の國境は半年以上雪の消えない所がある。ツンドラは厚い泥炭層の上に苔類が生じる丈で、農耕には適しない。ギリヤーク及びオロチコ等の土人が生活してゐるばかりである。

#### ○最近よく出る試験問題

- 一、樺太の略圖を描き山脈と河川を記入せよ。
- 二、樺太にアルプ工場が多い理由を述べよ。

○最近よく出る試験問題  
樺太の主要なる産業を述べよ。

○多爾泊には土人部落がある



○大泊は舊領時代にコルサスと稱し南緯太の首府であつた所である。

○養蠶場が所々にあつて毛皮を輸出する。

○数香は本邦の最寒地。

○本斗は西海岸の良港である。

○眞岡にもバルプ工場がある。

○豊原町の人口は三萬三千人。

地理 臺灣  
市街の周圍に防風林を圍らし、市區整然とした近代風の都市である。バルプ・製材・製紙工業が行はれ、附近に樺太神社がある。大泊(オホドマリ)亞庭灣に面し、本島の咽喉で、開港場である。又近海は漁獲に富むので漁港となつてゐる。冬季水結し、水が浅いため汽船の出入には不便であるが、小樽・稚内との間に定期連絡線の便がある。貿易は不振である。又附近に無線電信局の設けがある。蘆濱(サカヘハマ)内淵川に臨んだ小港で、近海漁業の中心地である。特に鱈の漁獲が多い。樺太鐵道の終點に當り、附近に製紙工場がある。落合(オチアヒ)宏大なバルプ工場があるので名高い。数香(シクカ)多來加萬に臨んだ小港で、毛皮の集散が行はれ、我が國の最寒地で、年平均温度零下約一度である。本斗(ホント)西南岸にある築港の完備した良港で、又稚内との間に定期連絡線の便がある。又眞岡鐵道の起點に當る。野田(ノダ)王子製紙會社の經營する野田炭坑・バルプ工場がある。又近海は漁獲に富む。眞岡(マテカ)西岸にある良港で、本島唯一の不凍港である。近海は鱈の漁獲に富み、眞岡はその中心地である。漁期には市況が賑ふ。

○世界の臘腸獸の棲息地  
一、米國、アリビロウ島  
二、露領コンマンドル諸島  
三、日本、海豹島

○最近よく出る試験問題  
樺太の陸上交通について述べよ。

○豊眞鐵道  
豊原と眞岡間の鐵道名。

### 第十章 臺灣地方

#### ………通説………

○本島の主なる山脈は臺灣山脈、臺東山脈、大屯火山脈。  
○本島の主なる河川は淡水河、濁水溪、下淡水溪。

○西部標準時、本島と澎湖島との間を通る百二十度の子午線で我國西部の標準時となる。

#### 位置區劃

日本列島の最南端を占める部分で、東は太平洋に西は支那福建省に、北は東支那海・琉球列島に列つて、南はバシーシ海峡を隔て、米領のヒリッピン群島に對してゐる。行政は五州三廳に分れ總督が本島の統治に當る。

#### 地勢

地勢は非常に簡單で、中央からや、東に偏した脊梁山脈が南北に走つて西斜面は緩に、東斜面は急に傾斜して、ために長大な河川はほとんどない。平野は西部の急斜面に發達し淡水河の流域から下淡水河の流域に及ぶまで廣大な臺灣西部平野がある。宜蘭平野は本島の東北隅に、臺東平野は臺灣、臺東山脈間にある細長い縱谷平野である。海岸は出入少く東海岸は山岳が直ちに海に通る。北海岸は本島の關門となる重要な海岸で、基隆・淡水の二良港がある。屬島の主なるものは紅頭諸島・澎湖諸島等である。

#### 氣候

南半は熱帯に入つてゐるので氣温は高く、山地でも雪を見る事は少い。冬季には東北季節風吹き、夏季には西南季節風が吹く、又夏季フィリピン諸島方面から颱風が來て農作物を荒す事がある。

#### ○本島の行政

總督が一切の政務を司る。その下に、臺北・新竹・臺南・高雄の五州と、澎湖・臺東・花蓮港の三廳がある。

#### ○日月潭

周圍十六軒、海拔七百米の高所にあり、水力電氣に利されてゐる。

#### ○珊瑚潭

人造湖で灌溉のために曾文溪をせき止めて造つたもので、満潮になると湖の二倍大になる。

#### ○最近の試験問題

臺灣の位置及地城を問ふ。



○稻作は本島の主産物

○阿里山の森林

○製茶はウーロン紅茶・包種茶で臺北市が中心取引市場である。

○製鹽は本島水産業中の特筆すべきもので九月から翌年の五月に到る乾燥期に行はれ、明治三十二年に専賣法を施行した。

産業

本島の主要産物は農業で、特に甘蔗と米作が最も著しい。近年灌漑工事を施した結果、稲作は本島の主産物で、米の輸出額は六千八百萬圓に達してゐる。甘蔗は本島の各地に、又甘藷・茶・及び大麻・苧麻等の纖維作物も栽培されてゐる。その他バナナ、鳳梨・龍眼などの果實類も近年著しくその産額を増した。牛は農業の勞役のため、豚は本島人の食料であるため廣く飼育されてゐる。林業は阿里山の森林が最も名高く、伐採木材は森林鐵道で運搬されてゐる。樟樹は淡水河・濁水溪上流地方が主産地で、樟腦油は本島の特産物で世界需要の大部分を供給してゐる。本島の豊富な林業は施設の完成と相俟つて將來を注目されてゐる。鑛業は未だ發達してゐない。主なるものは金・銅・石炭で、石炭は臺北州に、銅は金瓜石地方に有望な鑛山が發見されてゐる。本島の主なる工業は製糖業で新式の大工業組織で急促に産額を増しつつある。樟腦は臺灣の特産物で、明治三十二年に設けられた専賣法によつて製品を處理して、産額は世界の大牛に達してゐる。その他製茶・釀造・製麻・製紙・製帽工業も行はれ又近來石炭を利用したセメント業が將來有望とされてゐる。本島は周圍の海流が異つて流れるので魚族が多く、最近では魚獲高は一千万圓に達した。特に北方では鯉・鱒・鱒等の産が多く、そのまゝ或は水産製品となつて内地をはじめ、遠く朝鮮・支那・香港等に輸出されてゐる。

○臺灣米 在來種で、内地種を遠來種といふ。内地に輸出される物即ち之である。

○竹類 製紙原料、建築材料、工藝品産額多し。

○本島の牧牛 水牛一萬大―水田用―三〇萬頭。黄牛一萬小―畑作用―九萬頭。

○最近の試験問題 臺灣島の物産を挙げよ。

○常によく出る問題 臺灣の氣候に就いて記せ。臺灣の産業に就いて述べよ。

商業

産業の發達に伴ひ、内國商業、外國商業、外國貿易共に活潑に行はれ、輸出入高は約四億三千萬圓に及んでゐる。砂糖・米・酒・バナナ・樟腦を内地に移出し、肥料・藥品を移入して、基隆・高雄がその主港である。外國貿易は支那・アメリカ合衆國・香港等の國々に茶・石炭・砂糖を輸出し、肥料・石油・阿片等を輸入してゐる。淡水・高雄・安平・基隆の四港が外國貿易港に當つてゐる。

交通

東半は僅かに臺東線があるばかりだが、西半は縱貫鐵道を中心に幹・枝線がよく發達してゐる。又私設鐵道の施設があり裨益する所が少くない。航路は基隆・淡水・安平・高雄等が中心となり、内地の長崎・門司・神戸及び支那の福州・厦門の諸港の間には定期航路が開かれて居り、又基隆・高雄は南洋航路の寄港地となつてゐる。近海郵船・大阪商船兩會社の船が主で、内地・基隆間には特に一萬噸級の汽船を使ふため、誰でも愉快な航海をする事が出来る。海底電線は淡水より福州・長崎・琉球間に設けられて居り、無線電信局は基隆・鳳山・ガランビに在る。

〔附、臺灣の理蕃策〕 本島人の壯丁に軍事訓練を授けたものを隘勇（現在では警手）と云ひ、所々哨舎を置いて、蕃人の襲來に當り、これを隘勇線といつて、次第に討伐を行つてゐる。歸順した蕃社には、必需品・産業を授け、その

○農産物について 米は年二回作法が不十分なため反當りの收穫高は内地におとつてゐる。甘蔗の栽培戸數は二十萬戸で内地消費砂糖の三分の二は本島からとれる。茶は臺北・新竹州が中心で年十二回以上ウーロン茶は本島茶の六割、風味が外人向。バナナ、の年額一千萬圓臺中臺南が主産地。

○最近の試験問題 一、臺灣の政治軍事を問ふ。二、臺灣の交通を問ふ。

○本島巡査志願者へ 臺灣巡査志願者の方は特に本島の地理の出題が多いから充分暗記しておく必要がある。

○本島の住民。内地人は西部海岸に公務或は産業の經營に従事してゐる。漢族即ち臺灣人は元支那から移住した住民で、本島中の九割を占めてゐる。マライ族は本島の蕃族で東方の山地に住み文化が低い。中部以北の山中に住むタイヤル族は性荒く首狩の習風がある。又パイワン族も首狩で名高い。これ等のものを生蕃といひよく馴化したものを熟蕃といつて農業に従事してゐる。



練習を改めるための教化が行はれてゐる。(處誌備考参照)

### 臺灣地方處誌

#### 北部地方

〔郡邑〕臺北市。淡水。基隆市。瑞芳。金瓜石。桃園。新竹市。

○臺灣神社は臺北市の北部・大園主命と北白川宮を祀つてゐる。北白川宮妃が詣でてお詠みの一句に  
此の島の  
あらん限りは  
輝かん  
名も高砂の  
神のみいづは

○金瓜山・瑞芳坑はいづれも金の産地で名高い。

○ソアウは東岸にある良港。

○梧棲は大肚溪と大甲溪との間にあり支那福建省に對する特別開港場である。

○臺原は臺中州の北部に在り、良質の豊原米で名高い。

臺北市(タイホク) 淡水河の中流に臨み臺灣第一の大都會で、總督府をはじめ、高等法院・臺灣軍司令部・臺北大學・醫學專門・高等農林・高等商業等がある。市街は城内・高華・大稻埕の三部に分れ施設がよく整つてゐる。商業の取引は商業區大稻埕で行はれ烏龍茶・包種茶・バナマ帽の集散が活潑である。又市の北郊には北白川宮能仁親王を祀つた臺灣神社がある。大屯火山脈中には北投・草山温泉がある。設備よく整ひ浴客が多い。基隆市(キールン) 本島北部の咽喉で天然の開港場である。臺灣縱貫鐵道の起點に當り、開港場で長崎から六百三十哩の處に在る。米・金塊・樟腦・茶等を輸出し、綿布・木材・麥粉等を輸入する。附近は要塞地帯で要塞司令部がある。新竹市(シンチク) 氣候がよく保養地に適し、附近に柑橘類の産が多い。淡水(タンスキ) 淡水河口にある開港場である。河口は水が浅いため大船の碇泊には不便である。支那と交通が繁く、烏龍茶・樟腦等を輸出する。桃園(トウエン) 新竹州の中心地で、

附近に茶の栽培が盛んである。宜蘭(ギラン) 宜蘭平野の中心で、附近に芋麻の産がある。蘇澳(ソアウ) 東岸にある良港で近海は鯨・旗魚の漁獲が多いため漁港でも名高い。

#### 中部地方

〔郡邑〕臺中市。彰化。鹿港。大甲。斗六。南投。埔里。

臺中市(タイチュウ) 大肚溪に臨んだ近代的都市で、臺中州の首都である。バナナ市場は全國第一で、米・甘蔗・落花生の集散が盛んである。斗六(トロク) 雲林ともいふ。山林地方から産出した粗製樟腦の集散地で附近苗栗と共にその中心町である。大甲(タイカウ) 大甲溪の下流に臨んで、大甲筵・大甲帽の産地で名高い。彰化(シヤウカ) 臺中の西南方に當り、米・落花生の中心産地で名高い。鹿港(ロクカウ) 附近の梧棲と共に特別開港場で、支那との交通が繁く、市街は支那風である。南投(ナントウ) 臺中州南部の中心地である。埔里(ホリ) 蕃地の警戒に備へる要地で、その南方に當つて日月潭があり發電事業と風景の絶佳で名高い。

#### 南部地方

〔郡邑〕嘉義市。臺南市。高雄市。屏東。恒春。鹽水港。

臺南市(タイナン) 本島平野の中心地で、本島第二の大都會である。昔は本

地理講義

○最近よく出る試験問題  
一、臺灣の略圖を描き山脈・河川を記入せよ。  
二、臺灣の産業を説明せよ。  
三、臺灣略圖を描き各項を記入せよ。  
主要都市五・交通線・支那に關係ある港二つ。

○隘勇線  
番人が濫に出て、良民を害するのを警戒するために、防番の警備員を配置してある所である。隘勇線の所々には宿舎を設け、農家を監視する共に番人の體操・順化をはかるものである。

#### ○角板山

桃園の東南方に當り、タイヤル人の根據地で、昔は日本人に反抗したが今はよく順化して、新教育を受け順良に農業に従事してゐる。

#### ○常によく出る試験問題

一、臺灣の行政組織に就いて記せ。  
二、臺灣の開港場に就いて述べよ。

#### ○日月潭

埔里の南方に在り、海拔七百米風光絶佳であると共に、その水を利用して十三萬馬力の發電所を設けてゐる。



○臺南市には蘭人の築いた赤嵌城址があり、城壁が圍らされてゐる。

○嘉義市には本邦第一の製材所がある。

○鳳山は三大製糖業地の一つ。  
○恒春は三大製糖業地の一つ。

○恒春は最南端にある町である。

○臺東

○花蓮港

島の首府のあつた所で、オランダ人の城址、鄭成功を祀つた開山神社などの史蹟に富む。臺南州廳、第二守備隊司令部、地方法院、高等工業學校等がある。又附近は製糖業が盛んである。高雄市(タカオ)臺南州の中部に位置し、附近は製糖業が盛んである。築港の完成と相俟つて貿易益々盛んで基隆につぐ開港場である。砂糖・米を輸出する。嘉義市(カギ)臺南州の中央に位置し製糖業が盛んである。阿里山へ鐵道の連絡があり、本島第一の大製材所がある。鳳山(ホウザン)下淡水に臨んだ、鳳山平野の中心地で、本島第一の鳳梨の産地である。又附近に無線電信局の設けがある。屏東(ヘイトウ)元は阿猴ともいふ。鳳山の東に當り、製糖業で名高い。高温・多湿で熱帯植物の栽培に適している。又附近に陸軍飛行第八聯隊がある。恒春(カウシュン)本島最南端に在る町で、気温が高いから、熱帯植物の殖育に適してゐる。

### 東部地方

〔都邑〕臺東・花蓮港。

臺東(タイトウ)卑南溪の下流に臨み、臺東平野の中心地で、臺東廳のある所である。花蓮港(クワレンカウ)奇萊平野の中心地で、東海の良港で花蓮港である。沿岸平野を連らねて鐵道が敷かれ、蘇澳には沿海鐵路の便がある。

### 澎湖諸島

〔都邑〕馬公・花嶼。

馬公(マコウ)澎湖海に臨む良港で、特別開港場である。又軍事上の要地である。港の一部は海軍の要塞地帯で、第三海軍區に属する要港である。花嶼(クワシヨ)馬公の西南方に當り、我が國版圖の西南端に属してゐる。

## 第十一章 朝鮮地方

### 通説

位地區劃 アジア大陸の東部の一大半島で、日本海・黄海の間に突き出でゐる。南は朝鮮・對馬海峡に、北は鴨綠江によつて滿洲國に、東北部は沿海州に接してゐる。面積は二十二萬方軒。人口は千九百五十萬人で行政上十二府・十三道に分れてゐる。(欄外参照)

地勢 元山と開城を結ぶ線によつて南・北に二分する事が出来る。北部は高原性で山脈が多く、南部は日本海に偏して平野がよく開けてゐる。長白山脈は北境の大山脈で西南の方

○阿里山の森林 阿里山は嘉義の東方で四十軒の地に在り、扁柏・紅檜をはじめ多くの木材を出す。森林鐵道を設け、嘉義には大製材所が設けてゐる。

○常に良く出る問題 一、馬公に就いて知る所を述べよ。 二、恒春に就いて述べよ。

○牡丹社 恒春の東北に當り、明治七年蕃人が琉球の漂流民を殺害したため征臺の役を起した時の古戦地として名高い。

○七星岩 パシイ海峡に臨んだ小島で、南洋諸島が我が版圖になるまでは、邦土の最南端に當つてゐた。

○最近よく出る試験問題

左の所在地を挙げ簡単に説明せよ  
(一) 櫻島 (二) 馬公 (三) 帶廣 (四) 輪島 (五) 釜老の瀨

道名	所在地	道名	所在地
慶尚南道	釜山	慶尚北道	大邱
全羅南道	光州	全羅北道	全州
忠清南道	晋州	忠清北道	清州
京畿道	京城	黃海道	海州
江原道	春川	咸鏡南道	咸興
咸鏡北道	羅南	平安南道	平壤
平安北道	新義州		



○主なる河川は鴨綠江・豆満江・大同江・漢江・錦江洛東江。

○人口は約一千九百五十萬人、中内地人四十二萬外國人約二十六萬他は大部朝鮮民族である。容貌は大和民族に似てゐる。木綿・麻の白衣を着て、冠を戴き、鞋をはく、又貴族は床下にオンドルを作るのが有名である。教育も近時公學校・高等普通學校を設けて智識の開發につとめてゐる。

向に國境となつて走つてゐる。又本地方は半島ではあるが地形が大きいため又地勢の關係上長大なものが多く、河川の沿岸は文化の中心となつてゐる。又山脈が中部に蟠り、低い丘陵性の山地が多いため、平野は主に河川の流域に發達し、大同江流域の平壤平野・漢江流域の京城平野・洛東江流域の大邱平野がその主なるものである。海岸線は黄海岸・朝鮮海峽岸によく發達し殊に多島海附近は大小千八百の島々から成り釜山・鎮海などの良港が少くない。

氣候

北部大陸的氣候で、南部は西南海岸を暖流が流れてゐる關係上温暖である。又降雨量は南から北へかけて次第に少くなり、東海岸よりも、西海岸が少い。又朝鮮に特別な三寒四温といふ寒氣と温氣との特殊な氣候の變化がある。(下欄参照)

産業

農業が最も主要な産業で米は南部・西部の平野が主産地である。良質で盛んに内地へ移出される。麥は北方平野・南方水田の裏作に作られ、大豆は本島の到る所に作られて、品質良好で内地に移出されるものが多い。又江原・咸境・兩道には綿の栽培が行はれ、その他煙草及び特産物朝鮮人蔘で又近時養蚕が農家の副業となつて將來を目せられてゐる。林野は全土の七割三分を占め山國であるが濫伐の結果荒廢して終つた。只鴨綠江・豆満江の上流地域には大森林がある。此の地方の材木は筏となつて河を下り新義州で製材される。

○西海岸は天日製鹽に通してゐる。

○開港場は新義州・龍岩浦・鎮南浦・仁川・群山・木浦・釜山・元山・咸津・清津・雄基

○開市場は大邱・京城・平壤。

○開釜連絡船は八時間、旅客専用船景福、徳壽、昌慶不定期用は他に三隻ある。

○最近の試験問題

- 一、朝鮮の道廳所在地を示せ。
- 二、朝鮮の地圖を描き、五大江及び金剛山・白頭山を記入せよ。

○最近の試験問題

朝鮮の略圖を描き、左の所在地管轄道名を記せ。  
(イ)群山 (ロ)白頭山 (ハ)鎮海 (ニ)濟南 (ホ)濟南島。

○三寒四温

これは朝鮮半島の氣候が大陸の氣壓によつて變化されるためで、冬季冷い東北風が三日続く氣壓が緩和され風力が衰へ、又三日位経つと、氣温が低下する。これを繰返へすためにこの名がつけられてゐる。

○牧畜

牛百六十萬頭で毎月五六頭から四十頭を飼ふ。豚は食用に供せられるもの丈で年に八十萬頭。他馬・山羊等の飼育。

○朝鮮の金礦

雲山朝鮮第一でアメリカ人經營。遂安イギリス人經營。昌城フランス人經營。

○大邱は春秋二季の大市場

○海底電線  
釜山―呼子。巨濟島―下関。釜山―下関。元山―松江。

○無線電信局

京城・釜山・木浦・濟州・清津・蔚山・仁川。



○北部海岸

○朝鮮の中央政府  
内務・財務・殖産  
法務・學務・警務。

○朝鮮人は、その  
北部と南部に住す  
る者が、その體格  
氣質を異にしてゐ  
る。北人は沈着頑  
固であるに反し、  
南人は喜劇巧慧で  
ある。之を稱して  
北男南女と評して  
ゐる。

で行く事が出来る。又鴨綠江は開閉式鐵橋によつて瀋州への鐵道連絡をつけて  
ゐる。航路は釜山・元山・仁川を中心にして支那・ウラジホストツク等に通じて  
ゐるが北部海岸は冬季氷結する惧がある。海底電線及び無線電信局の設備も釜  
山・京城を中心にして完備してゐる。

朝鮮地方處誌

南部地方

〔郡邑釜山。馬山。鎮海。大邱。大田。公州。蔚山。慶州。木浦。〕

釜山(フザン)半島の南門に當り、絶影島を前にした、天然の良港である。  
開港場で、内地との交通の門戸に當り、下關とは約八時間で航行できる連絡船  
の便がある。京釜線の起點に當り水陸交通至便でその貿易總額は朝鮮第一であ  
る。米・大豆・牛皮を輸出し、木綿・石油・雜貨類を輸入する。内地人の居住  
する者は二萬以上で殆ど内地の市街と變る處がない位である。又近郊には東萊  
海雲臺温泉があり、浴客で賑ふ。馬山(マサン)鎮海灣に臨んだ一開港場で、  
水産物・米穀の集散が多い。鎮海(チンカイ)釜山の西方に當り、東洋無比  
の天然の良港で、第三海軍區に屬し、軍事上の要港である。大邱(タイキウ)京  
釜線に沿ふた洛東江流域の中心市場で、農産物の集散が多く、特に春・秋二回

蔚山

釜山の東北にあり、征韓の役に加  
藤清正が鐵城した處で、又その沖合  
は日露戦役で名高い。近海は捕鯨場  
として有名である。

濟州島

本半島第一の大島で、周圍凡そ六  
十里、島内には千九百五十米の漢羅  
山が聳えてゐる。

○最近よく出る試験問題

朝鮮の略圖を描き山脈・河川平野を  
記入せよ。

○内鮮間の海底電線

釜山―呼子・巨濟島―下關。  
釜山―下關・元山―松江。

中部地方

〔郡邑京城。仁川。龍山。水原。慶州。海州。釜山。二浦。達安。〕

に定期市場が開かれる。大田(タイデン)錦江の上流に位し、京釜・湖南兩線  
の分岐點で、錦江流域の中心地である。内地人經營の新市街で將來が注目され  
てゐる。公州(コウシュウ)南道々廳の所在地で、附近の平野に米産が多い。  
蔚山(ダンザン)錦江の河口に臨んだ開港場で、米の積出が多い。慶州(ケイ  
シュウ)大邱の東に在る、新羅の舊都で、附近は史蹟に富む。木浦(モツポ)  
半島の西南部に位する開港場である。錦江流域の門戸に當り、近海は漁獲多く  
米・棉花の積出しが行はれ、無線電信の設備がある。

○朝鮮の無線電信局

京城・釜山・木浦・濟州・清津・  
蔚山・仁川。

○仁川の干潮

仁川港内は干潮の差十米に達し、  
その差が甚しいので、三池港と同様  
ドックを設けて汽船の修理に適して  
ゐる。

○朝鮮の海運は釜  
山・仁川・元山等を  
中心としてゐる。  
釜山・仁川・元山等  
が中心で、内地・支  
那・ウラジホスト  
ツク及び沿岸諸港  
間に定期船が往復  
する。冬期は北部  
凍凍結し、夏は西  
南海面が濃霧にお  
そはれ航海を妨げ  
る。

○朝鮮の六大江は  
鴨綠江・豆滿江・  
洛東江・大同江・  
漢江・錦江。



○朝鮮人は冬季寒冷の候には、家屋の床下にオンドルを設けて其の冬寒を防ぎ、又海面の水をくだいて釣魚を行ふ。

○朝鮮人は開城附近が主産地で蔘根をむして乾したものを紅根といつて、又單に日に晒したものを白蔘といふ。共に強壯劑興奮劑として珍重される。

○朝鮮人は冬季寒冷の候には、家屋の床下にオンドルを設けて其の冬寒を防ぎ、又海面の水をくだいて釣魚を行ふ。  
○朝鮮人は開城附近が主産地で蔘根をむして乾したものを紅根といつて、又單に日に晒したものを白蔘といふ。共に強壯劑興奮劑として珍重される。

### 北部

〔郡邑〕平壤。鎮南浦。新義州。龍眼浦。元山。雲山。咸興。羅南。清津。平壤（ヘイジョウ）大同江の中流に臨み、北朝鮮第一の都會で、水陸交通の要地に當り、商工業も盛んに行はれ、大豆・米・煙草等の集散が盛んに行はれる。市の内外には兵器・煙草・砂糖・セメント等の工場が多い。平安南道の所在地で、龍眼浦にあり、近くには陸軍飛行隊がある。近郊には支那古代文化の及んでゐた事を證する古墳が見されてゐる。鎮南浦（チナンポ）大同江の北岸に臨む開港場で、平南線の終點に當り水陸交通の要地である。米穀の集散が行はれ製鍊所の設けがある。雲山（ウンサン）アメリカ人の經營してゐる朝鮮第一の金山のある所である。新義州（シンギシウ）鴨綠江に臨み、滿州の

○最近よく出る試験問題  
朝鮮の縦貫鐵道に沿ふ都會を示せ。  
朝鮮の政治組織に就いて述べよ。

### 鴨綠江

本邦第一の長流。滿州、朝鮮を境し、源を白頭山に發し、黃海に入る。解氷期になると、上流の森林から出た木材を筏にして新義州まで送る。龍岩浦より安東迄は二千噸級の汽船が通る。安東から中江鎮までは支那船が通ることが出来る。新義州、安東間には開閉鐵橋の架設がある。

### 元山

○元山は東海岸第一の良港。

### 常によく出る問題

朝鮮と内地との歴史上の關係を述べよ。

### 本諸島の住民

人口六萬内地人一萬、他は土人でミクロネシアに屬しカナカマチャムロの二族に分けらる。土人は常に裸體で腰巻をまきつてゐる。兩種共温順、快活、懶惰の習慣あり。

### 最近よく出る試験問題

一、關東州の産業と氣候との關係を述べよ。  
二、諸子の郷里から南洋に到る交通線を述べよ。

### 常に良く出る問題

關東州と南洋諸島との軍事上の價値を比較せよ。

○羅南は十九師團司令部のある所。

○本諸島は東京市の西南二千四百軒面積二千二百方軒、南北二千四百軒、東西四千五百軒の間に點在す。

○氣候は年平均二十七度。海洋性の氣候であるから驟雨あり一年中の四季の變化なし。

安東との間は有名な開閉橋によつて連絡をつけてゐる。開港場で木材の集散が多く營林廠がある。平安北道々廳の所在地。龍眼浦（リウガンポ）鴨綠江河口に臨む開港場で、木材の集散が活潑に行はれる。元山（ゲンサン）永興灣の南岸に臨む。東海岸第一の良港で、海産物・牛・大豆の集散地で又附近は軍事上の要塞地帯である。咸興（カンキヤウ）咸鏡南道々廳の所在地である。羅南（ラナン）咸鏡北道の道廳の所在地で、第十九師團司令部がある。清津（セイシン）羅南の東北に當る開港場で、間島に通する要地に當り、會寧との間に鐵道が出來て、貨物の出入が多い。

## 第十二章 南洋諸島

### 通説

南洋諸島は太平洋の西北部に位して、以前は獨領であつたが戰後我が國が委任統治する様になつたもので、南洋廳の長官によつて行政が行はれてゐる。各島共火山島又は珊瑚島で氣温高く濕潤であるから、椰子・バナナ、鳳梨などの植物が生育し、主として土人の主食物となつてゐる。又甘蔗の栽培が非常に盛んである。アンガウル島及びその他の島から燐礦を産し、これは南洋諸島の



○軍事上重大な価値がある。

○南洋諸島の価値は産業上、交通上、軍事上から見る事が出来る。

○アンガウル島及びその他二三の島から産する燐は南洋諸島中唯一の利源でこれは海島の燐が珊瑚礁の石灰岩に作用して出来たものである。

主産物である。現在我が國人が盛に採掘してゐる。又近海からは貝類・鱈等がとれる。南洋諸島は東インド・オーストラリア諸島との取引を迅速にしたならば南太平洋の商權を握ることが出来るであらう。又今後の世界市場の競争場が太平洋に移る時、軍事上重大な価値を持つものである。

### 處 誌

#### マリヤナ諸島

〔島嶼〕サイパン・グワム。

サイパン島。我が國の委任統治諸島中の主島で、甘蔗と棉の栽培とが行はれ特に砂糖は南洋第一の主産物である。ガラパンは本島に在る主邑である。グワム島。最大島であつて、アメリカ合衆國の統治に屬してゐる。太平洋中の貯炭所であつた北太平洋横断海底電信の中継所になつてゐる。南方に當るネロ海底は深さ九千八百米に達す。海底電線は東京から小笠原の二見港まで日本線に屬しこれから本島を経てサンフランシスコに至るまでは米國の線となる。

#### カロリン諸島

〔島嶼〕ボナベ・トルック・ヤップ・アンガール・コロル・パラウ。

ボナベ島。最大島で降雨量は年四千三百耗に達す。トルック島。南洋諸島の

#### ○南洋諸島のある所

マーシャル諸島

ヤルト島

○面積は三千四百方軒。

○人口は七十七萬人。(大部分支那人)。

○本州の鑛業は目下調査中、石綿・重晶石・石灰石、燐鐵の經營、石灰と鐵の年産額五千萬圓。

中央に在り、環湖の中にある火山島で、土人は貝殻及びココ椰子を装身具とした異様な風俗をよるこぶ。海軍司令部がある。ヤップ島。カロリン諸島の西部に在り、グワム島・關領インド・沖繩から海底電線が通じてゐる。パラウ島。ヤップ島の西南に當り、ボナベ島に次ぐ大島である。コロル島。南洋諸島のあつる所で、附近にマルカルといふ良港がある。アンガール島。南端に當り、南洋第一の燐鐵があり産出が多く大部分は横濱に送り大阪にて製精される。

#### マーシャル諸島

〔島嶼〕ジャポール。

ヤルト島。全島珊瑚礁から成り、中央に大礫湖がある。大船を碇泊する事の出来る良港で、東南のジャポールは首邑で我海軍が日獨戦の際最初に占領した良港である。

### 第十三章 關東州 (租借地)

#### 通説

滿州の最南部に突き出た遼東半島の南部で北は南滿州、東南は黄海に、南は支那の山東半島に臨んでゐる。本州の大部分は丘陵性の山地で、平地には長大なものはない。海岸は出入が多く良港が多い。氣候は我奥羽地方と同緯度で大陸性を帯び寒暑の差が甚しい。州内は山地が多く土地の狭い關係

地理 諸島

#### ○南洋諸島

人口約六萬、中内地人は一萬人、他は土人で、ミクロネシアに屬するカナカ族とチャムロ族との二種があるカナカ族は主にマーシャル・カロリン諸島に住み野蠻の風を脱した。チャムロはマリヤナ諸島に住んで約三千年文化の程度ははるかに前者に優れてゐる。

#### ○最近よく出る問題

- 一、東京から大連に行く鐵道線・航路及びその鐵道線に沿ふ主要都市を築げよ。
- 二、關東州の氣候に就て述べよ。

#### ○コブラ

椰子の果肉を乾して人造バター、石鹼等の原料や食料となる。

#### ○最近の試験問題

旅順より奉天經由門司に至る沿線の主要都會を上げよ。

#### ○關東州の政治

日清戦役の結果、清は我が國に割譲したが、三國干渉の結果清へ返還。日露戦役の結果我が國の權利下となる。租借期間九十九年、關東州長官が政務を總理する。



○本島の水産業は海岸線が長いため發達してゐる。總額百七十萬圓。天日製鹽百萬圓以上。

○航路は大連より長崎・門司・神戸・上海・大阪・天津・營口。

○無線電信局は柳樹屯、大三島。

○海底電線は大連より長崎・芝罘・佐世保。

○遼東半島は大部分珪岩から成つてゐて、これからガラスや耐火煉瓦を造り、インド・オーストリア方面へ販路を擴めつゝある。

で農業は振はないが、鐵・水産業は將來を有望視されてゐる。近時工業は豆油・皮革・セメント方面に發達して來た。

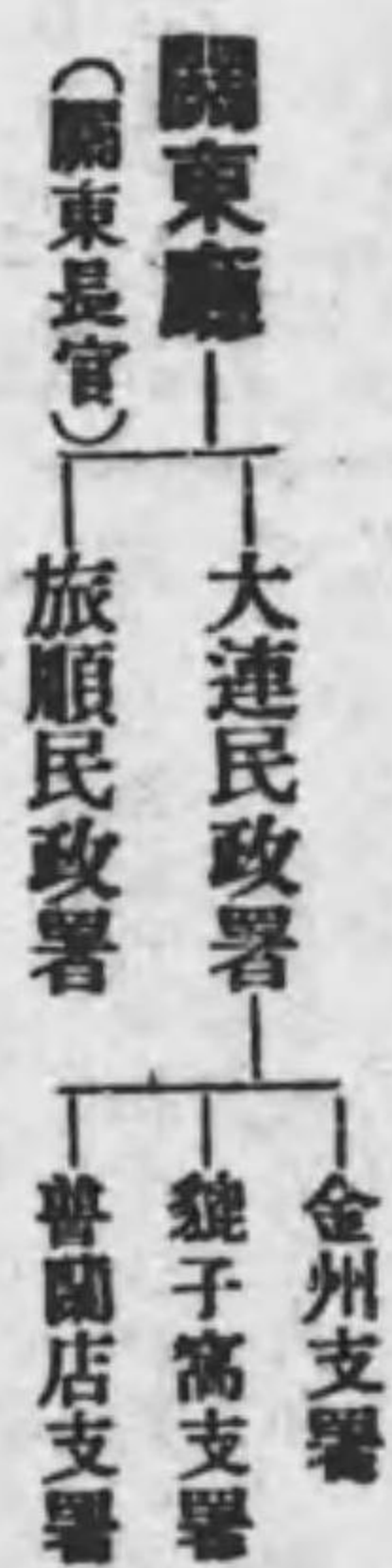
**都邑**

旅順の人口は二萬三千。大連の人口は二十二萬。

大連(ダイレン)大連灣の南岸に在る開港場で滿州の咽喉に當る。埠頭の規模の大なることは東洋第一である。港内に三箇の大埠頭が突き出て二萬噸級の船を入れる事が出来る。市街は放射線狀で四通發達し、大廣場の周圍には官廳・ホテル等の宏大な建物が並んでゐる。歐州・アジア連絡の要地である。

旅順市(リヨジュン)半島の南端に位し、天然の良港で、關東廳・高等法院工科大學等がある。又附近の二百三高地は日清・日露戦役の古戰場で名高い。人口二萬三千人。東鶏冠山・二百三高地・黄金山等は戦蹟で名高い。東鶏冠山の俗稱は幽靈砲臺といひ、旅順を瞰下する處に在る。二百三高地の乃木少尉の墓は参拜する者をして思はず涙を催させる。金州(キンシュウ)大連市の北東に在る純支那風の市街で日露戦役の古戰場とて名高い。

**日本地理**



○南滿州鐵道 大連から滿州の南半を買いてゐる半官半民のもので鐵道の他礦業・ホテル、港灣、船舶、工業等を經營してゐる。資本四億四千萬圓。

○大連市に就て 大連の港はもと一漁村であつたが、ロシアは關東州を租借してダルニーと呼び、以來極東經營の根據地として大規模の市街・港灣の設備に着手したのを日露戦役の後我國が完成したものである。

昭和十年四月十日印刷  
昭和十年四月十五日發行

非賣品

發行人 鶴岡一雄  
東京市牛込區市谷台町八番地

印刷人 造谷林藏  
東京市牛込區築地町六番地

印刷所 林印刷所  
東京市牛込區築地町六番地



發行所

東京市牛込區市ケ谷台町八

東京豫備學校  
△電話四谷七八〇番  
△發售東京五七二〇〇番



3  
61